

第3回(平成24年度)
清須市 市民満足度調査報告書

平成24年12月

清 須 市

第3回（平成24年度）清須市 市民満足度調査報告書

目 次

I. 調査概要	1
1. 調査の背景と目的	1
2. 調査項目	1
(1) 回答者の属性（問1～6）	1
(2) 市の取組みに関する満足度・重要度（問7：計37項目）	2
3. 調査の方法	3
4. 発送・回収状況	4
II. 調査結果	5
1. 回答者の属性	5
(1) 性別	5
(2) 年齢	5
(3) 居住地域	6
(4) 職業	6
(5) 家族構成	7
(6) 居住年数	7
2. 調査結果	8
(1) 施策分野別に見た調査結果	8
(2) 設問項目別に見た調査結果	14
(3) 施策に関する市民意識の満足度と重要度の相関	26
(4) 施策に関する市民意識の満足度と重要度の相関（経年変化）	29
III. 回答理由等の概要	36
1. 回答理由等の総数	36
2. 回答理由の傾向	36
3. 施策項目別調査結果の分析	45
IV. 参考資料	83
1. 調査用紙	83
2. 参考資料	95

I. 調査概要

1. 調査の背景と目的

本調査は、市が行う施策に対して、市民の皆さまが現在どの程度満足と感じているか、そして今後どれくらい重要と感じているかを統計的に整理することにより、平成 18 年度に策定し平成 23 年度に改訂した清須市第 1 次総合計画（後期計画期間：平成 24 年度～平成 28 年度）（以下「総合計画」という。）の進捗状況を把握するとともに、今後の清須市のまちづくりに反映することを目的とするものである。

2. 調査項目

本調査では、以下の項目に関してアンケート調査を行った。

(1) 回答者の属性（問 1～6）

- ・性別
- ・年齢
- ・居住地域
- ・職業
- ・家族構成
- ・居住年数

前回調査（平成 22 年 6～7 月実施）

平成 17 年 7 月 7 日の西枇杷島町・清洲町・新川町による 3 町合併及び平成 21 年 10 月 1 日の春日町との合併を踏まえ、居住年数を、5 年（西枇杷島町・清洲町・新川町による 3 町合併時）以上か否か、5 年未満の場合は 1 年（清須市・春日町による合併時）未満か否かを調査項目とした。

今回の調査

現時点での合併後の年数を勘案して、居住年数を、それぞれ 7 年（西枇杷島町・清洲町・新川町による 3 町合併時）以上か否か、7 年未満の場合は 3 年（清須市・春日町による合併時）未満か否かを調査項目とした。

○第 1 回調査及び前回調査の内容

第 1 回調査は、平成 20 年 11 月に実施した。また、前回は、平成 22 年 6～7 月に実施した。調査項目は、経年での満足度・重要度の変化を捉えるため同じ項目としているが、平成 23 年度の総合計画の改訂を踏まえ、今回は 1 項目の追加と施策分野を変更した。

なお、調査票の発送数（調査対象）は、第 1 回調査は 4,000 人、前回は春日町との合併を踏まえ 4,500 人に増加し、今回も同数の発送数とした。

○百分率について

比率については、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計が 100%にならない場合がある。

(2)市の取組みに関する満足度・重要度（問7：計37項目）

第1回及び前回の市民満足度調査に登載した施策項目に、新たに1項目を加えた37項目を対象とした。また、総合計画の施策項目の7分野に即して、以下のとおり分類集計を行った。

■施策分野とアンケートの設問項目

施策の分野	アンケートの設問項目
1 安全・安心で自然が息づくまちづくり	1 水害を防ぐ施設の整備
	2 防災機能の強化
	3 防犯・交通安全
	4 消防・救急体制
	5 上水道・下水道
	6 ごみ処理・資源回収、し尿処理
	7 斎苑施設の整備
2 健康で思いやりのあふれるまちづくり	8 健康づくり、各種健(検)診の実施
	9 福祉センターの施設運営
	10 子育てに関する支援
	11 障がい者の支援
	12 高齢者の支援
	13 国民健康保険・介護保険などの事業、生活保護などの支援
	14 青少年の健全育成
	15 消費者相談や啓発活動
	16 自治・コミュニティ活動の支援
	17 ボランティア・NPO活動の支援
18 男女共同参画社会の推進	
3 水と緑に恵まれうるおいのあるまちづくり	19 環境美化・保全活動、循環型社会形成の推進
	20 公園・緑地の整備・維持管理
	21 河川歩道の整備・維持管理
	22 農業振興、土地改良・用水路整備、食育の推進
4 便利で快適に暮らせるまちづくり	23 駅周辺開発・土地区画整理の推進
	24 街路樹・植樹帯の維持管理
	25 市道の整備・維持管理
	26 コミュニティバスの運行
5 歴史・伝統・文化・教育を大切にするまちづくり	27 小学校・中学校の施設整備
	28 生涯学習機会の提供
	29 文化活動、伝統芸能・祭りの支援
	30 文化財の保護
	31 スポーツ・レクリエーション施設の運営・管理
6 創造的にいきいきと働くことのできるまちづくり	32 他の市町村との交流、国際交流
	33 中小企業の支援、商店街活性化
7 新しい時代に対応した参加と交流のまちづくり	34 観光の振興
	35 市民参加の推進、広報広聴活動
	36 市役所業務の情報システム化
	37 行政改革の推進

【参考】設問内容

市の取組みに対する満足度・重要度についてお尋ねします。

問7 あなたは市の施策について、どのようにお考えですか。以下のそれぞれの取組みに係る「現状の満足度」と「今後の重要度」について、あなたのお考えに最も近いものをそれぞれ1つずつ選び、その番号を○で囲んでください。「現状の満足度」と「今後の重要度」の下の〔 〕内に、お答えいただいた理由や施策に関する要望等がありましたら、どのようなことでも構いませんので、ご記入ください。

《記入例》

○ □□□の整備
□□□などの施設を建設し△△△に努めています。

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

※満足度・重要度の具体的な理由や、施策に関する要望等がありましたらご記入ください。

3. 調査の方法

本アンケート調査は、以下の仕様・方法により実施した。

- ・調査地域 清須市全域
- ・調査対象 市内に居住する満20歳以上の個人（平成24年5月1日現在）
- ・発 送 数 4,500人
- ・抽出方法 住民基本台帳による単純無作為抽出法
- ・調査方法 郵送調査票法（郵送配布・郵送回収）
- ・調査期間 平成24年6月20日から7月20日まで

4. 発送・回収状況

アンケートの性別・年齢別発送・回収状況は以下のとおりである。全体の回収率は前回よりもやや上昇し、第1回目とはほぼ同様となった。

回収率は、過去2回と同様に、男性よりも女性の方が高い。年齢別では、総じて年齢が低くなるにつれて回収率も低下しており、20歳代の回収率が最も低い。

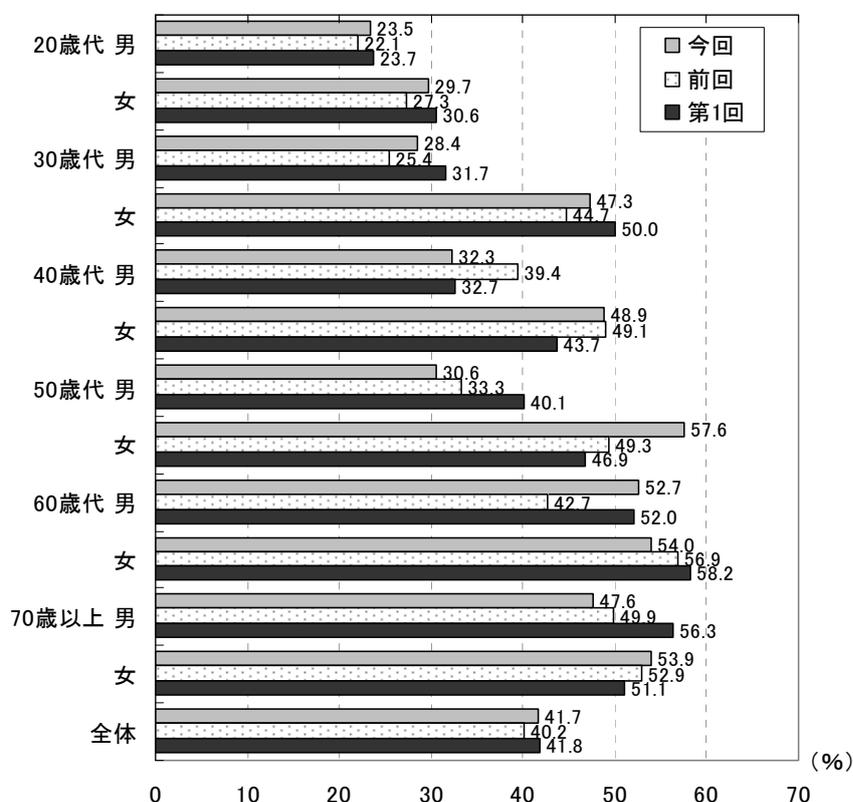
また、前回と比較して、20歳代及び30歳代の男性・女性、60歳代の男性並びに50歳代、70歳以上の女性は、回収率が上昇している。

■性別・年齢別発送・回収状況

年代	今回			前回			第1回		
	発送数	回収数	回収率	発送数	回収数	回収率	発送数	回収数	回収率
20歳代 男	507	119	23.5%	507	112	22.1%	465	110	23.7%
20歳代 女	505	150	29.7%	501	137	27.3%	500	153	30.6%
30歳代 男	408	116	28.4%	437	111	25.4%	357	113	31.7%
30歳代 女	406	192	47.3%	434	194	44.7%	386	193	50.0%
40歳代 男	350	113	32.3%	330	130	39.4%	257	84	32.7%
40歳代 女	348	170	48.9%	324	159	49.1%	279	122	43.7%
50歳代 男	278	85	30.6%	294	98	33.3%	309	124	40.1%
50歳代 女	276	159	57.6%	290	143	49.3%	335	157	46.9%
60歳代 男	338	178	52.7%	347	148	42.7%	273	142	52.0%
60歳代 女	337	182	54.0%	343	195	56.9%	294	171	58.2%
70歳以上 男	374	178	47.6%	349	174	49.9%	263	148	56.3%
70歳以上 女	373	201	53.9%	344	182	52.9%	282	144	51.1%
属性不明		20			25			11	
合計	4,500	1,863	41.7%	4,500	1,808	40.2%	4,000	1,672	41.8%

※今回の回収率（41.7%）は、転居先不明等により調査票が返送された30人を除いて算出した。

■性別・年齢別回収率



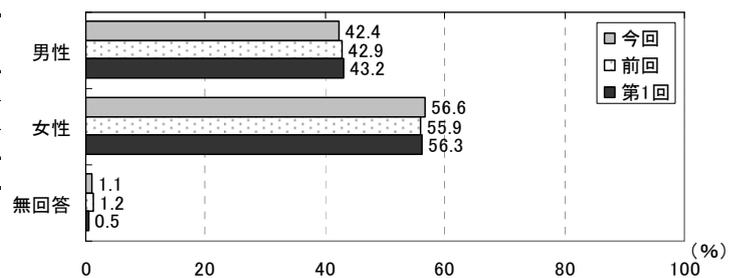
Ⅱ. 調査結果

1. 回答者の属性

(1) 性別

回答者は、女性が多く、56.6%を占めている。これは、過去2回と同様である。

区分	構成比(%)		
	今回	前回	第1回
男性	42.4	42.9	43.2
女性	56.6	55.9	56.3
無回答	1.1	1.2	0.5
計	100.0	100.0	100.0

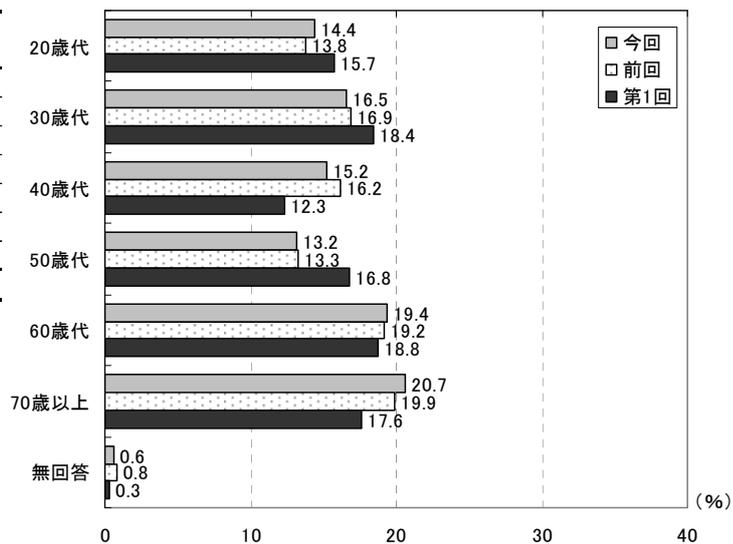


(2) 年齢

回答者は、60歳以上の方が多く、これは、過去2回と同様である。

また、20歳代、60歳代、70歳代が占める割合は、前回よりもやや増加している。

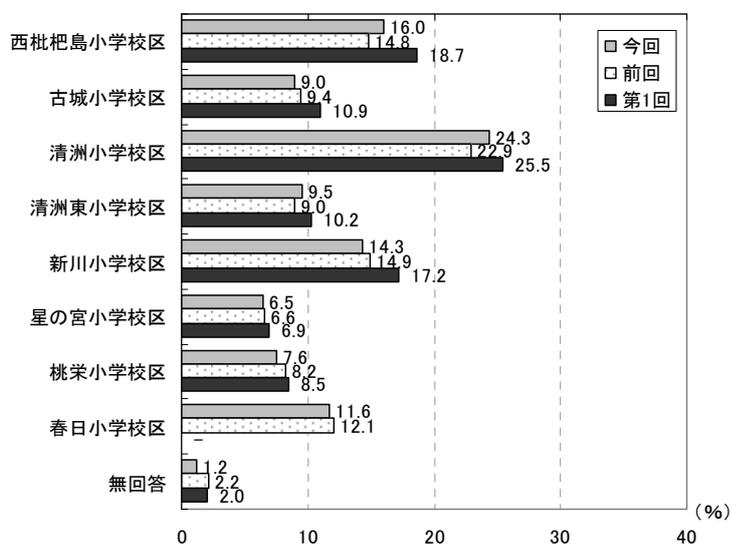
区分	構成比(%)		
	今回	前回	第1回
20歳代	14.4	13.8	15.7
30歳代	16.5	16.9	18.4
40歳代	15.2	16.2	12.3
50歳代	13.2	13.3	16.8
60歳代	19.4	19.2	18.8
70歳以上	20.7	19.9	17.6
無回答	0.6	0.8	0.3
計	100.0	100.0	100.0



(3) 居住地域

回答者の居住地域は、概ね学区内の人口に応じた回答者数の割合となっている。

区分	構成比(%)		
	今回	前回	第1回
西枇杷島小学校区	16.0	14.8	18.7
古城小学校区	9.0	9.4	10.9
清洲小学校区	24.3	22.9	25.5
清洲東小学校区	9.5	9.0	10.2
新川小学校区	14.3	14.9	17.2
星の宮小学校区	6.5	6.6	6.9
桃栄小学校区	7.6	8.2	8.5
春日小学校区	11.6	12.1	-
無回答	1.2	2.2	2.0
計	100.0	100.0	100.0

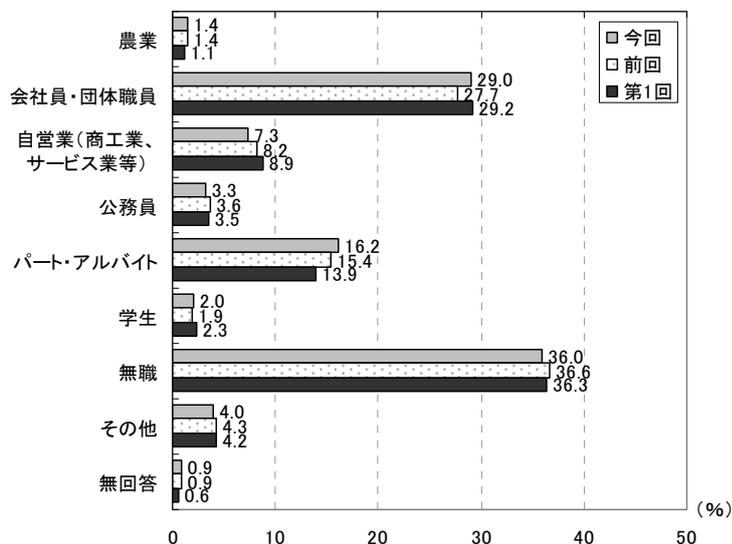


(4) 職業

回答者の職業は、高齢の方の回答が多いこともあり無職の割合が高い。これは、過去2回と同様である。

また、前回と比較して、会社員・団体職員の割合は1.3%、パート・アルバイトの割合は0.8%それぞれ増加している。

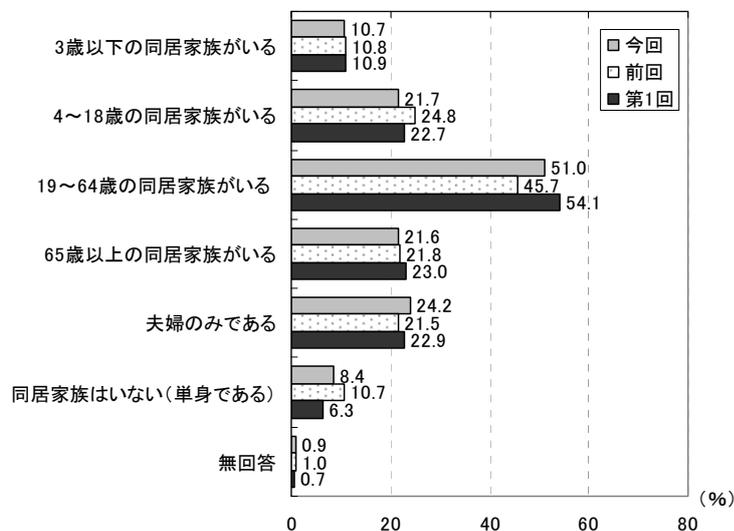
区分	構成比(%)		
	今回	前回	第1回
農業	1.4	1.4	1.1
会社員・団体職員	29.0	27.7	29.2
自営業(商工業、サービス業等)	7.3	8.2	8.9
公務員	3.3	3.6	3.5
パート・アルバイト	16.2	15.4	13.9
学生	2.0	1.9	2.3
無職	36.0	36.6	36.3
その他	4.0	4.3	4.2
無回答	0.9	0.9	0.6
計	100.0	100.0	100.0



(5) 家族構成

家族構成は、19～64歳の同居家族がいるとする割合が前回より5.3%上昇し、過半数を占めており最も多い。これは、過去2回も同様の傾向にある。

区分	構成比(%)		
	今回	前回	第1回
3歳以下の同居家族がいる	10.7	10.8	10.9
4～18歳の同居家族がいる	21.7	24.8	22.7
19～64歳の同居家族がいる	51.0	45.7	54.1
65歳以上の同居家族がいる	21.6	21.8	23.0
夫婦のみである	24.2	21.5	22.9
同居家族はいない(単身である)	8.4	10.7	6.3
無回答	0.9	1.0	0.7
計	100.0	100.0	100.0

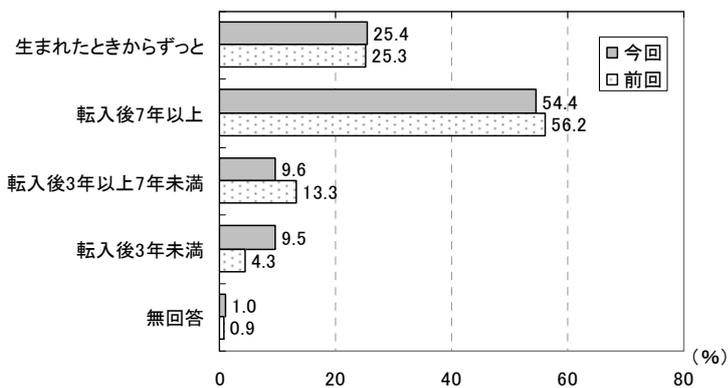


(6) 居住年数

居住年数は、転入後7年以上の割合が過半数を占めており、平成17年の合併・市制施行以前からの住民が、回答者の79.8%を占めている（前回調査時点の、合併前からの住民の割合は81.5%）。

前回調査と比較すると、転入後3年未満の割合が上昇し、3年以上7年未満並びに7年以上の割合が減少している。

区分	構成比(%)		
	今回	前回	第1回
生まれたときからずっと	25.4	25.3	-
転入後7年以上	54.4	56.2	-
転入後3年以上7年未満	9.6	13.3	-
転入後3年未満	9.5	4.3	-
無回答	1.0	0.9	-
計	100.0	100.0	-



注) 前回調査の選択肢は、「生まれたときからずっと」「転入後5年以上」「転入後1年以上5年未満」「転入後1年未満」となっている。

今回の調査では、前回との比較を行うため、期間が同一となる「転入後7年以上」と「転入後5年以上」、「転入後3年以上7年未満」と「転入後1年以上5年未満」、「転入後3年未満」と「転入後1年未満」を比較する形で図表を作成した。

2. 調査結果

(1) 施策分野別に見た調査結果

設問項目 37 項目を下表のように施策分野で分類し、調査結果の集計を行った。

施策分野	設問番号	設問項目	施策分野	設問番号	設問項目
1 安全・安心	1	水害を防ぐ施設の整備	3 水と緑、 うるおい	19	環境美化・保全活動、循環型社会形成の推進
	2	防災機能の強化		20	公園・緑地の整備・維持管理
	3	防犯・交通安全		21	河川歩道の整備・維持管理
	4	消防・救急体制		22	農業振興、土地改良・用水路整備、食育の推進
	5	上水道・下水道	4 便利・快適	23	駅周辺開発・土地区画整理の推進
	6	ごみ処理・資源回収、し尿処理		24	街路樹・植樹帯の維持管理
	7	斎苑施設の整備		25	市道の整備・維持管理
2 健康・福祉・コミュニティ	8	健康づくり、各種健(検)診の実施	5 教育・文化・スポーツ	26	コミュニティバスの運行
	9	福祉センターの施設運営		27	小学校・中学校の施設整備
	10	子育てに関する支援	28	生涯学習機会の提供	
	11	障がい者の支援	29	文化活動、伝統芸能・祭りの支援	
	12	高齢者の支援	30	文化財の保護	
	13	国民健康保険・介護保険などの事業、生活保護などの支援	31	スポーツ・レクリエーション施設の運営・管理	
	14	青少年の健全育成	32	他の市町村との交流、国際交流	
	15	消費者相談や啓発活動	6 産業振興	33	中小企業の支援、商店街活性化
	16	自治・コミュニティ活動の支援		34	観光の振興
	17	ボランティア・NPO活動の支援	7 市民参加・行革	35	市民参加の推進、広報広聴活動
	18	男女共同参画社会の推進		36	市役所業務の情報システム化
			37	行政改革の推進	

○調査結果からみる分析の考え方

「現状の満足度」は、現時点における市民の満足度の絶対的な割合（例：水害を防ぐ施設の整備については、市民の〇〇%が満足している）を把握する上では有効である。

しかし、満足・不満足の評価は、市民一人ひとりによって期待している割合（期待値）と実際に受益、経験した割合との比較によって判断されるものと考えられる。

また、実際に受益、経験したことのないサービス（設問項目）については、「どちらともいえない」が回答として選択される傾向にあると考えられ、「ごみ処理」のように多くの市民が受益、経験しているサービスについては、「どちらともいえない」の回答は少なく、満足・不満足に対して多くの回答が得られた。

一方、「男女共同参画社会の推進」のような設問項目では、「どちらともいえない」という回答が大半であった。

こうしたことから、単に満足度の割合が高いからといって、一概に評価はできないものである。このため、分析の考え方は次の視点によるものとする。

①施策に対する市民の満足度と重要度の相関

《26 ページ以降に記載》

②満足度と重要度の経年変化

過去と現時点における満足度、重要度を比較した上で、向上しているか否かという視点から評価する。

また、経年変化は、直前の調査結果との比較とともに、第1回調査（平成20年度に実施）を起点とした長期的な視点も合わせて評価を行う。

《29 ページ以降に記載》

①満足度

今回の調査の結果、施策全体に関して、「満足している」、「やや満足している」と回答した人の割合は33.8%（11.2%+22.6%）であり、不満を感じている人の割合11.0%（3.2%+7.8%）に対して相対的に高い。

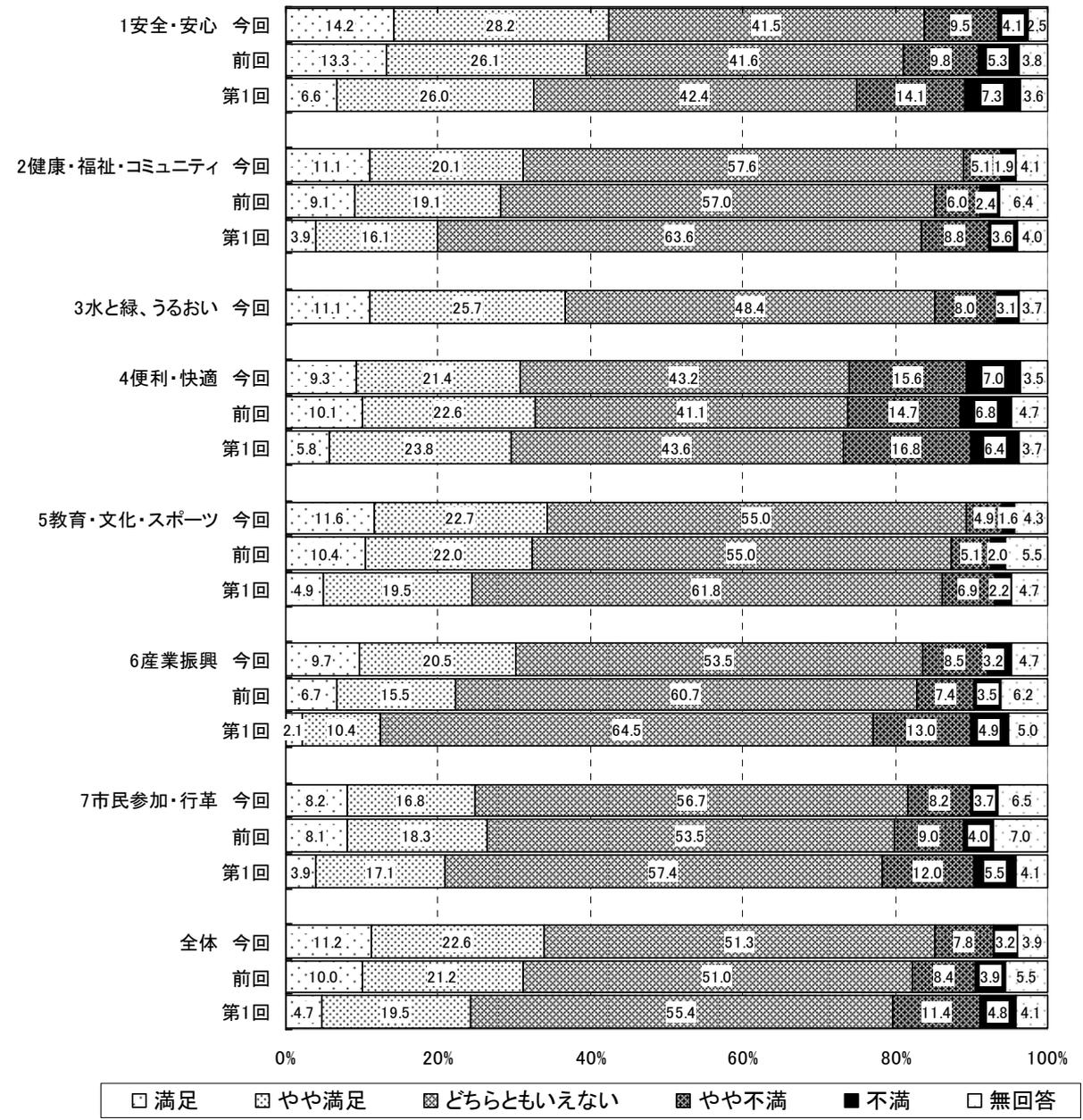
「満足している」、「やや満足している」と回答した割合が最も高い施策分野は、「安全・安心」で、42.4%（14.2%+28.2%）となっており、次いで、「水と緑、うるおい」の36.8%（11.1%+25.7%）、「教育・文化・スポーツ」の34.3%（11.6%+22.7%）の順となっている。

一方、「不満である」、「やや不満である」と回答した割合が最も高い施策分野は、「便利・快適」の22.6%（7.0%+15.6%）であり、次いで「安全・安心」で13.6%（4.1%+9.5%）となっている。「安全・安心」に関する施策は、回答者によってその評価に差が生じていることが分かる。

前回との比較では、「満足している」、「やや満足している」と回答した人の割合が高くなっている分野が多い。

		満足		やや満足		どちらとも いえない		やや不満		不満		無回答	
		割合	増減	割合	増減	割合	増減	割合	増減	割合	増減	割合	増減
1安全・安心	今回	14.2	0.9	28.2	2.1	41.5	-0.1	9.5	-0.3	4.1	-1.2	2.5	-1.3
	前回	13.3	6.7	26.1	0.1	41.6	-0.8	9.8	-4.3	5.3	-2.0	3.8	0.2
	第1回	6.6		26.0		42.4		14.1		7.3		3.6	
2健康・福祉・コミュニティ	今回	11.1	2.0	20.1	1.0	57.6	0.6	5.1	-60.9	1.9	-0.5	4.1	-2.3
	前回	9.1	5.2	19.1	3.0	57.0	-6.6	66.0	57.2	2.4	-1.2	6.4	2.4
	第1回	3.9		16.1		63.6		8.8		3.6		4.0	
3水と緑、うるおい	今回	11.1		25.7		48.4		8.0		3.1		3.7	
	前回	-		-		-		-		-		-	
	第1回	-		-		-		-		-		-	
4便利・快適	今回	9.3	-0.8	21.4	-1.2	43.2	2.1	15.6	0.9	7.0	0.2	3.5	-1.2
	前回	10.1	4.3	22.6	-1.2	41.1	-2.5	14.7	-2.1	6.8	0.4	4.7	1.0
	第1回	5.8		23.8		43.6		16.8		6.4		3.7	
5教育・文化・スポーツ	今回	11.6	1.2	22.7	0.7	55.0	0.0	4.9	-0.2	1.6	-0.4	4.3	-1.2
	前回	10.4	5.5	22.0	2.5	55.0	-6.8	5.1	-1.8	2.0	-0.2	5.5	0.8
	第1回	4.9		19.5		61.8		6.9		2.2		4.7	
6産業振興	今回	9.7	3.0	20.5	5.0	53.5	-7.2	8.5	1.1	3.2	-0.3	4.7	-1.5
	前回	6.7	4.6	15.5	5.1	60.7	-3.8	7.4	-5.6	3.5	-1.4	6.2	1.2
	第1回	2.1		10.4		64.5		13.0		4.9		5.0	
7市民参加・行革	今回	8.2	0.1	16.8	-1.5	56.7	3.2	8.2	-0.8	3.7	-0.3	6.5	-0.5
	前回	8.1	4.2	18.3	1.2	53.5	-3.9	9.0	-3.0	4.0	-1.5	7.0	2.9
	第1回	3.9		17.1		57.4		12.0		5.5		4.1	
全体	今回	11.2	1.2	22.6	1.4	51.3	0.3	7.8	-0.6	3.2	-0.7	3.9	-1.6
	前回	10.0	5.3	21.2	1.7	51.0	-4.4	8.4	-3.0	3.9	-0.9	5.5	1.4
	第1回	4.7		19.5		55.4		11.4		4.8		4.1	

■施策分野別にみた満足度の結果グラフ



②重要度

今回の調査の結果、施策全体に対して「重要である」「やや重要である」との回答は、63.8% (38.2%+25.6%) である。

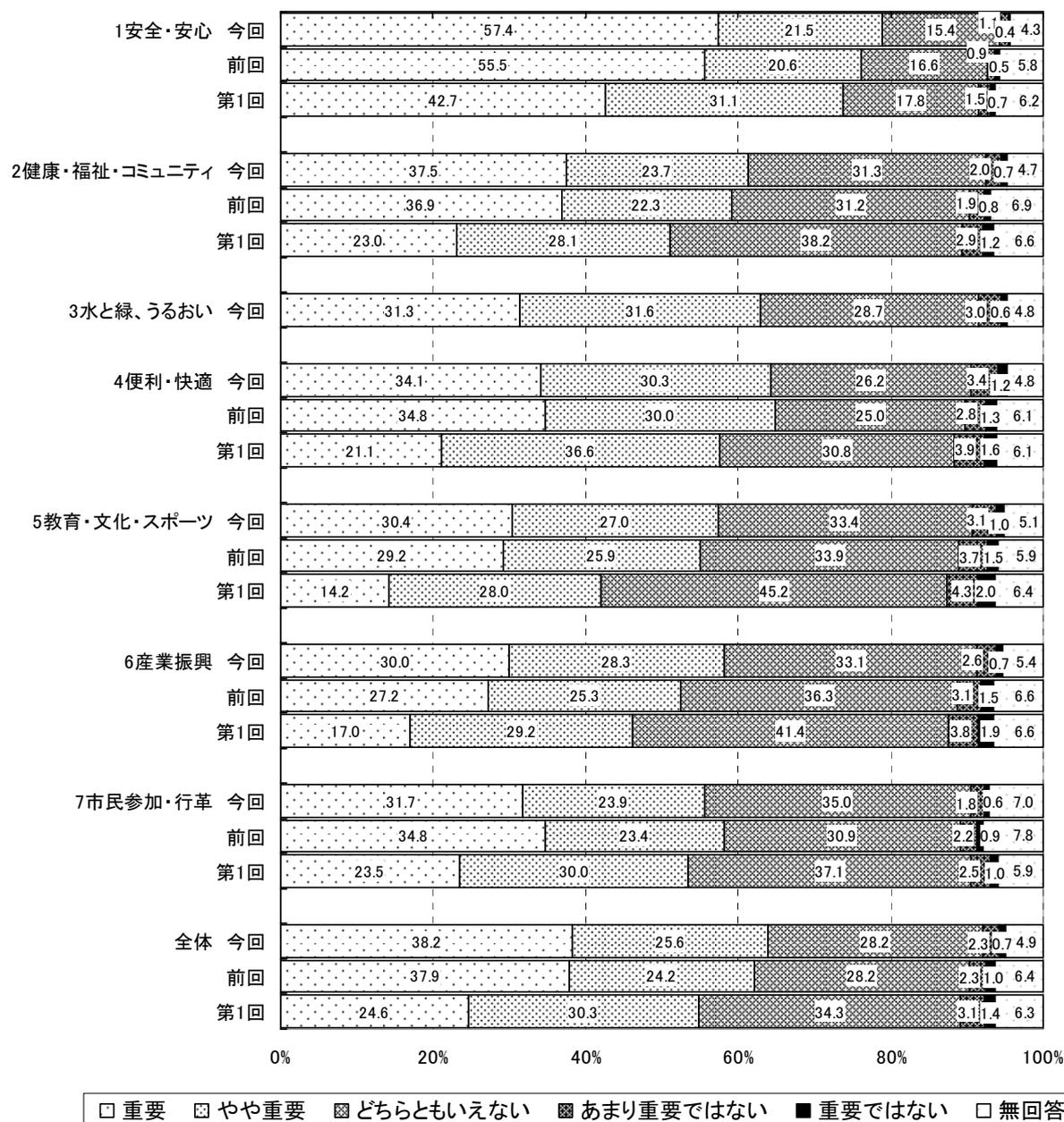
「重要である」、「やや重要である」との回答が多い施策分野は、第1回調査から引き続いて「安全・安心」で78.9% (57.4%+21.5%) となっており、次いで「便利・快適」の64.4% (34.1%+30.3%)、「水と緑、うるおい」の62.9% (31.3%+31.6%) が続いている。

一方、「重要ではない」、「あまり重要ではない」とする回答は、各施策分野を通じて割合が低い。最も高い施策分野は、「便利・快適」の4.6% (1.2%+3.4%) となっている。

前回との比較では、「重要である」、「やや重要である」と回答した人の割合が高くなっている分野が多い。

		重要		やや重要		どちらとも いえない		あまり重要 ではない		重要ではない		無回答	
		割合	増減	割合	増減	割合	増減	割合	増減	割合	増減	割合	増減
1安全・安心	今回	57.4	1.9	21.5	0.9	15.4	-1.2	1.1	0.2	0.4	-0.1	4.3	-1.5
	前回	55.5	12.8	20.6	-10.5	16.6	-1.2	0.9	-0.6	0.5	-0.2	5.8	-0.4
	第1回	42.7		31.1		17.8		1.5		0.7		6.2	
2健康・福祉・コミュニティ	今回	37.5	0.6	23.7	1.4	31.3	0.1	2.0	0.1	0.7	-0.1	4.7	-2.2
	前回	36.9	13.9	22.3	-5.8	31.2	-7.0	1.9	-1.0	0.8	-0.4	6.9	0.3
	第1回	23.0		28.1		38.2		2.9		1.2		6.6	
3水と緑、うるおい	今回	31.3		31.6		28.7		3.0		0.6		4.8	
	前回	-		-		-		-		-		-	
	第1回	-		-		-		-		-		-	
4便利・快適	今回	34.1	-0.7	30.3	0.3	26.2	1.2	3.4	0.6	1.2	-0.1	4.8	-1.3
	前回	34.8	13.7	30.0	-6.6	25.0	-5.8	2.8	-1.1	1.3	-0.3	6.1	0.0
	第1回	21.1		36.6		30.8		3.9		1.6		6.1	
5教育・文化・スポーツ	今回	30.4	1.2	27.0	1.1	33.4	-0.5	3.1	-0.6	1.0	-0.5	5.1	-0.8
	前回	29.2	15.0	25.9	-2.1	33.9	-11.3	3.7	-0.6	1.5	-0.5	5.9	-0.5
	第1回	14.2		28.0		45.2		4.3		2.0		6.4	
6産業振興	今回	30.0	2.8	28.3	3.0	33.1	-3.2	2.6	-0.5	0.7	-0.8	5.4	-1.2
	前回	27.2	10.2	25.3	-3.9	36.3	-5.1	3.1	-0.7	1.5	-0.4	6.6	0.0
	第1回	17.0		29.2		41.4		3.8		1.9		6.6	
7市民参加・行革	今回	31.7	-3.1	23.9	0.5	35.0	4.1	1.8	-0.4	0.6	-0.3	7.0	-0.8
	前回	34.8	11.3	23.4	-6.6	30.9	-6.2	2.2	-0.3	0.9	-0.1	7.8	1.9
	第1回	23.5		30.0		37.1		2.5		1.0		5.9	
全体	今回	38.2	0.3	25.6	1.4	28.2	0.0	2.3	0.0	0.7	-0.3	4.9	-1.5
	前回	37.9	13.3	24.2	-6.1	28.2	-6.1	2.3	-0.8	1.0	-0.4	6.4	0.1
	第1回	24.6		30.3		34.3		3.1		1.4		6.3	

■施策分野別にみた重要度の結果グラフ



(2) 設問項目別に見た調査結果

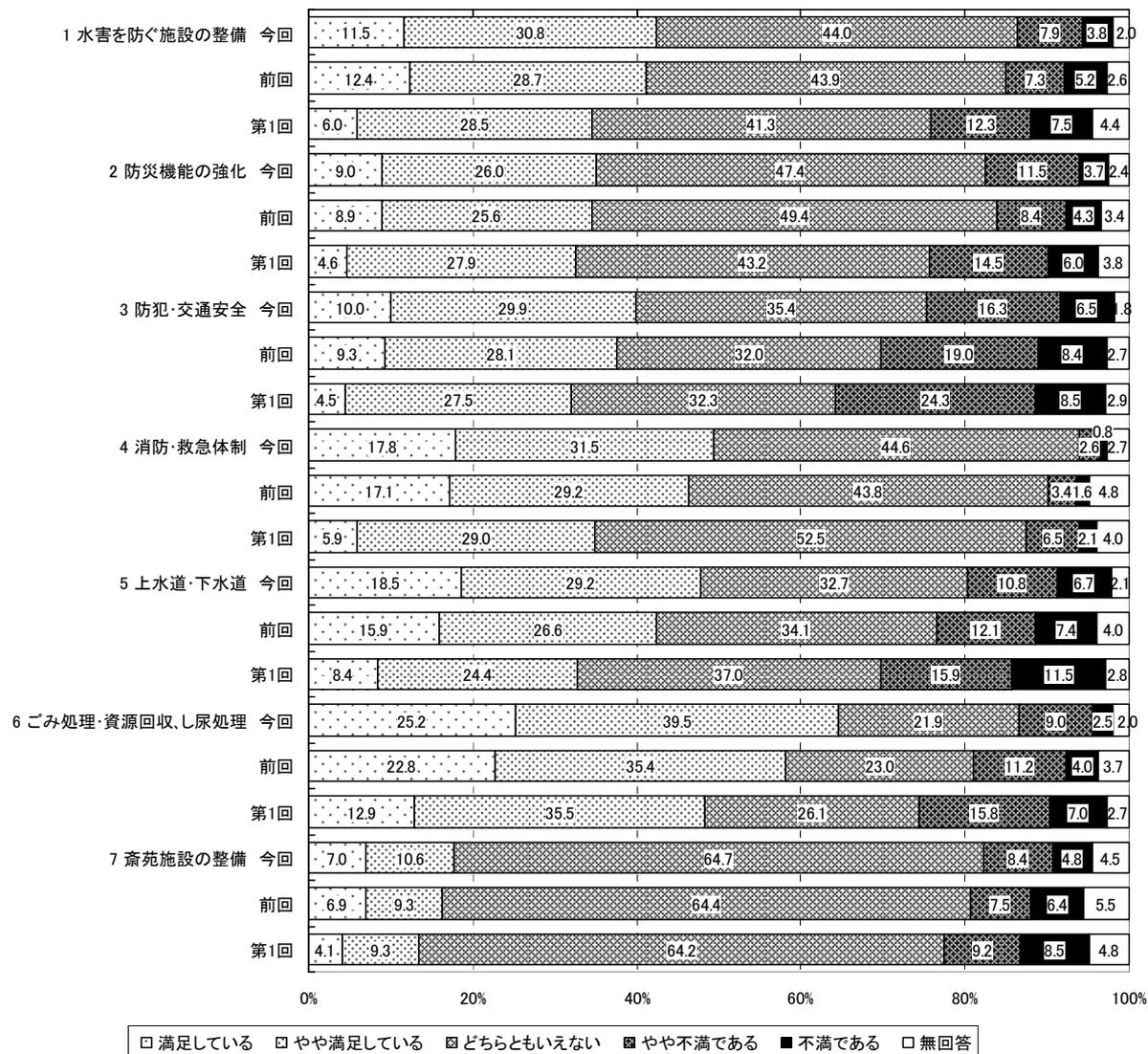
①満足度

設問項目別の満足度の集計結果は以下のとおりである。

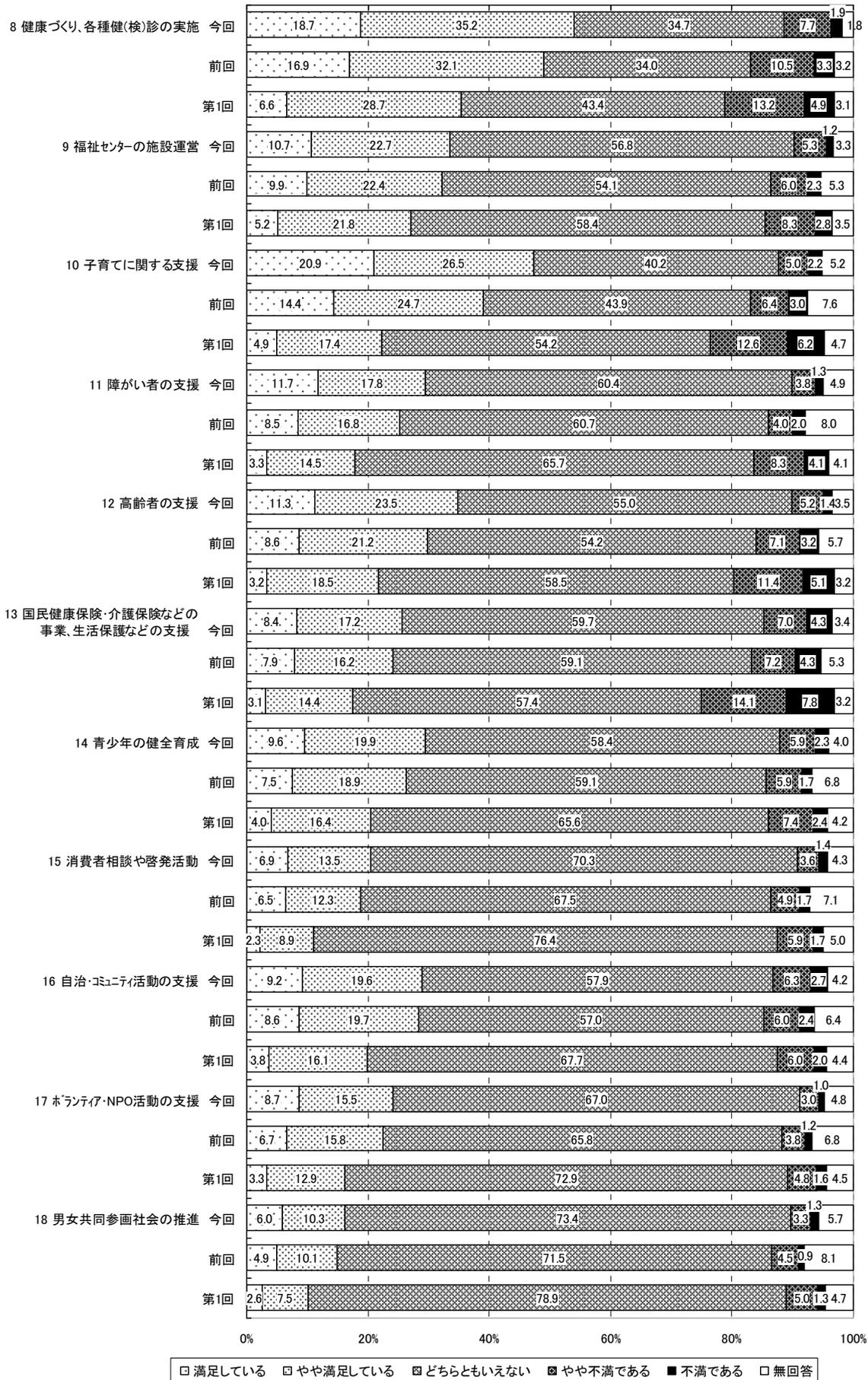
	満足している			やや満足している			どちらともいえない			やや不満である			不満である			無回答		
	今回	前回	第1回	今回	前回	第1回	今回	前回	第1回	今回	前回	第1回	今回	前回	第1回	今回	前回	第1回
1 安全・安心																		
1 水害を防ぐ施設の整備	11.5	12.4	6.0	30.8	28.7	28.5	44.0	43.9	41.3	7.9	7.3	12.3	3.8	5.2	7.5	2.0	2.6	4.4
2 防災機能の強化	9.0	8.9	4.6	26.0	25.6	27.9	47.4	49.4	43.2	11.5	8.4	14.5	3.7	4.3	6.0	2.4	3.4	3.8
3 防犯・交通安全	10.0	9.3	4.5	29.9	28.1	27.5	35.4	32.5	32.3	16.3	19.0	24.3	6.5	8.4	8.5	1.8	2.7	2.9
4 消防・救急体制	17.8	17.1	5.9	31.5	29.2	29.0	44.6	43.8	52.5	2.6	3.4	6.5	0.8	1.6	2.1	2.7	4.8	4.0
5 上水道・下水道	18.5	15.9	8.4	29.2	26.6	24.4	32.7	34.1	37.0	10.8	12.1	15.9	6.7	7.4	11.5	2.1	4.0	2.8
6 ごみ処理・資源回収、し尿処理	25.2	22.8	12.9	39.5	35.4	35.5	21.9	23.0	26.1	9.0	11.2	15.8	2.5	4.0	7.0	2.0	3.7	2.7
7 斎苑施設の整備	7.0	6.9	4.1	10.6	9.3	9.3	64.7	64.4	64.2	8.4	7.5	9.2	4.8	6.4	8.5	4.5	5.5	4.8
2 健康・福祉・コミュニティ																		
8 健康づくり、各種健(検)診の実施	18.7	16.9	6.6	35.2	32.1	28.7	34.7	34.0	43.4	7.7	10.5	13.2	1.9	3.3	4.9	1.8	3.2	3.1
9 福祉センターの施設運営	10.7	9.9	5.2	22.7	22.4	21.8	56.8	54.1	58.4	5.3	6.0	8.3	1.2	2.3	2.8	3.3	5.3	3.5
10 子育てに関する支援	20.9	14.4	4.9	26.5	24.7	17.4	40.2	43.9	54.2	5.0	6.4	12.6	2.2	3.0	6.2	5.2	7.6	4.7
11 障がい者の支援	11.7	8.5	3.3	17.8	16.8	14.5	60.4	60.7	65.7	3.8	4.0	8.3	1.3	2.0	4.1	4.9	8.0	4.1
12 高齢者の支援	11.3	8.6	3.2	23.5	21.2	18.5	55.0	54.2	58.5	5.2	7.1	11.4	1.4	3.2	5.1	3.5	5.7	3.2
13 国民健康保険・介護保険などの事業、生活保護などの支援	8.4	7.9	3.1	17.2	16.2	14.4	59.7	59.1	57.4	7.0	7.2	14.1	4.3	4.3	7.8	3.4	5.3	3.2
14 青少年の健全育成	9.6	7.5	4.0	19.9	18.9	16.4	58.4	59.1	65.6	5.9	5.9	7.4	2.3	1.7	2.4	4.0	6.8	4.2
15 消費者相談や啓発活動	6.9	6.5	2.3	13.5	12.3	8.9	70.3	67.5	76.4	3.6	4.9	5.9	1.4	1.7	1.7	4.3	7.1	5.0
16 自治・コミュニティ活動の支援	9.2	8.6	3.8	19.6	19.7	16.1	57.9	57.0	67.7	6.3	6.0	6.0	2.7	2.4	2.0	4.2	6.4	4.4
17 ボランティア・NPO活動の支援	8.7	6.7	3.3	15.5	15.8	12.9	67.0	65.8	72.9	3.0	3.8	4.8	1.0	1.2	1.6	4.8	6.8	4.5
18 男女共同参画社会の推進	6.0	4.9	2.6	10.3	10.1	7.5	73.4	71.5	78.9	3.3	4.5	5.0	1.3	0.9	1.3	5.7	8.1	4.7
3 水と緑、うるおい																		
19 環境美化・保全活動、循環型社会形成の推進	7.5	9.7	4.2	19.1	24.9	25.9	58.4	43.3	46.5	8.0	12.4	15.0	2.5	4.1	4.1	4.5	5.6	4.2
20 公園・緑地の整備・維持管理	14.2	13.6	7.7	33.7	28.5	34.5	34.6	32.6	30.6	10.5	15.5	18.5	4.3	5.6	5.7	2.6	4.1	3.0
21 河川歩道の整備・維持管理	14.5	-	-	31.0	-	-	39.4	-	-	8.5	-	-	3.7	-	-	2.8	-	-
22 農業振興、土地改良・水路整備、食育の推進	8.0	4.5	2.0	19.1	10.7	9.9	61.2	69.2	67.0	5.1	5.3	11.1	1.9	3.0	4.7	4.7	7.2	5.3
4 便利・快適																		
23 駅周辺開発・土地区画整理の推進	8.7	9.0	5.3	20.2	19.7	16.0	41.7	40.2	41.0	16.5	17.0	23.0	9.4	8.3	11.0	3.5	5.8	3.7
24 街路樹・植樹帯の維持管理	10.7	9.5	5.6	27.3	24.9	24.3	44.1	45.7	47.8	10.9	10.6	14.1	3.2	4.5	4.1	3.8	4.8	4.1
25 市道の整備・維持管理	6.2	6.3	4.1	18.9	20.9	19.9	39.9	36.8	44.6	22.5	20.7	19.9	8.9	11.1	7.4	3.5	4.2	4.2
26 コミュニティバスの運行	11.4	12.5	7.8	19.3	16.9	22.1	47.0	47.9	50.8	12.3	11.9	10.1	6.7	7.2	5.7	3.2	3.5	3.3
5 教育・文化・スポーツ																		
27 小学校・中学校の施設整備	12.9	13.1	4.5	26.3	27.6	19.4	50.9	48.6	60.0	3.6	3.9	7.8	1.7	1.7	2.7	4.6	5.2	5.5
28 生涯学習機会の提供	9.7	9.0	3.6	18.7	19.4	16.9	60.0	57.5	65.3	5.9	6.6	7.5	1.4	2.2	1.4	4.3	5.3	5.3
29 文化活動、伝統芸能・祭りの支援	15.4	11.9	7.1	26.8	24.8	26.4	48.7	51.6	54.8	4.1	4.6	5.7	1.2	2.0	2.1	3.9	5.0	3.8
30 文化財の保護	13.7	11.8	6.0	25.9	23.7	22.3	50.5	53.2	61.9	4.5	4.5	3.7	1.1	1.8	1.3	4.2	5.1	4.8
31 スポーツ・レクリエーション施設の運営・管理	10.0	9.5	4.9	22.9	21.3	19.5	54.2	53.4	56.8	6.5	7.2	11.0	2.3	2.7	3.5	4.1	5.8	4.3
32 他の市町村との交流、国際交流	8.1	7.0	3.1	15.7	15.2	12.4	65.4	65.8	71.8	4.6	3.9	5.4	1.7	1.8	2.5	4.6	6.4	4.7
6 産業振興																		
33 中小企業の支援、商店街活性化	4.7	3.8	1.7	11.1	9.8	8.4	64.0	63.3	60.9	11.1	11.7	18.1	4.3	4.9	6.0	4.9	6.4	5.0
34 観光の振興	14.8	11.7	2.6	29.9	26.0	12.9	43.0	49.6	65.6	5.9	5.3	9.7	2.0	2.5	4.2	4.5	4.9	4.9
7 市民参加・行革																		
35 市民参加の推進、広報広聴活動	8.9	10.5	5.9	19.8	25.9	24.6	57.2	48.9	54.1	5.1	5.7	8.7	2.1	2.0	2.7	6.9	7.0	4.0
36 市役所業務の情報システム化	8.5	8.7	3.2	18.3	16.9	15.3	57.5	57.5	58.4	6.8	6.9	13.2	2.5	2.5	5.8	6.3	7.4	4.1
37 行政改革の推進	7.0	5.1	2.5	12.2	12.2	11.4	55.4	54.1	59.7	12.7	14.4	14.0	6.4	7.6	8.1	6.2	6.6	4.4

■設問項目別にみた満足度の結果グラフ

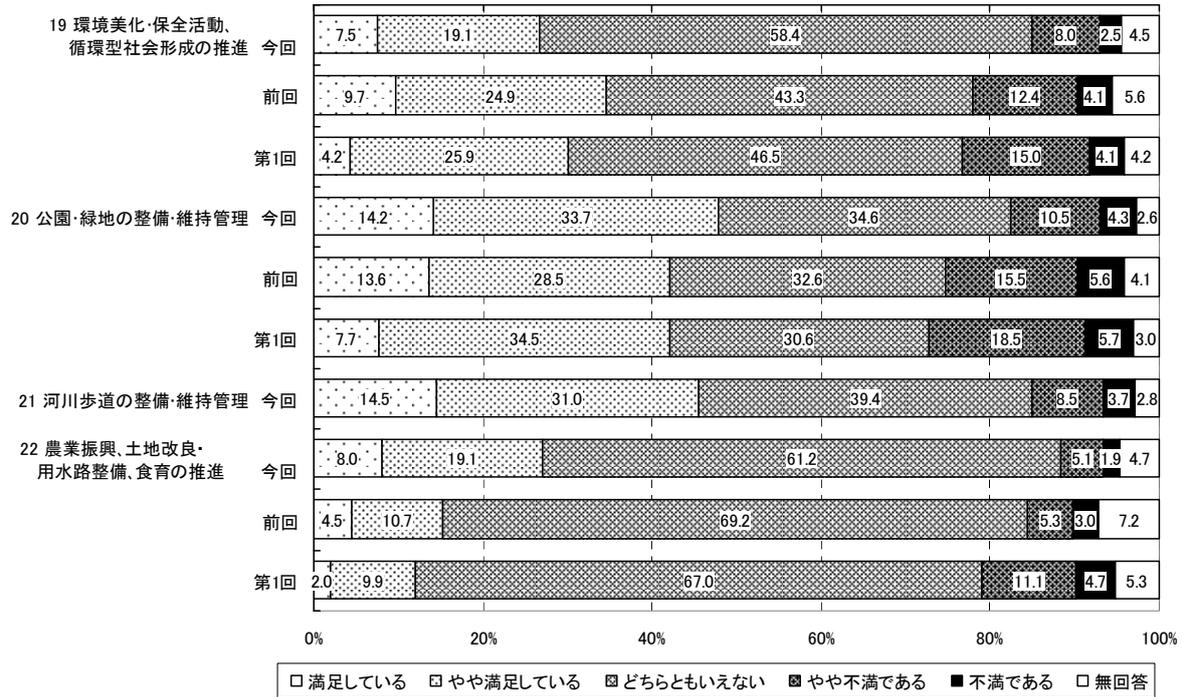
1) 安全・安心で自然が息づくまちづくり（安全・安心）



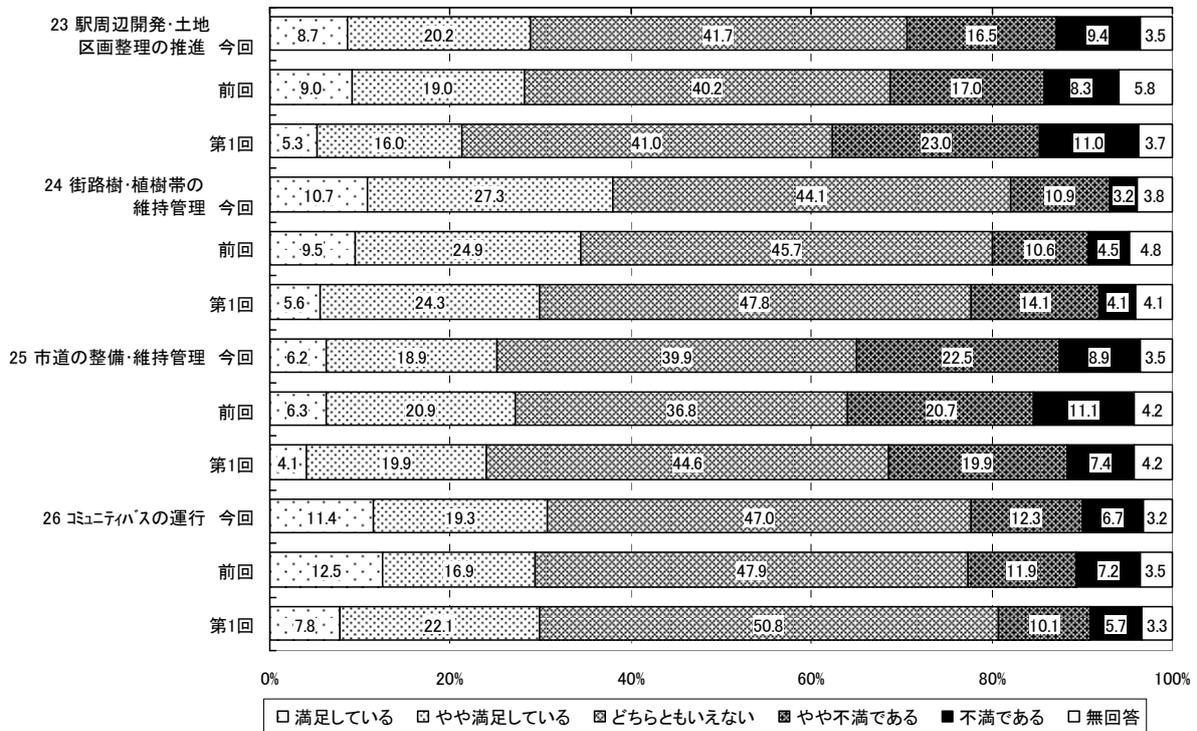
2) 健康で思いやりのあふれるまちづくり（健康・福祉・コミュニティ）



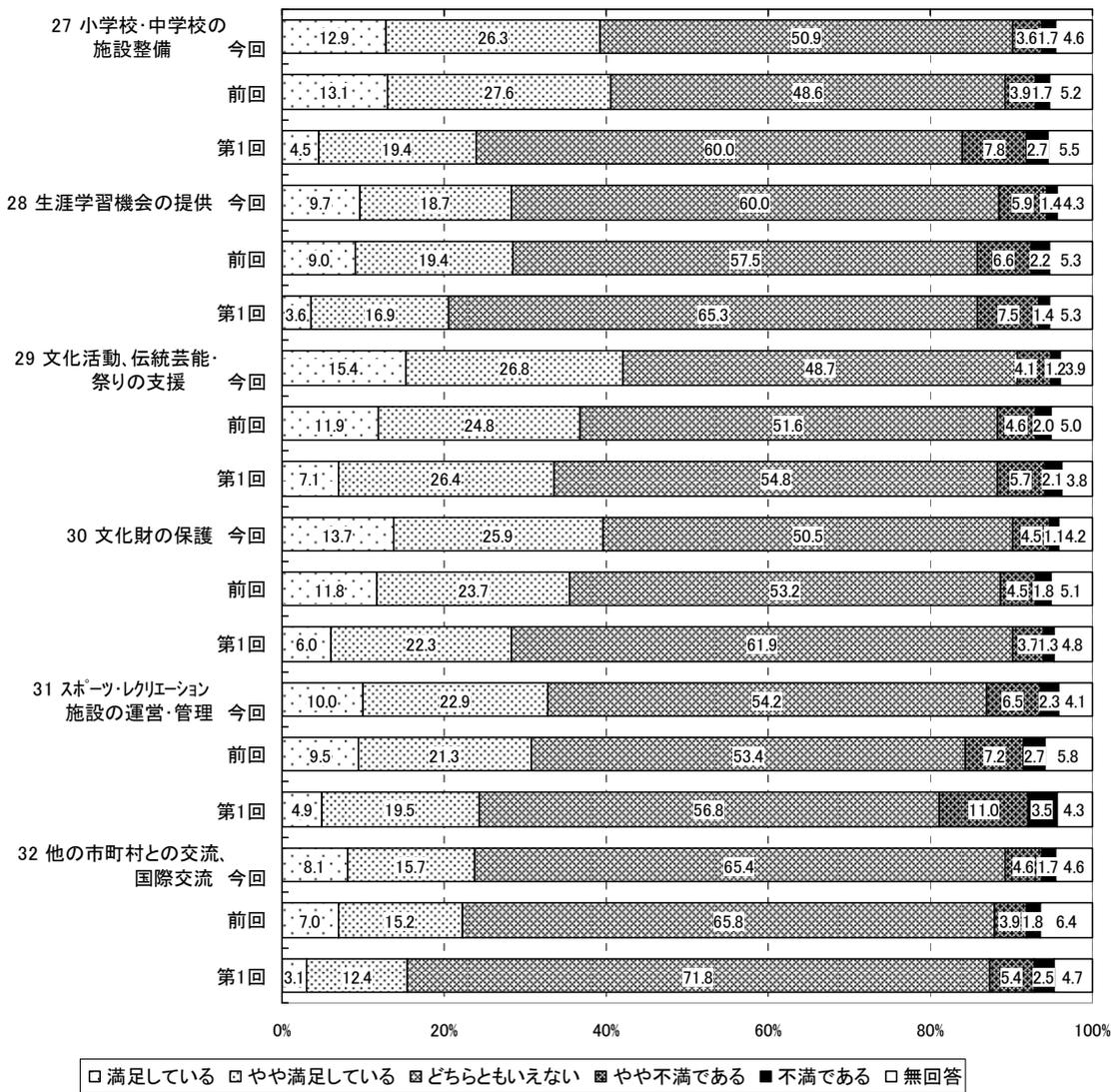
3) 水と緑に恵まれうるおいのあるまちづくり（水と緑、うるおい）



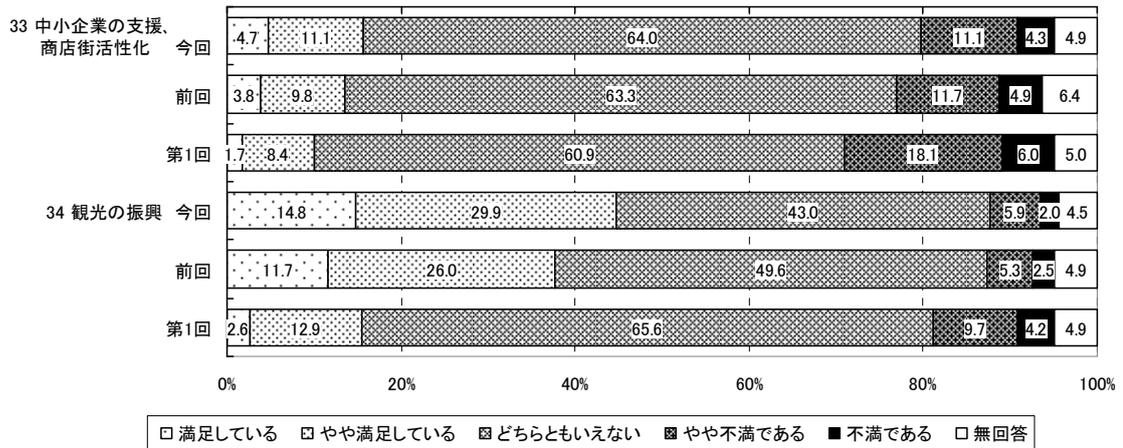
4) 便利で快適に暮らせるまちづくり（便利・快適）



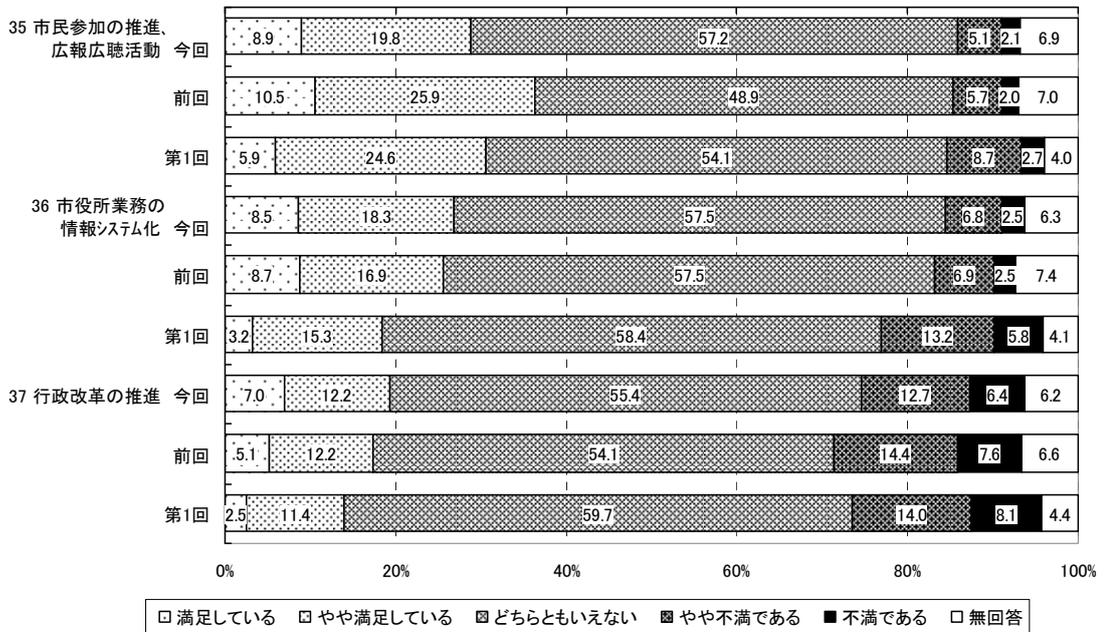
5) 歴史・伝統・文化・教育を大切にするまちづくり（教育・文化・スポーツ）



6) 創造的にいきいきと働くことのできるまちづくり（産業振興）



7) 新しい時代に対応した参加と交流のまちづくり（市民参加・行革）



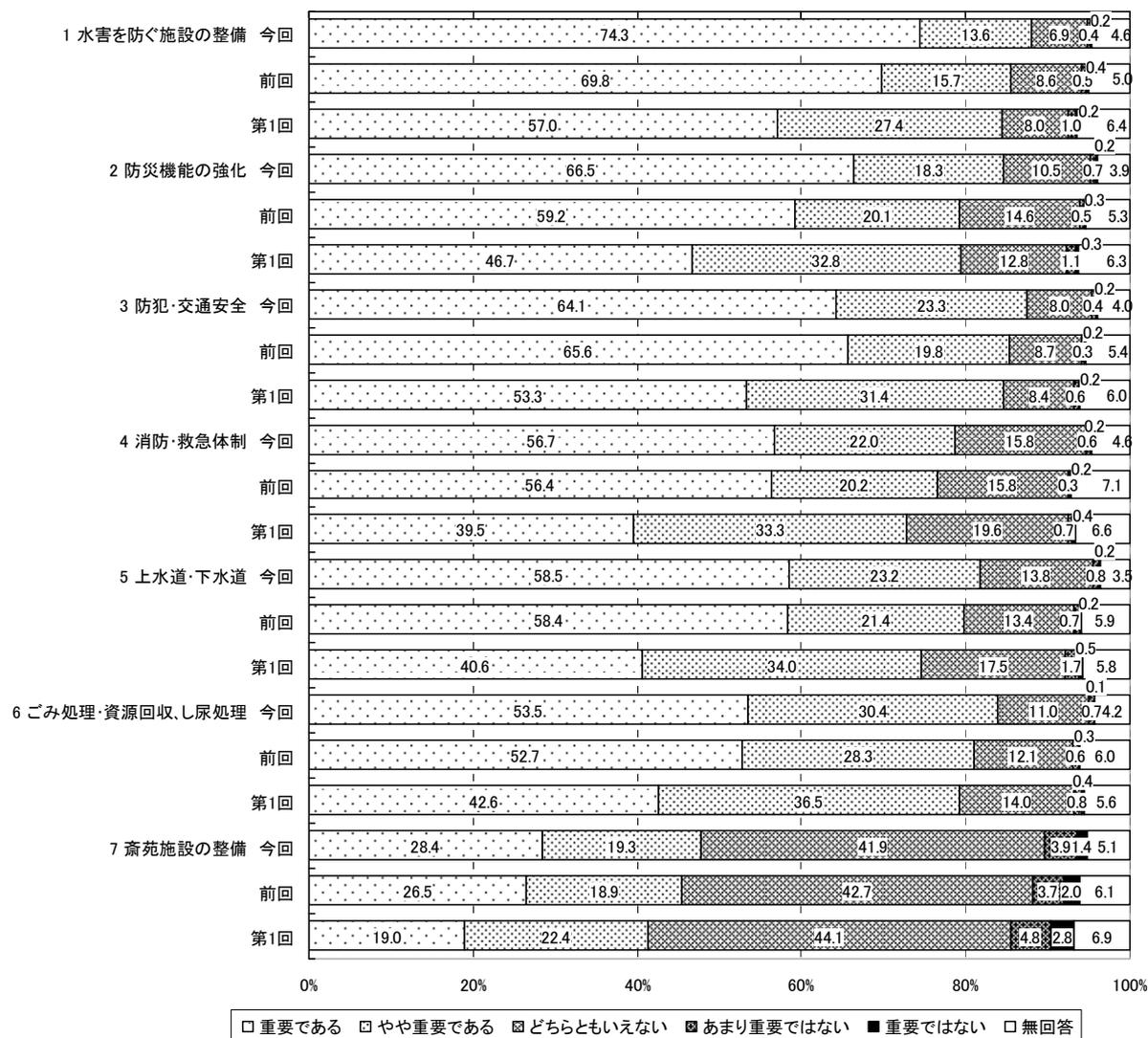
②重要度

設問項目別の重要度の集計結果は以下のとおりである。

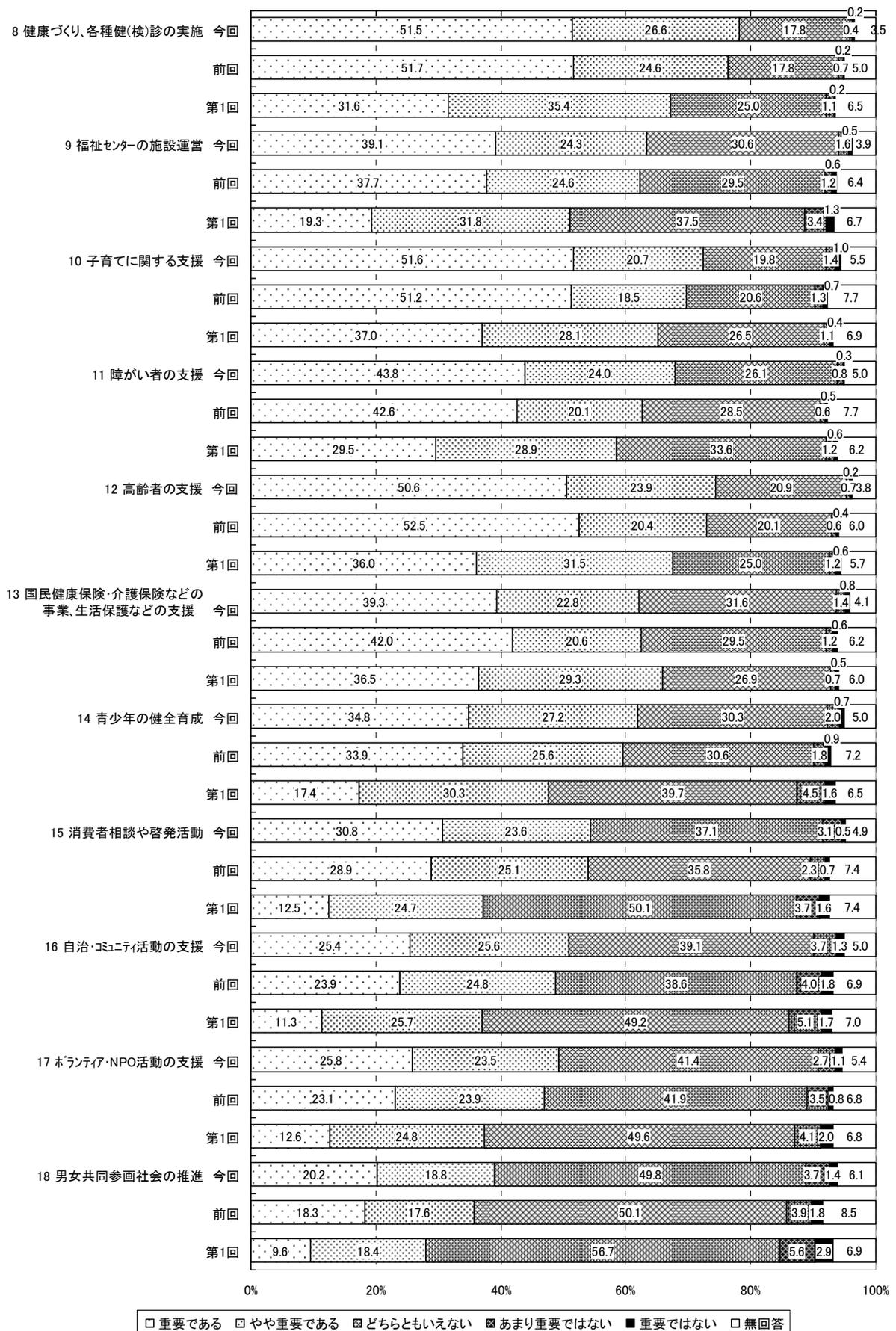
	重要である			やや重要である			どちらともいえない			あまり重要ではない			重要ではない			無回答			
	今回	前回	第1回	今回	前回	第1回	今回	前回	第1回	今回	前回	第1回	今回	前回	第1回	今回	前回	第1回	
1 安全・ 安心	1 水害を防ぐ施設の整備	74.3	69.8	57.0	13.6	15.7	27.4	6.9	8.6	8.0	0.4	0.5	1.0	0.2	0.4	0.2	4.6	5.0	6.4
	2 防災機能の強化	66.5	59.2	46.7	18.3	20.1	32.8	10.5	14.6	12.8	0.7	0.5	1.1	0.2	0.3	0.3	3.9	5.3	6.3
	3 防犯・交通安全	64.1	65.6	53.3	23.3	19.8	31.4	8.0	8.7	8.4	0.4	0.3	0.6	0.2	0.2	0.2	4.0	5.4	6.0
	4 消防・救急体制	56.7	56.4	39.5	22.0	20.2	33.3	15.8	15.8	19.6	0.6	0.3	0.7	0.2	0.2	0.4	4.6	7.1	6.6
	5 上水道・下水道	58.5	58.4	40.6	23.2	21.4	34.0	13.8	13.4	17.5	0.8	0.7	1.7	0.2	0.2	0.5	3.5	5.9	5.8
	6 ごみ処理・資源回収、し尿処理	53.5	52.7	42.6	30.4	28.3	36.5	11.0	12.1	14.0	0.7	0.6	0.8	0.1	0.3	0.4	4.2	6.0	5.6
	7 斎苑施設の整備	28.4	26.5	19.0	19.3	18.9	22.4	41.9	42.7	44.1	3.9	3.7	4.8	1.4	2.0	2.8	5.1	6.1	6.9
2 健康・ 福祉・コ ミュニ ティ	8 健康づくり、各種健(検)診の実施	51.5	51.7	31.6	26.6	24.6	35.4	17.8	17.8	25.0	0.4	0.7	1.1	0.2	0.2	0.2	3.5	5.0	6.5
	9 福祉センターの施設運営	39.1	37.7	19.3	24.3	24.6	31.8	30.6	29.5	37.5	1.6	1.2	3.4	0.5	0.6	1.3	3.9	6.4	6.7
	10 子育てに関する支援	51.6	51.2	37.0	20.7	18.5	28.1	19.8	20.6	26.5	1.4	1.3	1.1	1.0	0.7	0.4	5.5	7.7	6.9
	11 障がい者の支援	43.8	42.6	29.5	24.0	20.1	28.9	26.1	28.5	33.6	0.8	0.6	1.2	0.3	0.5	0.6	5.0	7.7	6.2
	12 高齢者の支援	50.6	52.5	36.0	23.9	20.4	31.5	20.9	20.1	25.0	0.7	0.6	1.2	0.2	0.4	0.6	3.8	6.0	5.7
	13 国民健康保険・介護保険などの事業、生活保護などの支援	39.3	42.0	36.5	22.8	20.6	29.3	31.6	29.5	26.9	1.4	1.2	0.7	0.8	0.6	0.5	4.1	6.2	6.0
	14 青少年の健全育成	34.8	33.9	17.4	27.2	25.6	30.3	30.3	30.6	39.7	2.0	1.8	4.5	0.7	0.9	1.6	5.0	7.2	6.5
	15 消費者相談や啓発活動	30.8	28.9	12.5	23.6	25.1	24.7	37.1	35.8	50.1	3.1	2.3	3.7	0.5	0.7	1.6	4.9	7.4	7.4
	16 自治・コミュニティ活動の支援	25.4	23.9	11.3	25.6	24.8	25.7	39.1	38.6	49.2	3.7	4.0	5.1	1.3	1.8	1.7	5.0	6.9	7.0
	17 ボランティア・NPO活動の支援	25.8	23.1	12.6	23.5	23.9	24.8	41.4	41.9	49.6	2.7	3.5	4.1	1.1	0.8	2.0	5.4	6.8	6.8
18 男女共同参画社会の推進	20.2	18.3	9.6	18.8	17.6	18.4	49.8	50.1	56.7	3.7	3.9	5.6	1.4	1.8	2.9	6.1	8.5	6.9	
3 水と 緑、うる おい	19 環境美化・保全活動、循環型社会形成の推進	33.4	37.1	21.6	29.8	32.8	41.1	29.0	21.7	27.5	2.1	1.3	2.3	0.5	0.6	0.7	5.2	6.5	6.8
	20 公園・緑地の整備・維持管理	34.2	34.2	22.0	36.6	34.7	43.4	22.1	21.3	25.1	2.6	2.7	2.7	0.5	0.9	1.0	4.1	6.1	5.9
	21 河川歩道の整備・維持管理	31.7	-	-	33.7	-	-	25.8	-	-	4.0	-	-	0.6	-	-	4.2	-	-
	22 農業振興、土地改良・用水路整備、食育の推進	25.7	23.7	17.4	26.2	22.2	29.1	37.8	42.0	42.6	3.5	2.9	2.9	1.0	1.7	1.4	5.7	7.6	6.7
4 便利・ 快適	23 駅周辺開発・土地区画整理の推進	36.8	34.5	28.3	30.3	28.3	34.0	24.6	26.4	26.3	2.7	2.6	3.8	1.0	1.5	1.6	4.6	6.6	6.1
	24 街路樹・植樹帯の維持管理	25.3	28.0	15.6	34.6	32.1	34.6	30.9	29.8	38.5	3.5	2.9	3.8	0.6	1.0	1.3	5.0	6.3	6.3
	25 市道の整備・維持管理	44.9	46.6	24.4	31.0	28.3	37.1	17.7	17.4	29.3	1.1	1.5	2.5	0.1	0.4	0.8	5.2	5.8	5.9
	26 コミュニティバスの運行	29.3	28.3	14.8	25.2	24.0	29.1	31.6	33.4	37.9	6.4	5.8	8.3	3.1	3.4	4.4	4.3	5.1	5.4
5 教育・ 文化・ス ポーツ	27 小学校・中学校の施設整備	57.3	53.0	25.7	20.7	22.2	28.4	16.7	18.2	36.8	0.4	0.6	1.2	0.2	0.3	0.7	4.7	5.7	7.2
	28 生涯学習機会の提供	23.8	23.1	10.4	27.9	26.9	27.6	37.9	38.3	49.6	3.9	4.1	4.4	1.1	1.3	1.3	5.4	6.2	6.6
	29 文化活動、伝統芸能・祭りの支援	26.9	25.3	11.1	30.3	28.1	29.7	33.0	35.3	45.0	3.8	4.5	5.8	1.1	1.3	2.5	4.9	5.5	5.9
	30 文化財の保護	29.0	29.3	15.9	30.5	26.5	29.1	31.6	33.9	43.6	3.1	3.4	3.3	0.6	1.4	2.0	5.2	5.5	6.2
	31 スポーツ・レクリエーション施設の運営・管理	23.4	23.1	13.0	27.7	28.5	29.8	40.2	36.4	45.0	2.9	4.1	4.0	0.7	1.7	1.9	5.1	6.3	6.3
32 他の市町村との交流、国際交流	21.8	21.6	8.7	24.8	22.9	23.1	41.1	41.0	51.1	4.7	5.3	7.2	2.4	2.8	3.8	5.3	6.4	6.1	
6 産業 振興	33 中小企業の支援、商店街活性化	28.5	29.0	20.2	26.9	24.8	33.1	36.8	35.7	36.1	1.8	2.5	2.8	0.4	1.1	1.4	5.5	6.9	6.4
	34 観光の振興	31.5	29.0	13.5	29.6	28.8	25.4	29.4	31.1	45.5	3.4	4.0	5.9	0.9	1.8	3.1	5.3	5.3	6.6
7 市民 参加・行 革	35 市民参加の推進、広報広聴活動	25.1	28.6	15.7	25.8	27.2	34.0	39.2	33.0	39.4	1.9	2.4	3.4	0.8	0.8	1.3	7.3	8.0	6.2
	36 市役所業務の情報システム化	28.3	29.1	22.2	24.7	23.3	30.0	36.8	35.4	38.1	2.4	2.6	2.9	0.9	1.5	1.0	6.9	8.0	5.8
	37 行政改革の推進	41.8	46.7	32.5	21.1	19.6	26.0	28.9	24.4	33.9	1.1	1.5	1.3	0.2	0.4	0.6	6.9	7.4	5.8

■設問項目別にみた重要度の結果グラフ

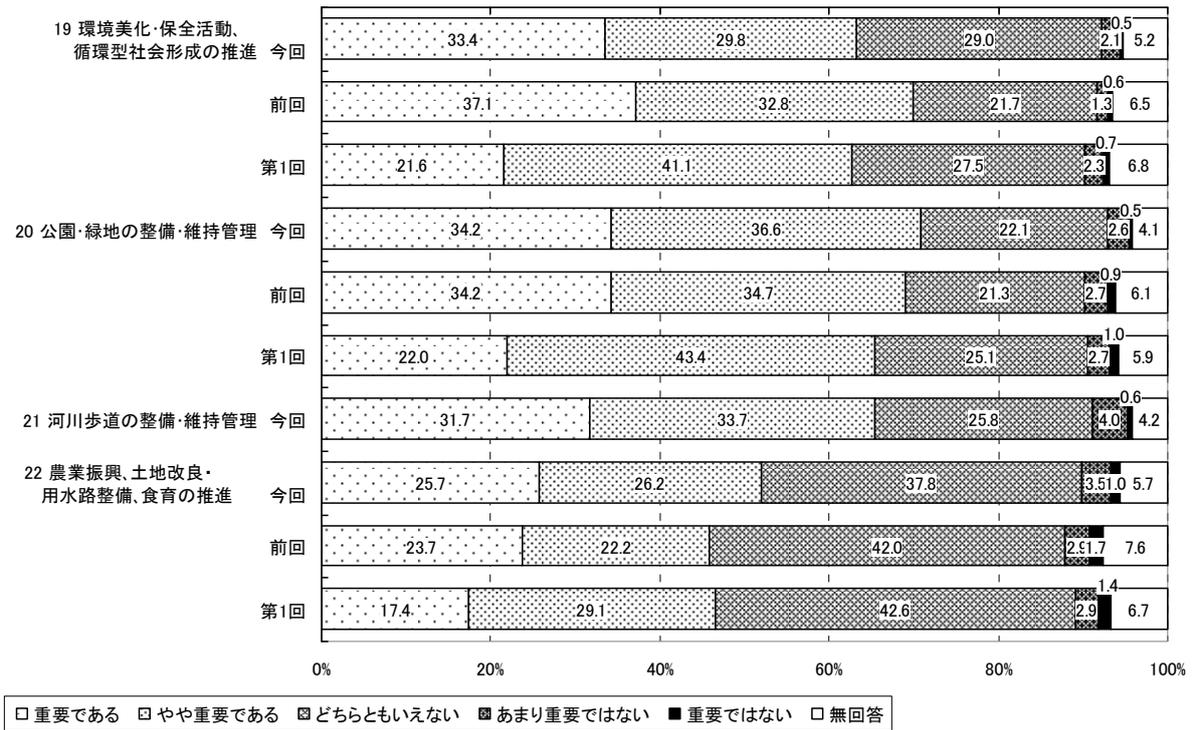
1) 安全・安心で自然が息づくまちづくり（安全・安心）



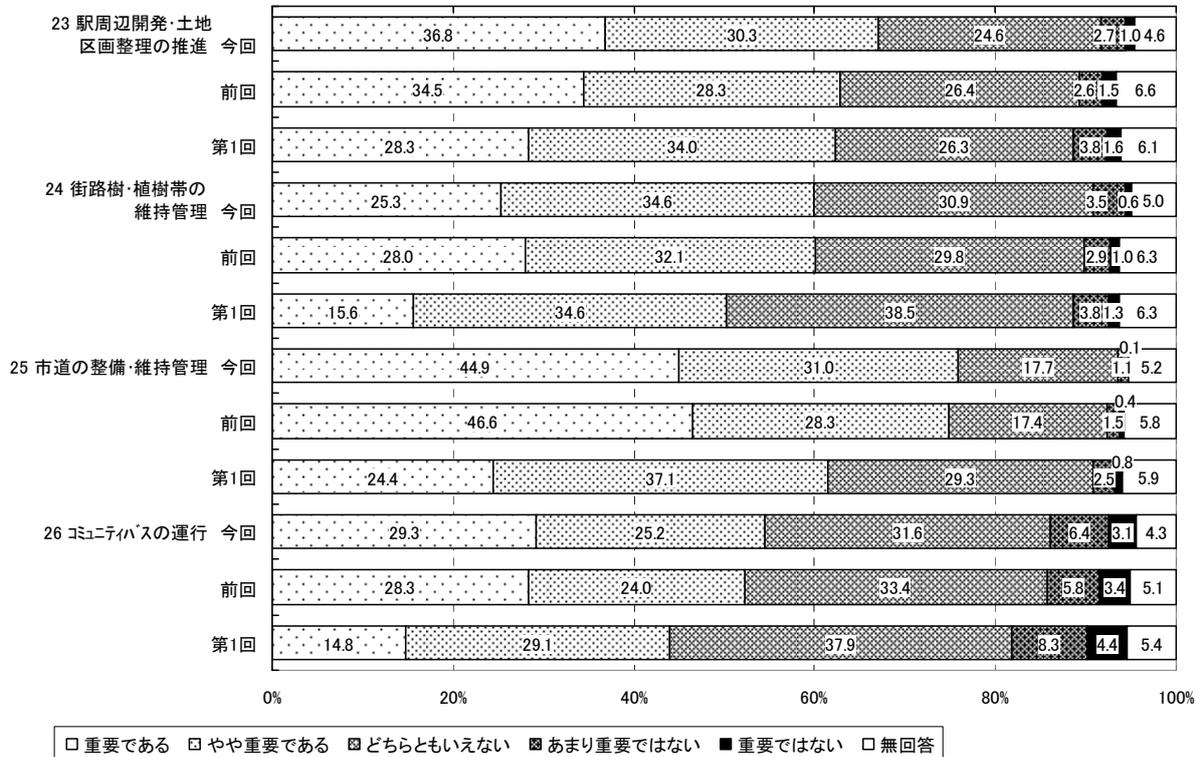
2) 健康で思いやりのあふれるまちづくり（健康・福祉・コミュニティ）



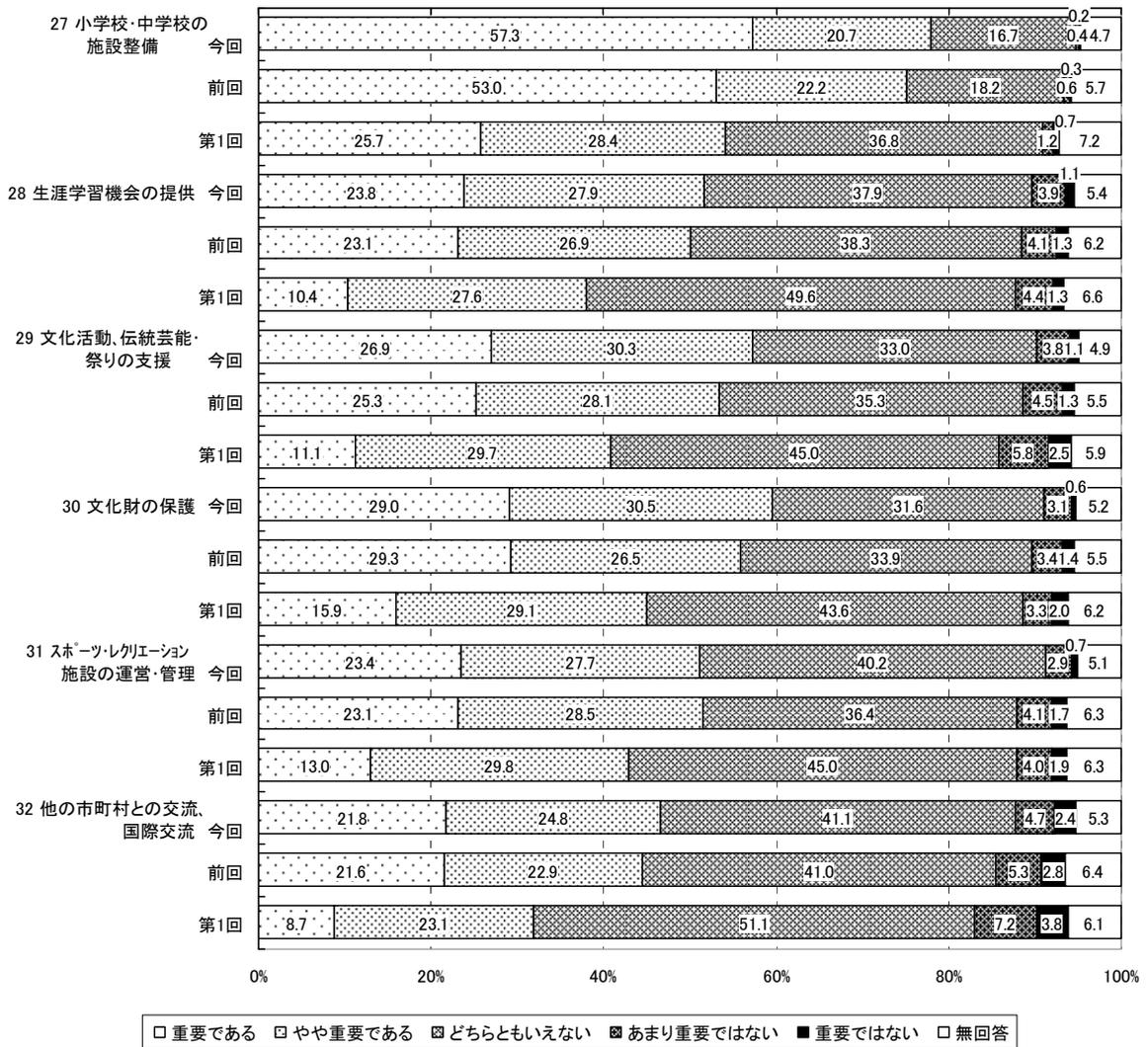
3) 水と緑に恵まれうるおいのあるまちづくり（水と緑、うるおい）



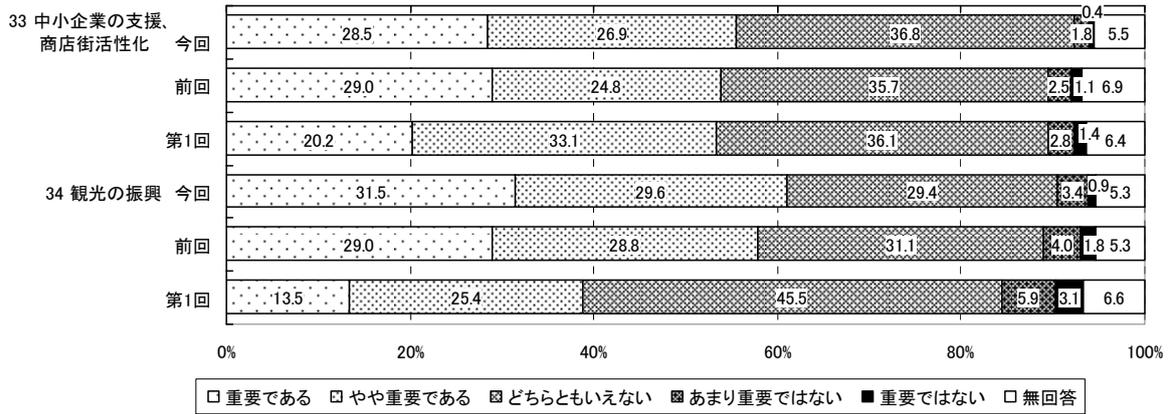
4) 便利で快適に暮らせるまちづくり（便利・快適）



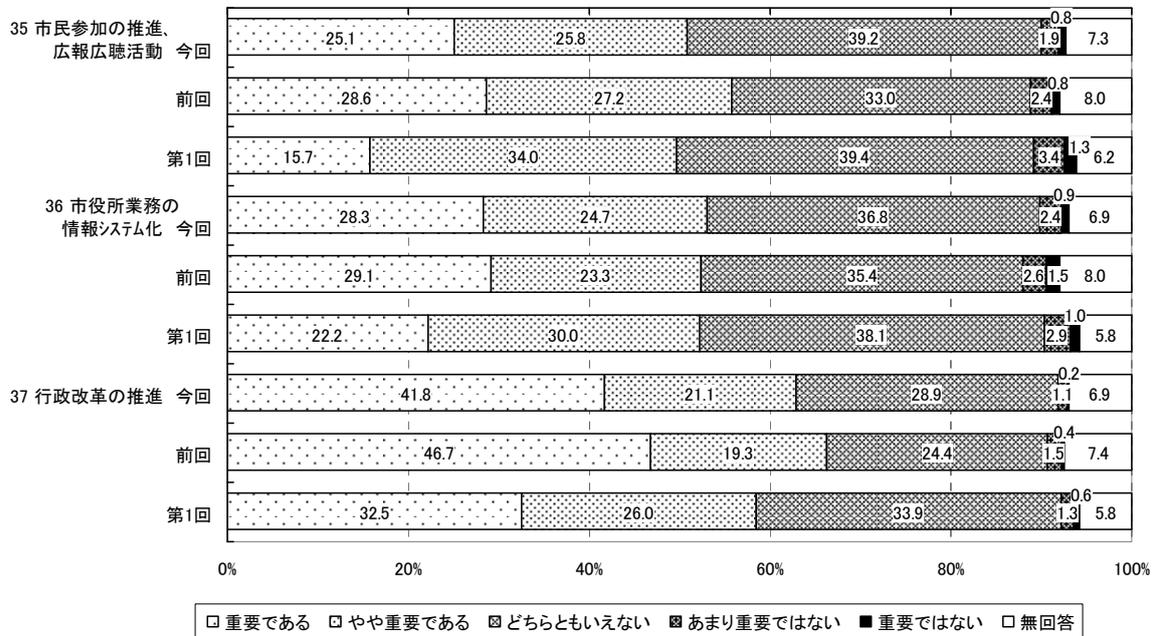
5) 歴史・伝統・文化・教育を大切にするまちづくり（教育・文化・スポーツ）



6) 創造的にいきいきと働くことのできるまちづくり（産業振興）



7) 新しい時代に対応した参加と交流のまちづくり（市民参加・行革）



(3) 施策に関する市民意識の満足度と重要度の相関

設問事項 37 項目の満足度及び重要度について、下表のルールに従って得点付けを行い、回答者の平均として数値化した（無回答については除外とした）。

満足度	重要度	得点
満足している	重要である	5 点
やや満足している	やや重要である	2 点
どちらともいえない	どちらともいえない	0 点
やや不満である	あまり重要ではない	-2 点
不満である	重要ではない	-5 点

○満足度・重要度平均値の算出方法

「満足している（重要である）」を 5 点、「やや満足している（やや重要である）」を 2 点、「どちらともいえない」を 0 点、「やや不満である（あまり重要ではない）」を -2 点、「不満である（重要ではない）」を -5 点として、各選択項目の点数に回答数を掛け、その合計を回答実数で割って求めている。

数値化した満足度得点及び重要度得点の平均値は、次ページの表のとおりである。

■ 満足度・重要度の得点表（平均値、順位、増減）

設 問 項 目		満足度						重要度							
		今回の結果		過去の調査結果との比較			参考(平均値)		今回の結果		過去の調査結果との比較			参考(平均値)	
		平均値	順位	対前回比	対第1回比	増減	前回	第1回	平均値	順位	対前回比	対第1回比	増減	前回	第1回
1 安全・安心	1 水害を防ぐ施設の整備	0.86	13	0.05	0.61	↑	0.81	0.26	4.16	1	0.19	0.56	↑	3.97	3.60
	2 防災機能の強化	0.57	24	-0.02	0.37	↗	0.59	0.21	3.82	2	0.30	0.66	↑	3.52	3.15
	3 防犯・交通安全	0.46	29	0.22	0.60	↑	0.24	-0.14	3.81	3	-0.06	0.33	↗	3.87	3.48
	4 消防・救急体制	1.47	2	0.11	0.80	↑	1.36	0.67	3.41	6	-0.05	0.62	↗	3.46	2.79
	5 上水道・下水道	0.98	10	0.24	0.97	↑	0.74	0.02	3.49	4	-0.05	0.67	↗	3.54	2.81
	6 ごみ処理・資源回収、し尿処理	1.78	1	0.30	1.08	↑	1.48	0.70	3.41	7	0.04	0.42	↑	3.37	2.99
	7 斎苑施設の整備	0.16	33	0.10	0.39	↑	0.06	-0.23	1.75	31	0.12	0.50	↑	1.63	1.25
2 健康・福祉・コミュニティ	8 健康づくり、各種健(検)診の実施	1.42	4	0.27	1.01	↑	1.15	0.41	3.20	8	-0.01	0.79	↗	3.21	2.41
	9 福祉センターの施設運営	0.85	14	0.10	0.45	↑	0.75	0.41	2.48	14	0.00	0.90	↗	2.48	1.58
	10 子育てに関する支援	1.44	3	0.43	1.41	↑	1.01	0.03	3.09	10	-0.02	0.54	↗	3.11	2.54
	11 障がい者の支援	0.84	15	0.21	0.75	↑	0.63	0.09	2.78	12	0.07	0.65	↑	2.71	2.13
	12 高齢者の支援	0.89	12	0.31	0.85	↑	0.58	0.05	3.10	9	-0.09	0.58	↗	3.19	2.52
	13 国民健康保険・介護保険などの事業、生活保護などの支援	0.42	30	0.04	0.66	↑	0.38	-0.24	2.45	17	-0.17	-0.07	↓	2.62	2.52
	14 青少年の健全育成	0.67	20	0.08	0.40	↑	0.59	0.27	2.32	19	0.03	0.92	↑	2.29	1.40
	15 消費者相談や啓発活動	0.49	28	0.07	0.40	↑	0.42	0.09	2.02	23	0.01	0.98	↑	2.01	1.04
	16 自治・コミュニティ活動の支援	0.62	22	0.00	0.31	↗	0.62	0.30	1.73	33	0.09	0.77	↑	1.64	0.96
	17 ボランティア・NPO活動の支援	0.67	21	0.12	0.41	↑	0.55	0.26	1.75	32	0.12	0.74	↑	1.63	1.01
18 男女共同参画社会の推進	0.39	31	0.06	0.28	↑	0.33	0.12	1.33	37	0.13	0.69	↑	1.20	0.64	
3 水と緑、うるおい	19 環境美化・保全活動、循環型社会形成の推進	0.49	27	-0.07	0.26	↗	0.56	0.23	2.32	18	-0.31	0.37	↗	2.63	1.95
	20 公園・緑地の整備・維持管理	0.98	11	0.29	0.55	↑	0.69	0.43	2.47	15	0.01	0.48	↑	2.46	1.98
	21 河川歩道の整備・維持管理	1.02	9	-	-	-	-	-	2.24	20	-	-	-	-	-
	22 農業振興、土地改良・用水路整備、食育の推進	0.61	23	0.41	0.77	↑	0.20	-0.16	1.79	29	0.18	0.37	↑	1.61	1.42
4 便利・快適	23 駅周辺開発・土地区画整理の推進	0.04	34	-0.05	0.48	↗	0.09	-0.44	2.46	16	0.14	0.39	↑	2.32	2.07
	24 街路樹・植樹帯の維持管理	0.73	17	0.17	0.44	↑	0.56	0.29	1.95	26	-0.11	0.53	↗	2.06	1.42
	25 市道の整備・維持管理	-0.21	37	0.04	-0.04	↘	-0.25	-0.17	2.99	11	-0.03	1.01	↗	3.02	1.99
	26 コミュニティバスの運行	0.39	32	0.01	0.03	↑	0.38	0.36	1.76	30	0.07	0.77	↑	1.69	0.99
5 教育・文化・スポーツ	27 小学校・中学校の施設整備	1.06	8	-0.04	0.72	↗	1.10	0.34	3.42	5	0.17	1.49	↑	3.25	1.94
	28 生涯学習機会の提供	0.70	18	0.07	0.38	↑	0.63	0.32	1.71	35	0.06	0.72	↑	1.65	0.99
	29 文化活動、伝統芸能・祭りの支援	1.21	5	0.26	0.52	↑	0.95	0.69	1.91	27	0.14	0.95	↑	1.77	0.96
	30 文化財の保護	1.11	7	0.18	0.47	↑	0.93	0.64	2.08	22	0.12	0.79	↑	1.96	1.29
	31 スポーツ・レクリエーション施設の運営・管理	0.74	16	0.08	0.49	↑	0.66	0.25	1.72	34	0.06	0.57	↑	1.66	1.15
32 他の市町村との交流、国際交流	0.56	26	0.04	0.39	↑	0.52	0.18	1.45	36	0.07	0.84	↑	1.38	0.60	
6 産業振	33 中小企業の支援、商店街活性化	0.02	36	0.12	0.45	↑	-0.10	-0.43	2.02	24	0.05	0.36	↑	1.97	1.66
	34 観光の振興	1.17	6	0.25	1.19	↑	0.92	-0.02	2.17	21	0.21	1.19	↑	1.96	0.98
7 市民参加・行政改革	35 市民参加の推進、広報広聴活動	0.68	19	-0.21	0.18	↗	0.89	0.50	1.83	28	-0.22	0.41	↗	2.05	1.42
	36 市役所業務の情報システム化	0.57	25	0.02	0.66	↑	0.55	-0.09	1.96	25	0.01	0.26	↑	1.95	1.70
	37 行政改革の推進	0.02	35	0.20	0.37	↑	-0.18	-0.35	2.67	13	-0.22	0.45	↗	2.89	2.22
平均値の計/施策項目数		0.73					0.59	0.16	2.46					2.44	1.82

※順位は、今回の平均値の順位を示す。

※増減の凡例 ↑：前回よりも上回っていて、かつ、第1回よりも上回っている。

↗：前回よりも下回っているが、第1回よりも上回っている。

↘：前回よりも上回っているが、第1回よりも下回っている。

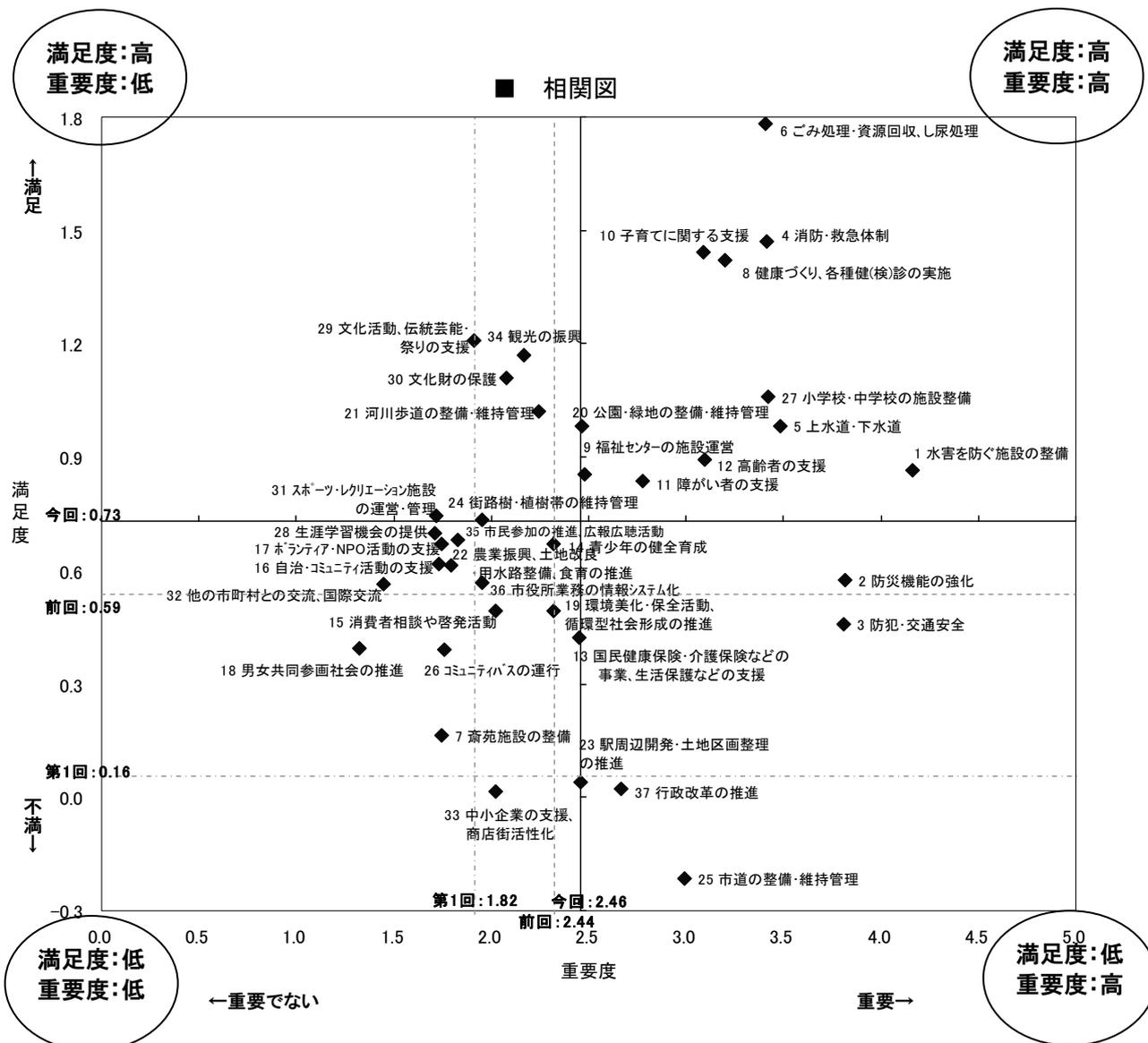
↓：前回よりも下回っていて、かつ、第1回よりも下回っている。

満足度得点を縦軸、重要度得点を横軸として、各施策の位置を表したのが下の相関図である。相関図内の十字線は、満足度得点及び重要度得点の平均線であり、この平均線で区切られた領域の中で右下（満足度が低く、重要度が高い）に位置する施策が、今後早期に改善すべき項目と考えられる。

ただし、本図は施策全体の満足度及び重要度の平均線で分類した相対的なものであり、平均線に近くなるほど、隣接する領域の要素も含まれてくることになるため、今後の施策の方向性を明確に分類するものではないことに留意する必要がある（参考のため、前回及び第1回調査の平均線も表記した）。

今回の調査結果としては、「市道の整備・維持管理」、「防犯・交通安全」、「防災機能の強化」や「行政改革の推進」といった施策が、重要度は高い一方で満足度が低い項目という結果をみることができる。

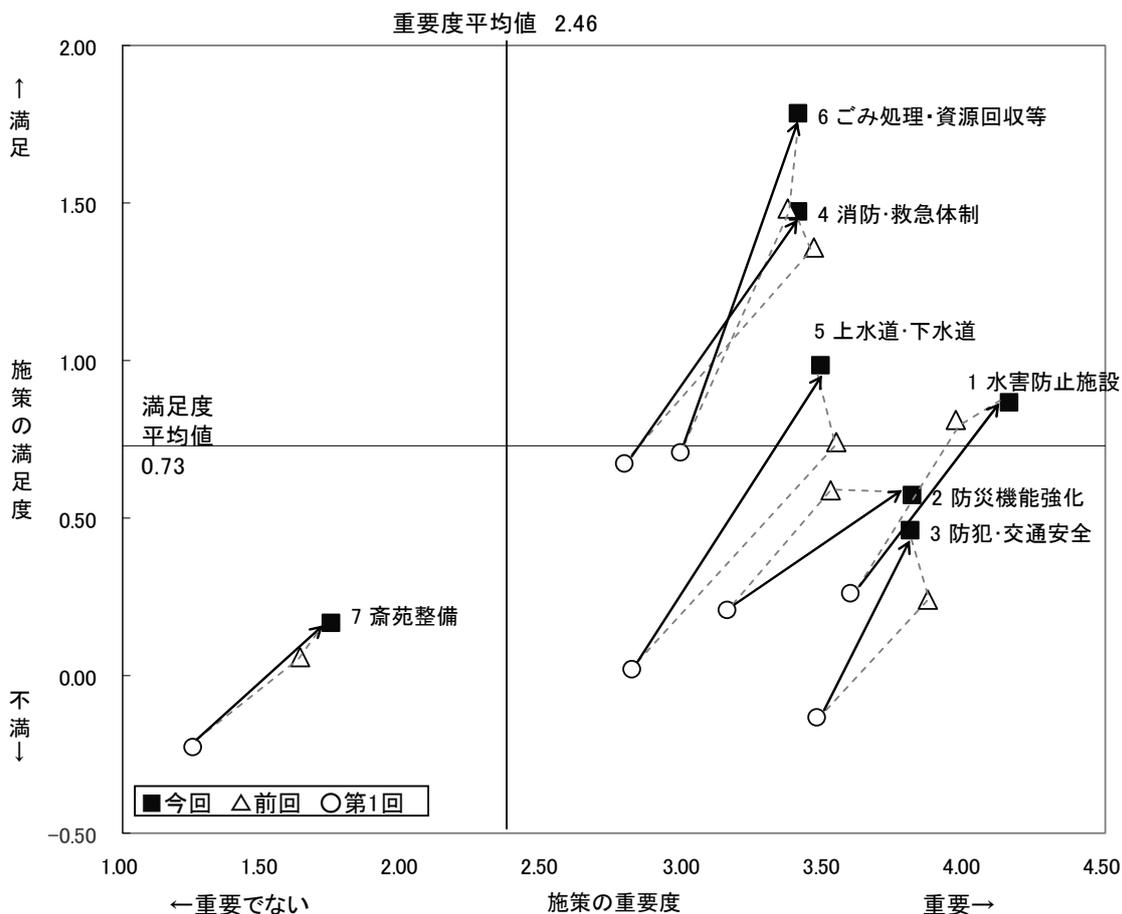
また、「ごみ処理・資源回収、し尿処理」、「消防・救急体制」、「健康づくり、各種健（検）診の実施」や「子育てに関する支援」が、重要度と満足度ともに高い項目という結果とみることができる。



(4) 施策に関する市民意識の満足度と重要度の相関（経年変化） —施策分野別—

施策分野別における市民意識の満足度と重要度の相関は以下のとおりである。

①安全・安心で自然が息づくまちづくり（安全・安心）

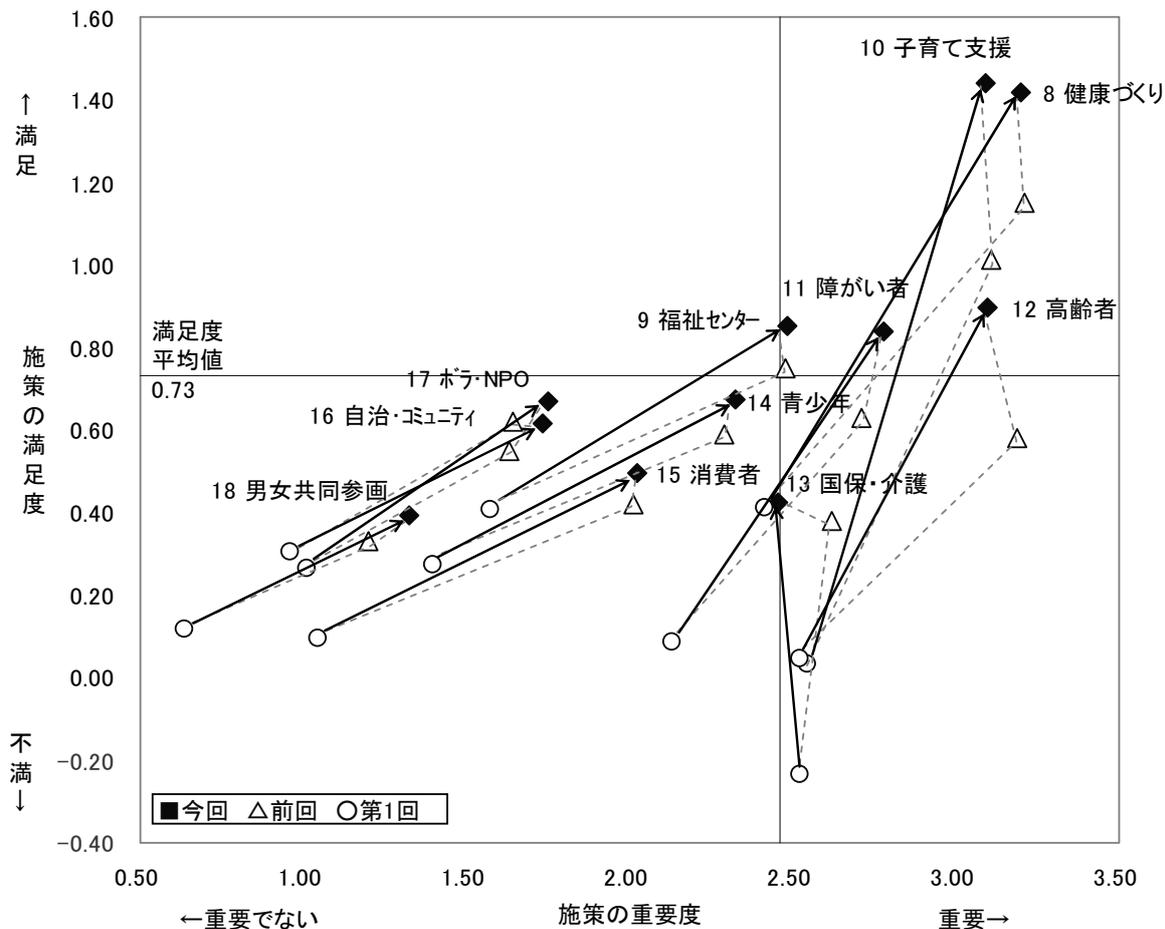


※グラフ中においては、設問項目名を省略している。正式には以下のとおりである。

- 1 水害を防ぐ施設の整備
- 2 防災機能の強化
- 3 防犯・交通安全
- 4 消防・救急体制
- 5 上水道・下水道
- 6 ごみ処理・資源回収、し尿処理
- 7 斎苑施設の整備

②健康で思いやりのあふれるまちづくり（健康・福祉・コミュニティ）

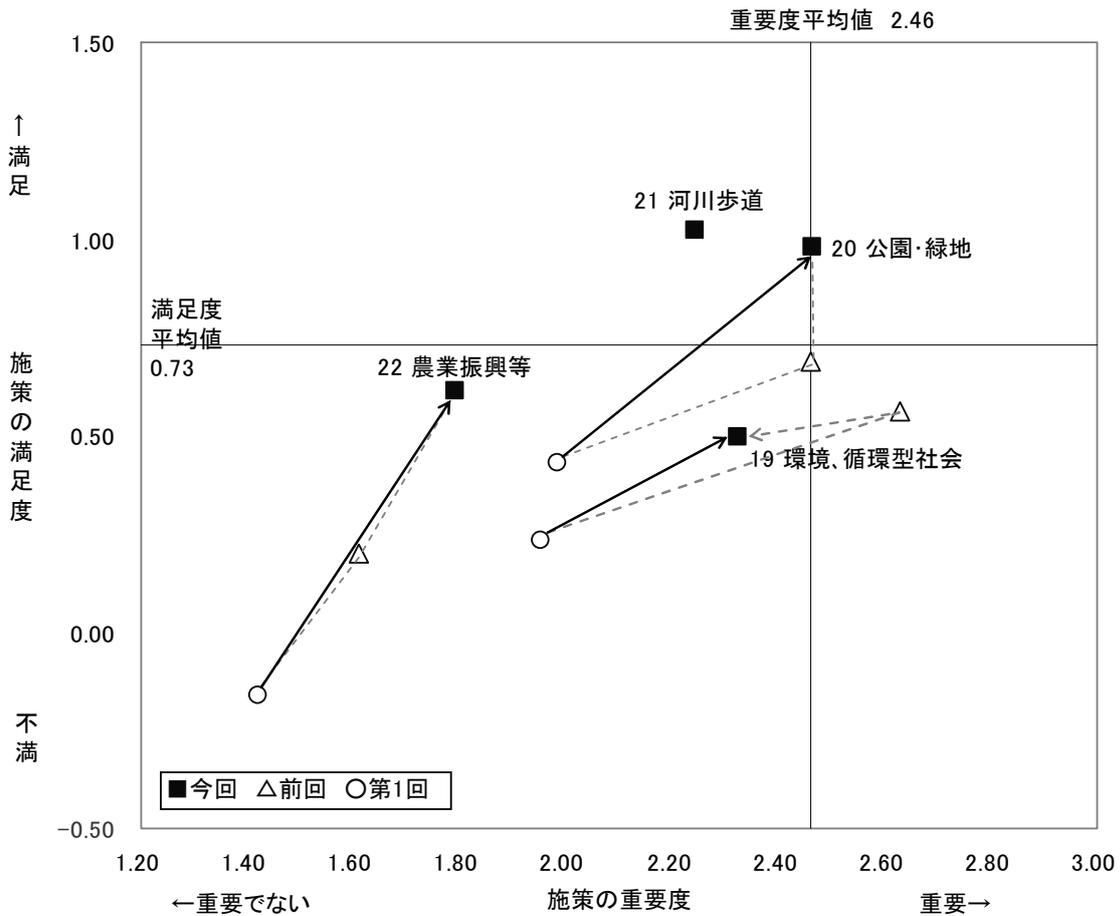
重要度平均値 2.46



※グラフ中においては、設問項目名を省略している。正式には以下のとおりである。

- 8 健康づくり、各種健(検)診の実施
- 9 福祉センターの施設運営
- 10 子育てに関する支援
- 11 障がい者の支援
- 12 高齢者の支援
- 13 国民健康保険・介護保険などの事業、生活保護などの支援
- 14 青少年の健全育成
- 15 消費者相談や啓発活動
- 16 自治・コミュニティ活動の支援
- 17 ボランティア・NPO活動の支援
- 18 男女共同参画社会の推進

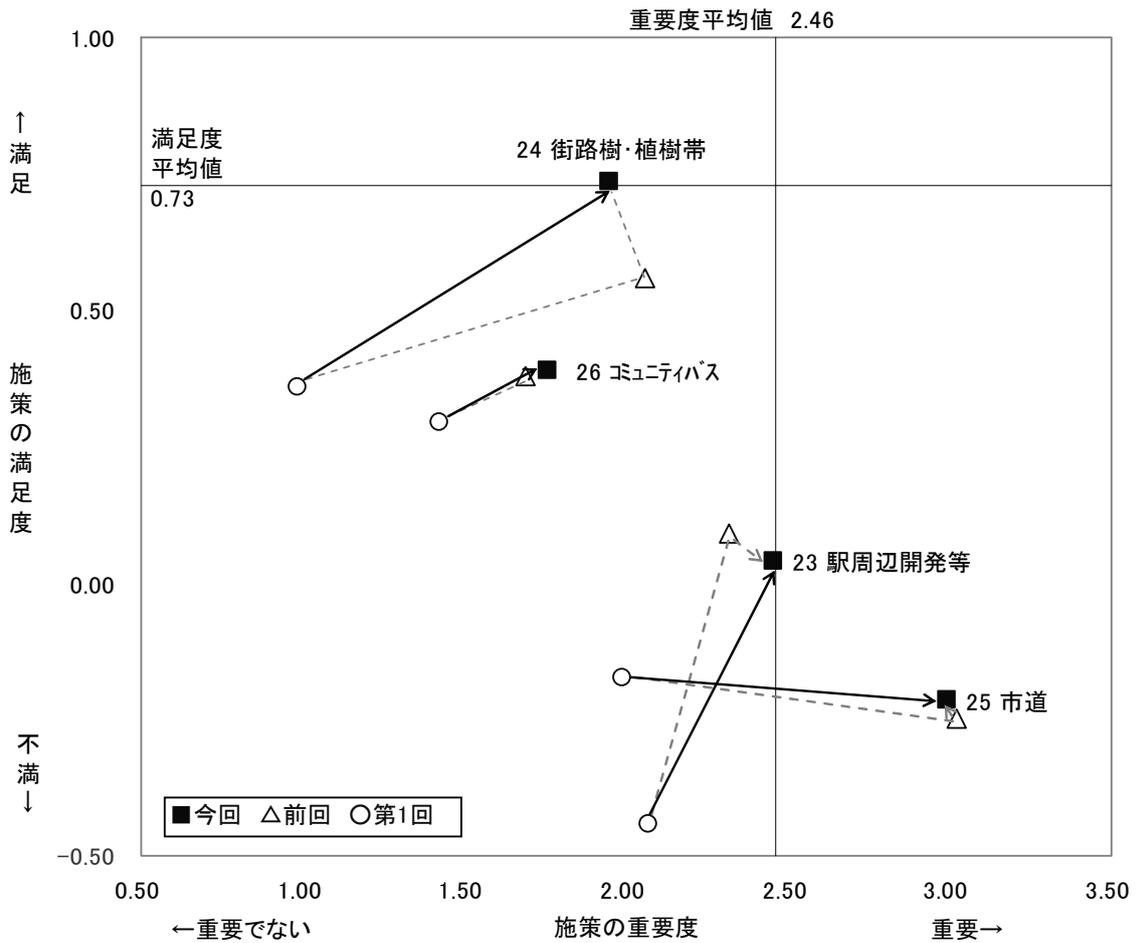
③水と緑に恵まれうるおいのあるまちづくり（水と緑、うるおい）



※グラフ中においては、設問項目名を省略している。正式には以下のとおりである。

- 19 環境美化・保全活動、循環型社会形成の推進
- 20 公園・緑地の整備・維持管理
- 21 河川歩道の整備・維持管理
- 22 農業振興、土地改良・用水路整備、食育の推進

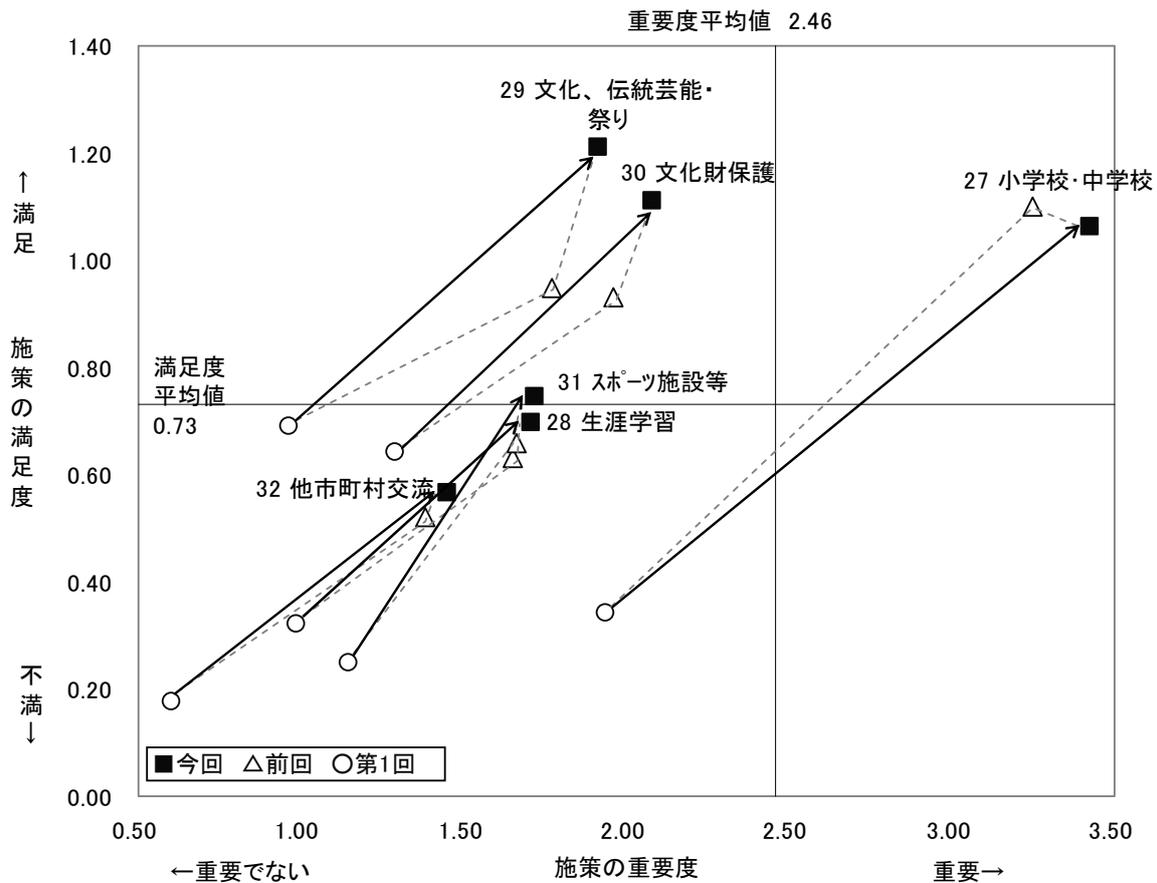
④便利で快適に暮らせるまちづくり（便利・快適）



※グラフ中においては、設問項目名を省略している。正式には以下のとおりである。

- 23 駅周辺開発・土地区画整理の推進
- 24 街路樹・植樹帯の維持管理
- 25 市道の整備・維持管理
- 26 コミュニティバスの運行

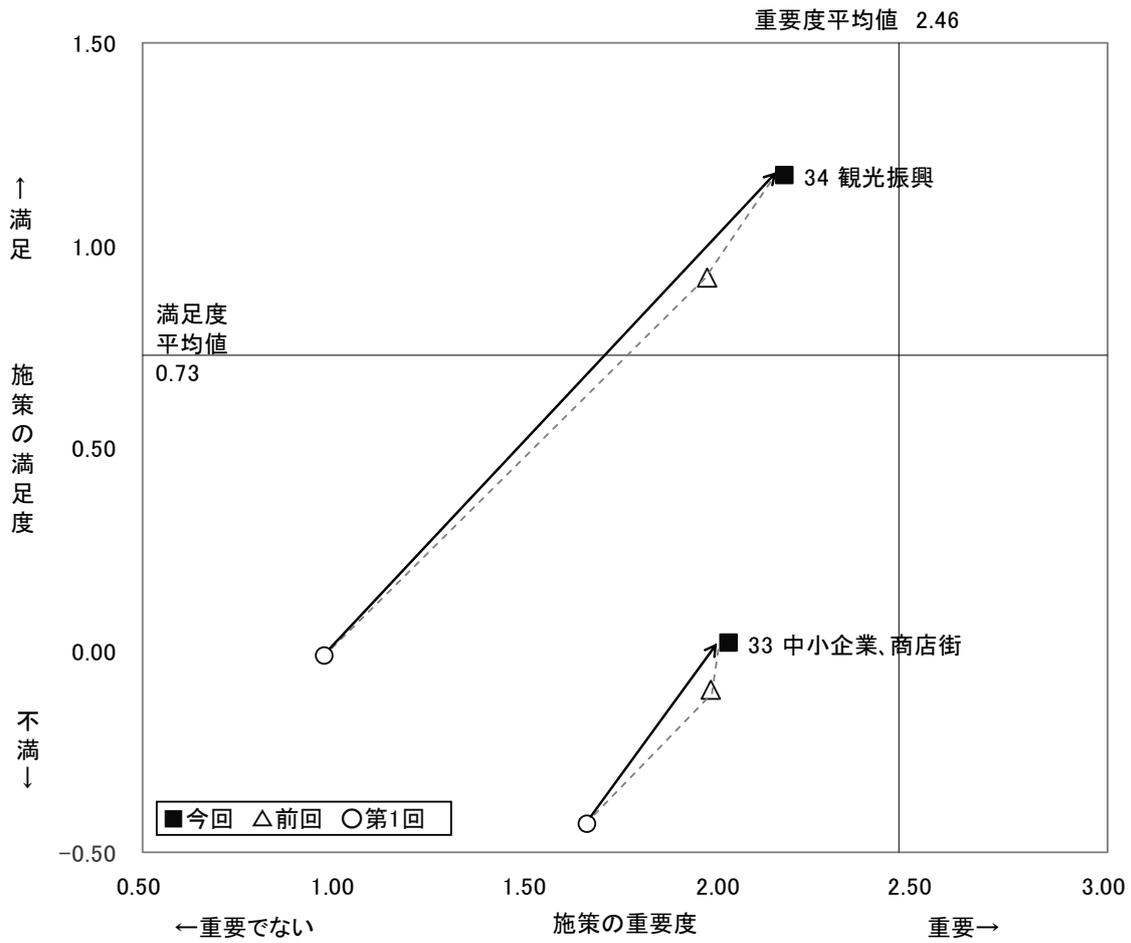
⑤歴史・伝統・文化・教育を大切にするまちづくり（教育・文化・スポーツ）



※グラフ中においては、設問項目名を省略している。正式には以下のとおりである。

- 27 小学校・中学校の施設整備
- 28 生涯学習機会の提供
- 29 文化活動、伝統芸能・祭りの支援
- 30 文化財の保護
- 31 スポーツ・レクリエーション施設の運営・管理
- 32 他の市町村との交流、国際交流

⑥創造的にいきいきと働くことのできるまちづくり（産業振興）

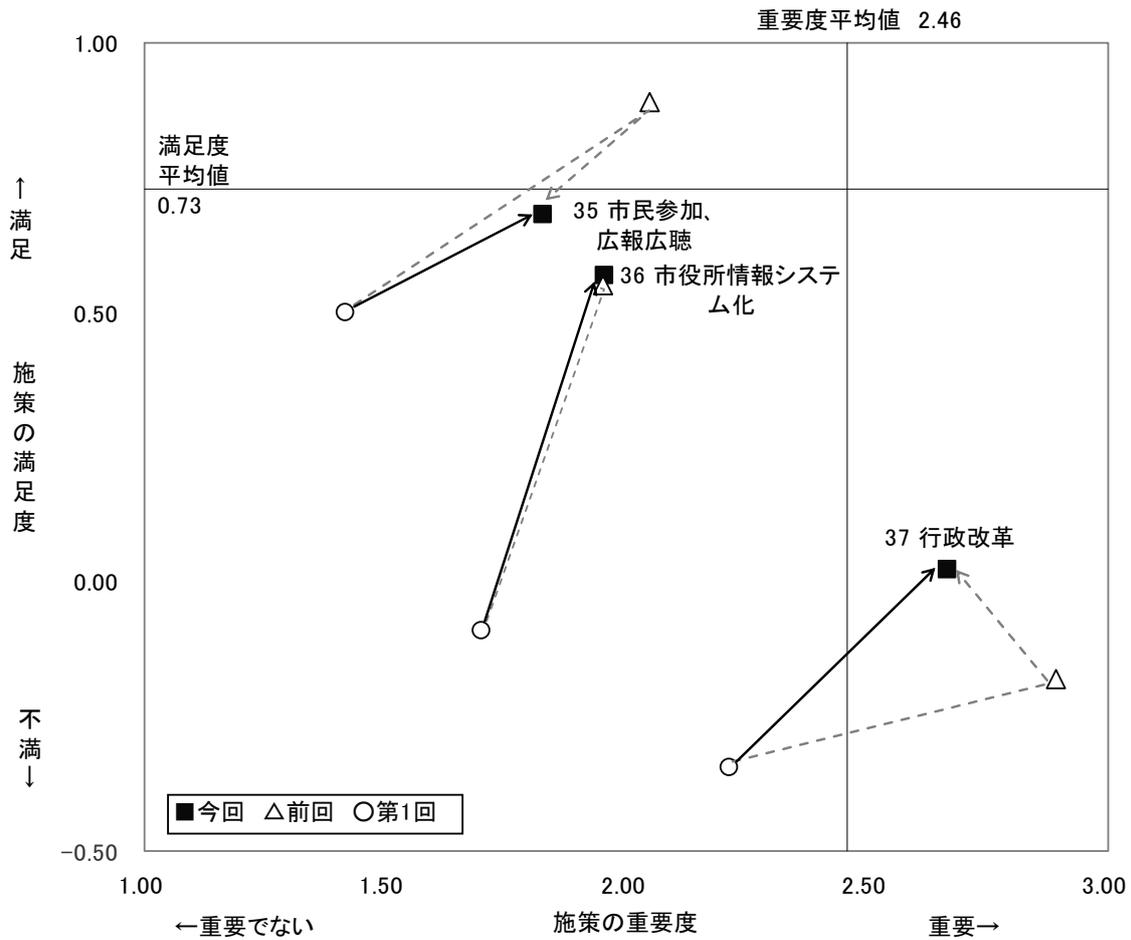


※グラフ中においては、設問項目名を省略している。正式には以下のとおりである。

33 中小企業の支援、商店街活性化

34 観光の振興

⑦新しい時代に対応した参加と交流のまちづくり（市民参加・行革）



※グラフ中においては、設問項目名を省略している。正式には以下のとおりである。

- 35 市民参加の推進、広報広聴活動
- 36 市役所業務の情報システム化
- 37 行政改革の推進

Ⅲ. 回答理由等の概要

1. 回答理由等の総数

本アンケート調査において、回答理由等の記入者数は 1,106 人で、有効回収数 1,863 人に対する記入率は 59.4%であった。回答理由等の記入総数は 8,596 件であった。

有効回収数	1,863 人
回答理由等記入者数	1,106 人
記入率	59.4%
回答理由等記入総数	8,596 件

2. 回答理由の傾向

回答理由記載内容を、総合計画に搭載した 7 つの施策指針に分類すると次のとおりである。更に、具体的な内容ごとに分類するとともに、意見記入者の年代・性別ごとに集計すると次ページ以下のとおりとなる。

7つの施策指針	回答理由数
1 安全・安心で自然が息づくまちづくり	2,438 件
2 健康で思いやりのあふれるまちづくり	2,232 件
3 水と緑に恵まれうるおいのあるまちづくり	850 件
4 便利で快適に暮らせるまちづくり	1,335 件
5 歴史・伝統・文化・教育を大切にするまちづくり	927 件
6 創造的にいきいきと働くことのできるまちづくり	324 件
7 新しい時代に対応した参加と交流のまちづくり	490 件

1 安全・安心で自然が息づくまちづくり

施策項目 総合計画記載施策名	意見 件数	20～30歳代		40～50歳代		60歳代以上		性別小計	
		男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
1.水害を防ぐ施設の整備 101 河川・排水対策の充実	458	63	69	57	89	76	103	196	261
【内訳】									
① 各種水害対策の推進	105	24	18	8	18	12	25	44	61
② 水害への不安	80	12	17	11	19	11	10	34	46
③ 河川、堤防の整備、管理	72	9	7	10	12	16	18	35	37
④ 側溝・用水路の整備、道路冠水・水はけの改善	39	2	3	4	6	9	15	15	24
⑤ 避難場所、避難情報	23	2	3	5	4	5	4	12	11
⑥ 雨水貯留池・ポンプ場の整備・管理	23	2	1	4	3	4	9	10	13
⑦ 現状の対策を評価	14	1	1	2	3	3	4	6	8
⑧ その他(少数意見)	27	2	2	4	5	4	10	10	17
分類不能(わからない等)	75	9	17	9	19	12	8	30	44
2.防災機能の強化 102 防災対策の充実	424	48	70	63	71	65	105	176	246
【内訳】									
① 防災無線の改善	206	19	32	28	45	28	53	75	130
② 防災訓練、自主防災活動	43	4	5	7	7	8	12	19	24
③ メール配信の普及、情報の周知	42	5	9	8	4	8	8	21	21
④ 防災対策の推進、改善	24	7	5	2	4	3	3	12	12
⑤ 住宅の耐震改修等	22	3	4	3	1	2	9	8	14
⑥ 災害への不安、対策への懸念	18	5	5	3	3	0	2	8	10
⑦ 避難所、防災組織の充実	12	1	0	0	2	6	3	7	5
⑧ 高齢者、介護者への対応	8	0	0	0	1	1	6	1	7
⑨ 家庭、地域での備え、取組み	6	1	1	1	1	0	2	2	4
⑩ その他(少数意見)	14	2	1	5	0	3	3	10	4
分類不能(わからない等)	29	1	8	6	3	6	4	13	15
3.防犯・交通安全 103 防犯・交通安全対策の充実	499	76	99	69	86	64	101	209	286
【内訳】									
① 街路灯、防犯カメラ等の整備・設置	200	31	42	31	32	25	36	87	110
② パトロール、防犯活動及び対策の強化	67	10	8	3	11	9	25	22	44
③ 交通ルール・マナー、暴走車等への対応	43	2	12	7	7	7	8	16	27
④ 通学路、生活道路等の安全確保	42	10	7	7	7	2	9	19	23
⑤ 車上あらし、空き巣等犯罪への対策	32	4	10	5	3	3	7	12	20
⑥ 現状に満足	32	4	8	7	6	3	4	14	18
⑦ 路上駐車対策	17	3	1	4	1	5	3	12	5
⑧ 信号、カーブミラーの設置	14	1	3	1	4	2	3	4	10
⑨ 不審者情報への対応	12	3	2	1	6	0	0	4	8
⑩ その他(少数意見)	25	5	2	2	6	5	5	12	13
分類不能(わからない等)	15	3	4	1	3	3	1	7	8
4.消防・救急体制 104 消防・救急体制の充実	185	25	22	22	38	27	51	74	111
【内訳】									
① 消防団の活動・体制	40	3	4	3	12	6	12	12	28
② 現状の対策を評価	21	2	3	3	4	5	4	10	11
③ 消防・救急体制の充実、迅速な対応	26	3	5	4	4	2	8	9	17
④ 細街路の通行、違法駐車対策	12	4	1	0	0	1	6	5	7
⑤ 消火器、消防栓等の設置、点検、周知	12	1	0	1	1	6	3	8	4
⑥ 消防車・救急車の対応	6	2	0	1	1	1	1	4	2
⑦ その他(少数意見)	24	5	1	0	6	2	10	7	17
分類不能(わからない等)	44	5	8	10	10	4	7	19	25
5.上水道・下水道 105 上水道・下水道の充実	321	35	42	45	63	49	83	129	188
【内訳】									
① 下水道の整備促進	136	12	14	17	25	24	43	53	82
② 排水、側溝の問題点	45	4	6	4	7	9	12	17	25
③ 整備計画、進捗状況の開示	30	1	4	5	6	6	8	12	18
④ 下水道整備による費用負担への不安	29	5	3	7	7	2	5	14	15
⑤ 上水道の水質等	25	5	6	4	3	2	5	11	14
⑥ 現状維持	14	3	4	2	2	1	2	6	8
⑦ 工事の問題	10	1	2	1	3	3	0	5	5
⑧ 料金について	7	0	0	3	2	0	2	3	4
⑨ その他(少数意見)	18	2	1	1	7	1	6	4	14
分類不能(わからない等)	7	2	2	1	1	1	0	4	3

6.ごみ処理・資源回収、し尿処理 106 ごみ処理体制の充実	308	51	54	38	59	42	62	131	175
【内訳】									
① 回収日・場所・時間・回数・回収方法の改善	72	9	19	6	14	13	10	28	43
② 現状の対策を評価	57	9	15	4	15	4	10	17	40
③ ごみの分別、リサイクルについて	41	12	5	7	10	1	6	20	21
④ ごみ出しのマナー、ごみ出し後の収集場所の清掃	30	4	2	4	5	2	13	10	20
⑤ カラス、猫等の被害	28	6	7	2	4	5	3	13	14
⑥ し尿処理、下水道整備について	21	0	1	4	3	4	9	8	13
⑦ 粗大ごみについて	19	2	1	6	3	3	4	11	8
⑧ ごみの減量化について	12	0	1	1	2	4	4	5	7
⑨ ごみ袋の改善	5	3	1	0	1	0	0	3	2
⑩ その他(少数意見)	20	5	2	2	2	6	3	13	7
分類不能(わからない等)	3	1	0	2	0	0	0	3	0
7.斎苑施設の整備 107 斎苑施設の整備推進	243	33	20	29	46	32	80	94	146
【内訳】									
① 市内施設整備の必要性(肯定的)	98	5	1	13	19	19	40	37	60
② 市内施設整備の必要性(否定的)	29	5	3	3	5	4	9	12	17
③ 施設、整備内容の情報発信	26	4	4	3	4	1	10	8	18
④ 建設場所により不安、反対	22	5	1	3	7	3	3	11	11
⑤ 建設にかかる問題解決の必要性	10	1	1	0	2	3	3	4	6
⑥ その他(少数意見)	9	2	0	1	2	0	3	3	5
分類不能(わからない等)	49	11	10	6	7	2	12	19	29

※年齢不明、性別不明を除いているため、意見件数と、20～60歳代以上の合計及び性別小計とは一致しない

2 健康で思いやりのあふれるまちづくり

施策項目 総合計画記載施策名	意見 件数	20～30歳代		40～50歳代		60歳代以上		性別小計	
		男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
8.健康づくり、各種健(検)診の実施 201 医療体制・健康づくり環境の充実	244	49	47	26	46	27	46	102	139
【内訳】									
① 予防接種について	37	11	14	7	4	0	1	18	19
② 現状に満足	30	7	4	2	6	3	8	12	18
③ 健(検)診案内・申し込みの充実、改善、受診率の向上	25	4	1	5	4	2	9	11	14
④ 健(検)診項目の充実、年齢の引き下げ	22	4	4	1	3	5	4	10	11
⑤ 地域医療体制の充実	15	4	0	1	7	2	1	7	8
⑥ 健(検)診の頻度・休日実施	14	4	3	1	4	0	1	5	8
⑦ 健(検)診場所の増設、改善	13	5	4	1	1	1	1	7	6
⑧ 市民病院の整備	12	2	5	1	1	1	2	4	8
⑨ その他(少数意見)	46	5	7	4	9	8	12	17	28
分類不能(わからない等)	30	3	5	3	7	5	7	11	19
9.福祉センターの施設運営 202 地域福祉の充実	223	28	26	29	45	33	61	90	132
【内訳】									
① 施設・サービスの充実、利便性の改善	45	3	2	7	10	9	14	19	26
② 施設、運営内容の見直し	30	5	3	3	4	5	10	13	17
③ 利用者の偏り	19	1	1	4	4	2	7	7	12
④ 運営内容、利用目的の明確化	18	4	1	0	2	4	7	8	10
⑤ その他(少数意見)	35	5	5	6	6	6	7	17	18
分類不能(わからない等)	76	10	14	9	19	7	16	26	49
10.子育てに関する支援 203 少子対策・児童福祉・母子(父子)福祉の充実	294	61	64	33	58	27	48	121	170
【内訳】									
① 少子化対策、子育て支援	77	13	21	9	14	7	13	29	48
② 保育園の充実	41	13	10	5	5	3	4	21	19
③ 中学生以下の医療費助成	40	9	11	4	9	2	4	15	24
④ 助成・支援が過剰	32	7	4	6	8	4	3	17	15
⑤ 児童館、学童保育、子育て支援センターの充実	28	12	8	0	5	2	1	14	14
⑥ その他(少数意見)	37	5	5	3	14	2	8	10	27
分類不能(わからない等)	39	2	5	6	3	7	15	15	23
11.障がい者の支援 204 障がい者(児)福祉の充実	184	30	21	27	39	30	35	87	95
【内訳】									
① 障がい者認定、支援の推進	34	6	5	2	6	5	10	13	21
② 障がい者の自立支援	29	5	2	4	4	10	3	19	9
③ 障がい者が暮らしやすい社会環境整備	18	3	0	4	6	3	2	10	8
④ 透明性、必要性のある支援	13	2	2	3	3	1	2	6	7
⑤ 障がい者への理解	5	0	1	2	1	1	0	3	2
⑥ その他(少数意見)	19	3	1	2	5	3	5	8	11
分類不能(わからない等)	66	11	10	10	14	7	13	28	37
12.高齢者の支援 205 高齢者福祉の充実	208	29	20	27	45	28	58	84	123
【内訳】									
① 高齢者福祉施策の充実	44	10	4	3	9	6	12	19	25
② 生きがいづくり、生活しやすい環境の整備	25	3	3	3	4	5	6	11	13
③ 施設の充実	18	3	0	3	7	2	3	8	10
④ 支援内容の見直し	15	0	3	1	4	3	4	4	11
⑤ 取組み、サービス内容の周知	13	0	0	2	3	0	8	2	11
⑥ 介護者の支援	8	0	1	2	2	2	1	4	4
⑦ その他(少数意見)	31	6	2	4	6	6	7	16	15
分類不能(わからない等)	54	7	7	9	10	4	17	20	34
13.国民健康保険・介護保険などの事業、生活保護などの支援 206 社会保障の機能強化	263	39	36	29	56	41	60	109	152
【内訳】									
① 生活保護支援の見直し、適正な受給	138	28	25	14	30	20	20	62	75
② 国民健康保険料、介護保険料	38	2	1	2	4	14	15	18	20
③ 将来への不安、制度に対する不満	21	2	2	0	9	1	7	3	18
④ 制度・事業の周知、情報開示	10	1	1	3	2	0	3	4	6
⑤ その他(少数意見)	29	2	2	6	4	4	10	12	16
分類不能(わからない等)	27	4	5	4	7	2	5	10	17

14.青少年の健全育成 207 青少年の健全育成	205	29	32	30	46	28	39	87	117
【内訳】									
① 非行抑止、犯罪から守る対策の実施	40	12	7	2	8	4	7	18	22
② 子ども会の見直し	30	3	2	5	11	2	7	10	20
③ 交流事業、地域活動の充実	26	2	2	7	3	6	6	15	11
④ 学校教育等の充実	21	5	1	1	6	6	2	12	9
⑤ 現状維持、取組みへの期待	17	0	6	2	3	1	5	3	14
⑥ 成人式の見直し	12	1	3	1	3	2	2	4	8
⑦ 家庭でのしつけ	5	0	1	0	2	1	0	1	3
⑧ その他(少数意見)	10	0	3	4	3	0	0	4	6
分類不能(わからない等)	44	6	7	8	7	6	10	20	24
15.消費者相談や啓発活動 208 消費者利益の擁護・増進	155	20	21	18	33	22	40	60	94
【内訳】									
① 相談窓口の認知度向上・PR	46	6	7	5	11	5	12	16	30
② 相談窓口の機能充実	27	3	4	4	6	4	6	11	16
③ 消費者の自覚と自己責任	20	1	3	3	4	2	6	6	13
④ 国・県や専門機関での対応検討	11	0	3	1	5	1	1	2	9
⑤ その他(少数意見)	21	4	1	1	4	5	6	10	11
分類不能(わからない等)	30	6	3	4	3	5	9	15	15
16.自治・コミュニティ活動の支援 209 自治・コミュニティ活動の振興	184	26	27	21	34	24	51	71	112
【内訳】									
① 地域による格差、参加者の偏り、活動の負担等	49	8	8	11	9	6	7	25	24
② 地域住民の連携、活動の推進	31	3	9	3	3	5	8	11	20
③ ブロック化について	26	1	1	1	8	3	12	5	21
④ 活動内容の改善、疑問	15	2	3	0	3	4	3	6	9
⑤ 資金援助、支援が必要	14	1	1	3	2	3	4	7	7
⑥ 公民館の整備	8	1	1	0	2	1	3	2	6
⑦ その他(少数意見)	10	2	1	0	1	1	4	3	6
分類不能(わからない等)	31	8	3	3	6	1	10	12	19
17.ボランティア・NPO活動の支援 210 ボランティア・NPO活動の振興	137	18	18	14	29	20	37	52	84
【内訳】									
① 支援の推進、積極的参加	30	4	7	4	4	3	8	11	19
② 情報発信・PRの充実	18	1	2	1	4	1	9	3	15
③ 取組みへの評価、期待	9	1	0	1	2	2	3	4	5
④ 行政との連携	9	0	0	2	5	1	1	3	6
⑤ 取組みの改善、工夫	8	0	0	3	0	2	3	5	3
⑥ その他(少数意見)	15	4	2	1	2	3	2	8	6
分類不能(わからない等)	48	8	7	2	12	8	11	18	30
18.男女共同参画社会の推進 211 男女共同参画社会の推進	135	23	16	19	29	17	30	59	75
【内訳】									
① 男女共同参画社会の推進(肯定的)	29	6	6	7	3	3	4	16	13
② 男女共同参画社会の推進(否定的)	21	3	2	5	6	3	2	11	10
③ 男女共同参画社会の推進(改善点)	20	5	4	1	2	2	6	8	12
④ その他(少数意見)	19	2	1	2	6	1	6	5	13
分類不能(わからない等)	46	7	3	4	12	8	12	19	27

※年齢不明、性別不明を除いているため、意見件数と、20～60歳代以上の合計及び性別小計とは一致しない

3 水と緑に恵まれるうるおいのあるまちづくり

施策項目 総合計画記載施策名	意見 件数	20～30歳代		40～50歳代		60歳代以上		性別小計	
		男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
19.環境美化・保全活動、循環型社会形成の推進 301 環境保全・資源循環型まちづくりの推進	180	27	32	26	36	29	29	82	97
【内訳】									
① ごみの不法投棄対策	51	4	7	6	12	10	12	20	31
② 太陽光発電、循環型社会の形成	49	12	8	8	12	4	5	24	25
③ 環境美化施策の一層の推進	12	2	4	1	0	3	2	6	6
④ 河川環境の美化	11	1	4	1	1	2	1	4	6
⑤ 活動内容のPR	10	0	3	2	2	2	1	4	6
⑥ 樹木、雑草の整備・管理	7	0	1	1	0	4	1	5	2
⑦ 現状に満足	7	1	1	1	2	0	2	2	5
⑧ 悪臭対策	5	2	0	2	1	0	0	4	1
⑨ その他(少数意見)	20	2	2	4	4	4	4	10	10
分類不能(わからない等)	8	3	2	0	2	0	1	3	5
20.公園・緑地の整備・維持管理 302 公園・緑地の整備	259	45	44	28	63	27	51	100	158
【内訳】									
① 公園・緑地の整備、維持管理の適正化	91	14	17	8	25	8	19	30	61
② 公園・グラウンドの新設	71	15	11	7	15	9	13	31	39
③ 遊具・ベンチ・トイレなど公園施設の整備	33	10	6	2	4	1	10	13	20
④ 現状に満足	30	5	6	5	8	3	3	13	17
⑤ 公園をつなぐ空間、街の整備	13	0	1	4	3	3	2	7	6
⑥ その他(少数意見)	15	0	2	2	6	3	2	5	10
分類不能(わからない等)	6	1	1	0	2	0	2	1	5
21.河川歩道の整備・維持管理 303 水と緑のネットワークの形成	238	27	50	25	50	35	48	87	148
【内訳】									
① 歩道の整備・維持管理	55	4	11	4	10	10	16	18	37
② 植栽、草刈、川の清掃	55	10	9	7	12	7	8	24	29
③ 河川歩道等の防犯・安全対策	31	3	7	5	6	6	4	14	17
④ 現状に満足	31	4	10	3	7	3	4	10	21
⑤ 増水の対策	17	1	5	1	3	1	5	3	13
⑥ 自然環境の保護	10	2	1	0	4	1	2	3	7
⑦ 樹木(桜)の管理	9	1	3	1	1	2	1	4	5
⑧ その他(少数意見)	28	1	4	4	6	5	8	10	18
分類不能(わからない等)	2	1	0	0	1	0	0	1	1
22.農業振興、土地改良・用水路整備、食育の推進 304 都市近郊農業の振興	173	25	25	22	37	28	35	75	97
【内訳】									
① 田畑の減少、後継者問題への対策・支援	36	5	5	4	10	3	9	12	24
② 農業体験、食育の推進	24	4	7	4	4	1	4	9	15
③ 休耕地等の有効活用	22	3	1	4	3	6	5	13	9
④ 伝統野菜、地産地消の推進・PR	19	4	3	1	6	1	4	6	13
⑤ 農業振興の必要性に疑問	11	2	2	2	1	3	1	7	4
⑥ 用排水路整備の推進	9	0	1	1	1	3	3	4	5
⑦ その他(少数意見)	21	2	3	1	5	8	2	11	10
分類不能(わからない等)	31	5	3	5	7	3	7	13	17

※年齢不明、性別不明を除いているため、意見件数と、20～60歳代以上の合計及び性別小計とは一致しない

4 便利で快適に暮らせるまちづくり

施策項目 総合計画記載施策名	意見 件数	20～30歳代		40～50歳代		60歳代以上		性別小計	
		男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
23.駅周辺開発・土地区画整理の推進 401 市街地整備の推進	334	63	58	46	70	42	53	151	181
【内訳】									
① 駅・周辺地区整備の推進・スピードアップ	79	15	13	12	16	9	13	36	42
② 駅施設の利便性向上、商業施設等の誘致	67	15	15	5	15	9	8	29	38
③ 交通・移動環境の向上	51	7	11	5	11	8	9	20	31
④ 駅へのアクセス道路の整備、鉄道の高架化	20	3	2	2	3	6	3	11	8
⑤ 市街地、駅周辺の治安	15	4	4	2	2	1	2	7	8
⑥ 整備・開発の見直し	10	3	4	1	1	0	1	4	6
⑦ 事業に関する情報発信・PR	6	0	1	1	2	0	2	1	5
⑧ その他(少数意見)	30	3	5	4	5	7	6	14	16
分類不能(わからない等)	56	13	3	14	15	2	9	29	27
24.街路樹・植樹帯の維持管理 402 都市景観整備の推進	198	28	32	24	46	28	39	80	117
【内訳】									
① 街路樹・植樹帯の整備・管理	68	6	9	11	14	12	15	29	38
② 植樹・植栽の推進	41	6	5	5	11	7	7	18	23
③ 景観維持、美化	22	5	1	4	7	1	4	10	12
④ 五条川沿いの桜について	15	2	5	0	2	4	2	6	9
⑤ 現状に満足	13	5	3	2	2	0	1	7	6
⑥ 維持管理の市民参加	12	0	0	0	4	3	5	3	9
⑦ その他(少数意見)	19	3	8	1	3	1	3	5	14
分類不能(わからない等)	8	1	1	1	3	0	2	2	6
25.市道の整備・維持管理 403 道路・橋りょうの充実	338	40	72	42	73	44	65	126	210
【内訳】									
① 歩道・自転車道の整備	155	12	37	24	26	23	31	59	94
② 道路・橋の整備、改善	66	10	11	5	15	8	17	23	43
③ 通学路の整備	22	6	3	2	6	0	5	8	14
④ 道路工事への不満	20	2	4	2	9	2	1	6	14
⑤ 危険箇所の整備	17	5	2	3	4	1	2	9	8
⑥ 歩行者、ドライバーのマナー	15	1	5	1	3	3	2	5	10
⑦ 信号等の設置、踏切の改善	9	1	3	0	2	2	1	3	6
⑧ 側溝、雑草の整備	9	0	3	1	2	1	2	2	7
⑨ その他(少数意見)	25	3	4	4	6	4	4	11	14
26.コミュニティバスの運行 404 公共交通の充実	465	66	72	60	96	59	108	185	276
【内訳】									
① あしがるバスの充実、改善	219	30	34	27	51	28	48	85	133
② 運行の継続を希望	86	17	11	8	21	14	14	39	46
③ あしがるバスの必要性等に関する疑問	67	5	13	10	9	4	24	19	46
④ 利用者が少ない	19	6	3	1	2	1	6	8	11
⑤ その他(少数意見)	9	2	0	2	0	2	3	6	3
分類不能(わからない等)	65	6	11	12	13	10	13	28	37

※年齢不明、性別不明を除いているため、意見件数と、20～60歳代以上の合計及び性別小計とは一致しない

5 歴史・伝統・文化・教育を大切にするまちづくり

施策項目 総合計画記載施策名	意見 件数	20～30歳代		40～50歳代		60歳代以上		性別小計	
		男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
27.小学校・中学校の施設整備 501 学校教育の充実	164	25	25	20	41	22	29	67	95
【内訳】									
① 校舎、施設の耐震整備の推進	58	14	7	5	15	7	10	26	32
② 耐震性の不安、関連情報の提供	23	2	2	7	10	1	1	10	13
③ 校舎、施設のその他の整備	19	0	5	2	7	3	2	5	14
④ 避難所としての機能	10	1	1	2	3	1	2	4	6
⑤ 幼稚園・保育園等の耐震整備の推進	7	1	4	0	0	0	2	1	6
⑥ その他(少数意見)	24	4	3	2	3	5	7	11	13
分類不能(わからない等)	23	3	3	2	3	5	5	10	11
28.生涯学習機会の提供 502 生涯学習の充実	186	29	24	22	38	26	46	77	108
【内訳】									
① 生涯学習の充実、推進、改善	70	12	10	8	16	10	14	30	40
② 講座開催日時・場所、移手段について	26	3	4	3	7	5	4	11	15
③ 運営方法の見直し、必要性への疑問	11	2	1	2	2	1	3	5	6
④ 図書館等、他の公共施設の整備	10	3	1	2	1	1	2	6	4
⑤ PR、周知の不足	10	3	0	0	2	2	3	5	5
⑥ その他(少数意見)	27	3	4	4	3	4	9	11	16
分類不能(わからない等)	32	3	4	3	7	3	11	9	22
29.文化活動、伝統芸能・祭りの支援 503 文化・芸術活動の振興	145	20	18	19	34	16	37	55	89
【内訳】									
① 伝統芸能・祭りの継承、活性化	53	8	5	7	14	6	13	21	32
② 伝統芸能・祭りの改善、見直し	44	6	7	5	10	5	10	16	27
③ 支援の必要性	10	5	1	0	0	1	3	6	4
④ その他(少数意見)	27	1	4	6	8	2	6	9	18
分類不能(わからない等)	11	0	1	1	2	2	5	3	8
30.文化財の保護 504 文化財保護の推進	145	20	18	20	35	19	33	59	86
【内訳】									
① PR不足、広報の充実	53	5	9	9	15	6	9	20	33
② 文化財の保存	23	5	1	0	7	4	6	9	14
③ 観光資源としての整備	18	2	3	4	5	2	2	8	10
④ PR方法について	18	4	3	4	2	1	4	9	9
⑤ その他(少数意見)	17	2	0	3	3	4	5	9	8
分類不能(わからない等)	16	2	2	0	3	2	7	4	12
31.スポーツ・レクリエーション施設の運営・管理 505 スポーツ・レクリエーション活動の振興	153	20	22	17	34	23	37	60	93
【内訳】									
① スポーツ施設の運営の充実、改善	50	7	7	6	13	8	9	21	29
② スポーツ施設の整備・建設	19	4	3	4	2	3	3	11	8
③ 現状に満足	13	2	4	1	1	2	3	5	8
④ イベント、レクリエーション活動の充実、改善	13	2	3	0	6	1	1	3	10
⑤ PR、広報の充実	10	1	3	1	2	1	2	3	7
⑥ その他(少数意見)	23	3	1	2	4	3	10	8	15
分類不能(わからない等)	25	1	1	3	6	5	9	9	16
32.他の市町村との交流、国際交流 506 地域間・国際交流の振興	134	22	19	16	31	16	30	54	80
【内訳】									
① 海外派遣研修の改善、見直し	46	6	2	8	10	7	13	21	25
② 国際交流の推進	38	8	8	4	11	1	6	13	25
③ 他の施策の推進	9	0	2	2	1	2	2	4	5
④ 他市町村との交流	9	1	0	0	4	1	3	2	7
⑤ その他(少数意見)	17	5	3	1	1	4	3	10	7
分類不能(わからない等)	15	2	4	1	4	1	3	4	11

※年齢不明、性別不明を除いているため、意見件数と、20～60歳代以上の合計及び性別小計とは一致しない

6 創造的にいきいきと働くことのできるまちづくり

施策項目 総合計画記載施策名	意見 件数	20～30歳代		40～50歳代		60歳代以上		性別小計	
		男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
33.中小企業の支援、商店街活性化 601 商業・工業の振興	162	22	24	23	35	24	33	69	92
【内訳】									
① 駅周辺・商店街の衰退	46	8	7	6	13	4	8	18	28
② まち・商店街の活性化の取組み	42	7	6	4	11	7	7	18	24
③ 中小企業の支援、産業の活性化	19	0	6	0	1	3	9	3	16
④ 商業施設、企業の誘致	13	1	1	1	4	5	1	7	6
⑤ その他(少数意見)	26	3	2	8	4	4	5	15	11
分類不能(わからない等)	16	3	2	4	2	1	3	8	7
34.観光の振興 602 観光の振興	162	22	19	27	41	17	36	66	96
【内訳】									
① 観光の推進、改善	60	11	4	7	20	4	14	22	38
② 清須市のPR・集客増に向けた取組み	30	5	5	5	9	2	4	12	18
③ 観光振興の必要性についての疑問	27	2	6	6	5	4	4	12	15
④ 施設、街並み等の整備	18	1	1	3	4	4	5	8	10
⑤ 現状に満足	14	0	2	6	1	2	3	8	6
⑥ その他(少数意見)	10	2	0	0	2	1	5	3	7
分類不能(わからない等)	3	1	1	0	0	0	1	1	2

※年齢不明、性別不明を除いているため、意見件数と、20～60歳代以上の合計及び性別小計とは一致しない

7 新しい時代に対応した参加と交流のまちづくり(市民参加と行政運営)

施策項目 総合計画記載施策名	意見 件数	20～30歳代		40～50歳代		60歳代以上		性別小計	
		男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
35.市民参加の推進、広報広聴活動 701 市民参加の推進	125	21	15	12	32	10	35	43	82
【内訳】									
① 広報・HP及び市民への情報提供の充実、改善	38	4	4	5	9	2	14	11	27
② 市民参加の推進、意見聴取	29	10	1	3	8	3	4	16	13
③ 高齢者、情報弱者への配慮	13	0	2	2	2	2	5	4	9
④ 現状に満足	11	2	1	0	5	0	3	2	9
⑤ 情報公開の推進	7	0	2	0	3	2	0	2	5
⑥ その他(少数意見)	12	1	2	1	3	0	5	2	10
分類不能(わからない等)	15	4	3	1	2	1	4	6	9
36.市役所業務の情報システム化 702 電子自治体の推進	167	20	24	26	37	19	41	65	102
【内訳】									
① 職員の窓口対応改善、休日・夜間開庁	43	4	9	10	7	4	9	18	25
② 高齢者、情報弱者への対応	32	4	1	3	10	3	11	10	22
③ 情報システム化の推進	24	3	3	5	5	4	4	12	12
④ 安全性の確立	16	3	3	2	3	0	5	5	11
⑤ 情報システム化への疑問	16	2	2	4	2	2	4	8	8
⑥ 現状に満足	4	0	0	0	1	1	2	1	3
⑦ その他(少数意見)	21	2	4	2	5	4	4	8	13
分類不能(わからない等)	11	2	2	0	4	1	2	3	8
37.行政改革の推進 703 行政運営の合理化	198	21	26	27	44	29	50	77	120
【内訳】									
① 職員・議員数の削減、給与の見直し	53	2	6	7	14	9	15	18	35
② 職員の質的向上	34	5	3	6	8	4	7	15	18
③ スリム化によるサービス低下への懸念	24	2	4	3	6	3	6	8	16
④ 健全な財政運営の推進	21	3	3	3	5	4	3	10	11
⑤ 行政改革の内容の開示	16	3	2	1	6	2	2	6	10
⑥ 改革の継続・早期実施	12	1	1	2	1	1	6	4	8
⑦ 施設の統廃合、適正配置	11	2	1	2	3	0	3	4	7
⑧ その他(少数意見)	21	1	4	3	1	6	6	10	11
分類不能(わからない等)	6	2	2	0	0	0	2	2	4

※年齢不明、性別不明を除いているため、意見件数と、20～60歳代以上の合計及び性別小計とは一致しない

3. 施策項目別調査結果の分析

施策項目別調査結果の分析については、次のとおり記載している。

第3回市民満足度調査の調査項目及び項目に関する具体的な施策を記載している。
 []内は総合計画に記載されている調査項目に該当する施策項目を記載。

(1) 満足度・重要度調査結果

○グラフ中の数値は、今回（上段）・前回（中段）・第1回（下段）の市民満足度調査の結果を示している。

○「順位」は、下記により得点化した満足度・重要度の回答者平均値が、各調査での全37項目（前回及び第1回は全36項目）中で何番目にあるかを示している。

○満足度・重要度のポイントの一覧は、27ページに記載している。

グラフ色	満足度回答項目	重要度回答項目	得点
	満足している	重要である	5点
	やや満足している	やや重要である	2点
	どちらともいえない	どちらともいえない	0点
	やや不満である	あまり重要ではない	-2点
	不満である	重要ではない	-5点

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 主な回答理由を、項目ごとに分類し記載。 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> 記載された回答理由項目のうち、代表的な内容を記載。 </div>

(3) 所見

○満足度・重要度調査結果の所見を記載。

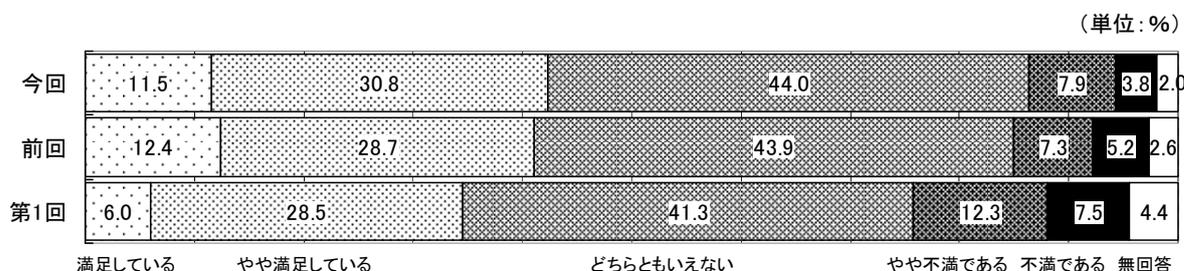
1 水害を防ぐ施設の整備

東海豪雨の教訓から、河川管理の徹底と雨水貯留池やポンプ場を建設するなどの防災基盤の充実に努めています。(貯留池ポンプ管理、都市下水路維持管理、河川改修等)

【101 河川・排水対策の充実】

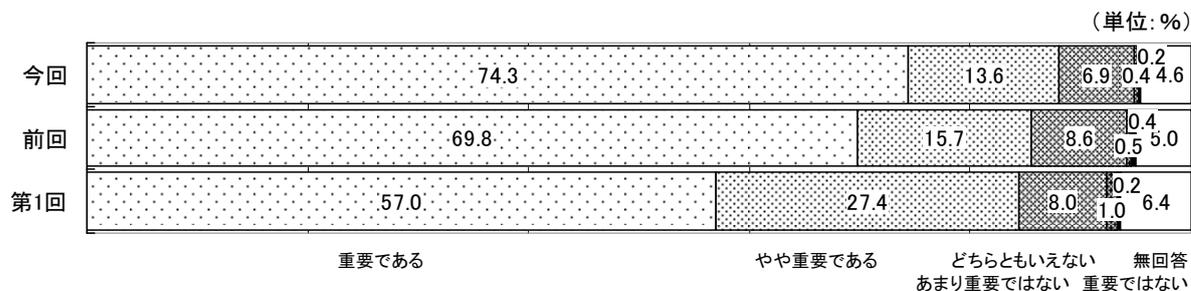
(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度



(順位 今回: 13/37位、前回: 10/36位、第1回: 16/36位)

②重要度



(順位 今回: 1/37位、前回: 1/36位、第1回: 1/36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
各種水害対策の推進	・東海豪雨程ではないが、平成23年9月の台風で、新川や庄内川もかなり増水していた。いつ洪水が起きるか分からないので、しっかりと水害防止のための整備をして欲しい。
水害への不安	・先回の台風時も危険水域まで水位が上って恐かった。 ・最近の雨量は過去のデータの想定を越えることが多いので不安。
河川、堤防の整備、管理	・温暖化の影響により多発する集中豪雨に備え、河川管理、施設の充実に進めて欲しい。
側溝・用水路の整備、道路冠水・水はけの改善	・大雨が降ると道路がすぐに冠水するので、側溝の整備、清掃をして欲しい。 ・大雨の後、水はけの悪い側溝がある。
避難場所、避難情報	・河川に囲まれた地域であり、水害時の避難場所を確保して欲しい。
雨水貯留池・ポンプ場の整備・管理	・大雨の際ダムの役割を果たす雨水貯留池の充実や、ポンプ場の整備を進めて欲しい。
現状の対策を評価	・東海豪雨後は、集中して防災基盤の充実に努めていると思う。 ・地震防災ハザードマップは大変参考になる。

(3) 所見

清須市は、平成12年に東海豪雨を経験したことや、近年、全国的に水害発生が多いことから、水害に対する意識が高く、過去2回の調査と同様に、37項目の中で重要度の順位・ポイントとともに最も高くなっている。満足度については、前回調査とほぼ同様に「満足」、「やや満足」を合わせた割合が約4割を占める状況となっている。重要度については、「重要」の割合が増加傾向にある。その背景として、近年、巨大台風や局地的集中豪雨が発生していることを受けて、「水害への不安」に関する意見が多いことや、「各種水害対策の推進」や「河川、堤防の整備、管理」を求める声が多数寄せられていることが挙げられる。

2 防災機能の強化

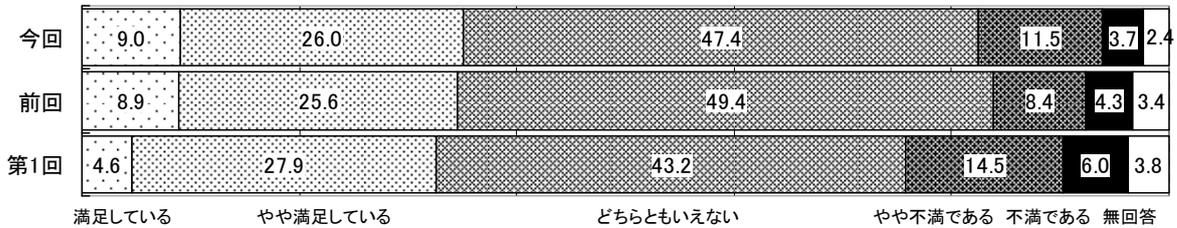
災害に対応できるよう、防災無線などの防災基盤の維持に努め、自主防災活動への支援などの防災対策の充実を図っています。(木造住宅耐震改修補助、防災行政無線管理、防災訓練等)

【102 防災対策の充実】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

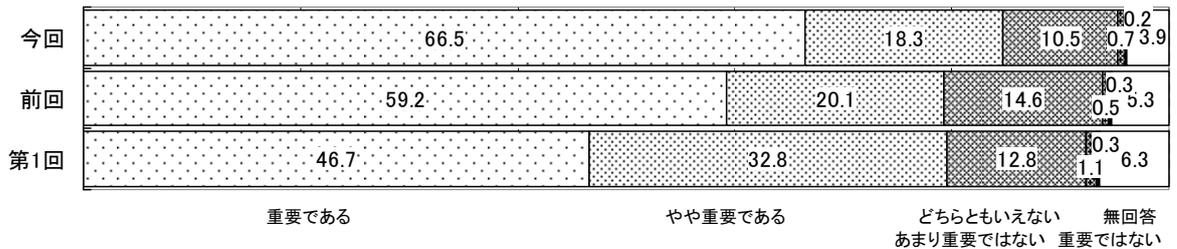
(単位:%)



(順位 今回: 24/37位、前回: 18/36位、第1回: 19/36位)

②重要度

(単位:%)



(順位 今回: 2/37位、前回: 4/36位、第1回: 3/36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
防災無線の改善	・防災無線は、雨風が強い場合、室内にいると聞こえない。 ・防災無線を聞き取りやすくしてほしい。
メール配信の普及、情報の周知	・緊急時におけるインターネットや携帯電話への情報提供が必要。 ・「あんしん・防災ネット」について、一般的な情報だけでなく、より詳細な情報を伝えて欲しい。
防災訓練、自主防災活動	・各町内でもう少し自主防災活動を増やしてほしい。 ・防災訓練の参加人員が少ない。
防災対策の推進、改善	・防災機能の強化・充実を図って欲しい。
住宅の耐震改修等	・木造住宅耐震化を積極的に進めて欲しい。 ・耐震改修は、補助があっても、金銭的な事を考えると、今は難しい。
災害への不安、対策への懸念	・東海地震が言われている中、防災対策が強化されているのか実感できない。
避難所、防災組織の充実	・消防団・水防団等団員の処遇を改善し団員の充実を図ってもらいたい。 ・指定避難所が狭く、老朽化が激しいため、対応を望む。
高齢者、介護者への対応	・高齢者や介護者を抱えている家庭に対しての配慮を考えて欲しい。

(3) 所見

市民の防災意識は、東日本大震災以後、急激な高まりを見せており、重要度のポイントは37項目中2番目の高さとなっている。満足度は、3人に一人が「満足」、「やや満足」と評価する一方で、半数は「どちらともいえない」と回答している。防災無線に関しては、災害時に重要な役割を果たすため、多くの意見が寄せられており、特に改善を求める意見が多い。また、メールやインターネットを活用した情報発信方法の代替、補完などの対策を求める意見もある。これは、すでに実施している災害情報「あんしん・防災ネット」の登録者が少ないことが要因と考えられ、更なる周知が必要であると考えられる。

3 防犯・交通安全

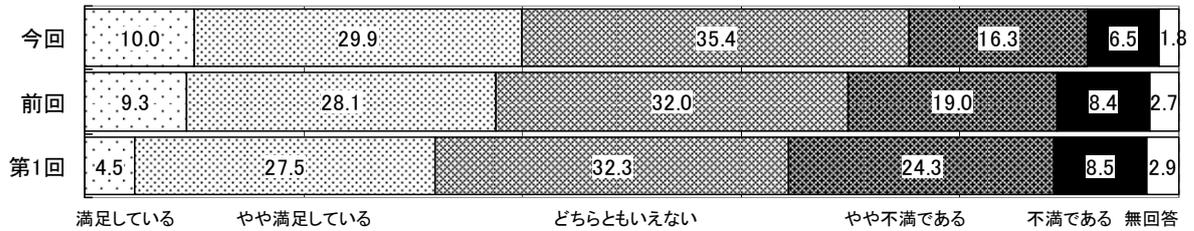
警察などの関係機関や市民とも連携し、犯罪や交通事故等の発生抑止を図っています。また、街路灯の整備も行っています。(防犯活動支援、交通安全運動、街路灯整備等)

【103 防犯・交通安全対策の充実】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

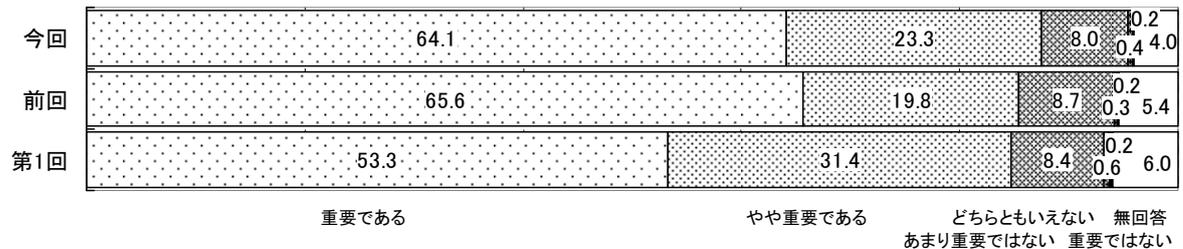
(単位: %)



(順位 今回: 29/37位、前回: 30/36位、第1回: 29/36位)

②重要度

(単位: %)



(順位 今回: 3/37位、前回: 2/36位、第1回: 2/36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
街路灯、防犯カメラ等の整備・設置	・暗い市道があり危険を感じることもあるので、街路灯の増設、防犯カメラの設置を望む。
パトロール、防犯活動及び対策の強化	・夜間や下校時のパトロールを増やして欲しい。 ・高齢化で独居老人も増える中、地域の防犯パトロールは重要。
交通ルール・マナー、暴走車等への対応	・特に、川沿いなどの歩道が狭いので、歩行者、自転車の交通マナーが悪い。 ・暴走族等の取り締まりを警察と連携し、強化して欲しい。
通学路、生活道路等の安全確保	・通行禁止時間帯にも関わらず、通学路に自動車が入り、交通指導員もいないので危険。
車上あらし、空き巣等犯罪への対策	・近所で被害にあった家があるので怖い。近年、犯罪が増えたので対策を望む。
現状に満足	・地区の防犯活動をよく見かける。地域の努力を感じる。
路上駐車対策	・夜間の路上駐車がが多い。
信号、カーブミラーの設置	・車の交通量が多い危険なT字路があるので、カーブミラーを設置して欲しい。

(3) 所見

満足度は、37項目中29番目と低い水準にあるものの、上昇はしている。対照的に、重要度は37項目中3番目と高くなっている。この傾向は、過去2回の調査と同様で、治安に対する不安を感じている市民が多いと考えられる。

回答理由には、「街路灯、防犯カメラ等の整備・設置」を求める意見が最も多く、次いで「パトロール、防犯活動及び対策の強化」を求める意見が寄せられている。また、「交通ルール・マナー、暴走車等への対応」や「通学路、生活道路等の安全確保」、「車上あらし、空き巣等犯罪への対策」などに対する意見もあり、警察とも連携した地域の防犯・交通安全対策の充実が必要であると考えられる。

4 消防・救急体制

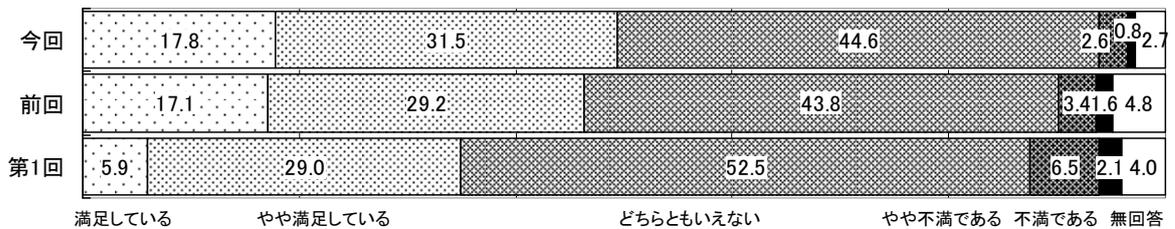
火災発生時に迅速な対応が取れるよう消防団に対する支援や救急体制の充実を図っています。(消防団活動支援、消防車、消防施設管理等)

【104 消防・救急体制の充実】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

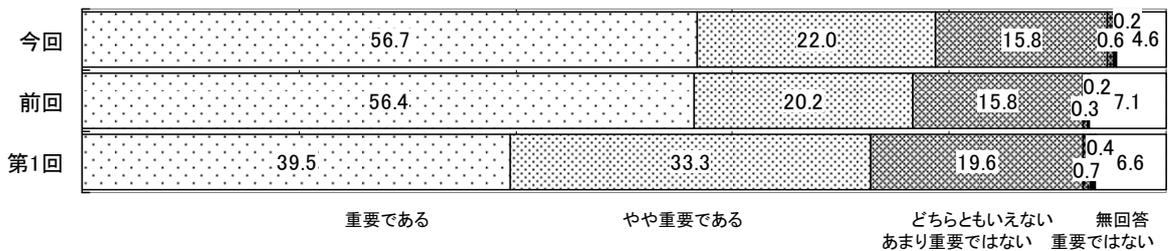
(単位:%)



(順位 今回: 2/37位、前回: 2/36位、第1回: 3/36位)

②重要度

(単位:%)



(順位 今回: 6/37位、前回: 5/36位、第1回: 6/36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
消防団の活動・体制	・消防団活動は重要であるが、その活動内容が理解されていない。 ・消防団員のなり手不足、高齢化が懸念される。
現状の対策を評価	・手際が良く、スピーディーである対応を評価。
消防・救急体制の充実、迅速な対応	・狭い場所に家が密集している場所が多いので、迅速な対応を望む。 ・名古屋市との消防救急体制連携強化を望む。
細街路の通行、違法駐車対策	・有事の際、違法駐車により、消防車、救急車が通行できるか不安。
消火器、消防栓等の設置、点検、周知	・各所に、もっと多くの消火器を設置して欲しい。
消防車・救急車の対応	・救急車の外用スピーカーが、音が割れているのかよく聞きとれない。

(3) 所見

満足度については、37項目中2番目と高く、過去2回の調査と同様、消防団の活動をはじめ現行の施策への評価は高い。

その一方で、「道路が狭く救急車等が入れない所が多い」、「狭い場所に家が密集している場所が多い」といった市街地の現状から非常時の不安を訴える意見もみられ、まちづくり全体の視点から、安心・安全確保に取り組むことも重要であると考えられる。また、名古屋市との連携による消防・救急体制の強化を求める意見もみられた。

5 上水道・下水道

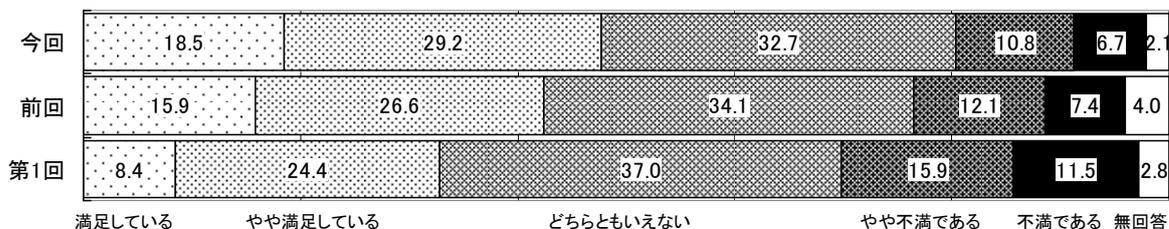
関係機関と連携し、安心して飲める水を供給しています。また、雨水排水と生活排水を適切に処理するため、下水道の計画的な整備に取り組んでいます。

【105 上水道・下水道の充実】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

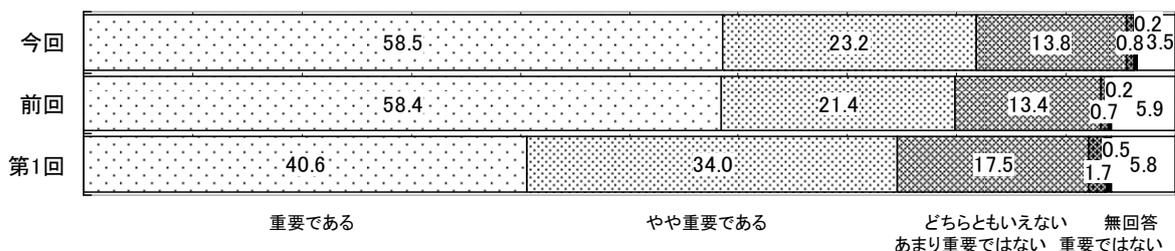
(単位：%)



(順位 今回：10/37位、前回：12/36位、第1回：26/36位)

②重要度

(単位：%)



(順位 今回：4/37位、前回：3/36位、第1回：5/36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
下水道の整備促進	・早く下水道の整備をしてほしい。現在は浄化槽だが、冠水・洪水時に衛生的に不安。 ・下水道整備に当たっては、地域間の格差がないように整備して欲しい。
排水、側溝の問題点	・家の前の道路は少し低く、側溝から水がふき上がると東海豪雨を思い出す。 ・大雨が降ると側溝が溢れる。
整備計画、進捗状況の開示	・下水道の整備計画の詳細が分からない。
下水道整備による費用負担への不安	・下水道への接続に当たり、財政面で負担が大きい。 ・個人負担金の軽減をして欲しい。
上水道の水質等	・水質に不満はない。 ・安心して飲める水をいつも心がけて欲しい。
現状維持	・衛生管理が重要であるし、現段階では満足している。
工事の問題	・近くでずっと下水道工事をしているが、トラックなどの騒音が大きい。

(3) 所見

満足度は、前回よりも順位・ポイントともに上昇している。回答理由からみると、特に下水道事業の進展が評価された結果と考えられる。

主な回答理由については、下水道に関する意見が多く、「冠水や洪水時の衛生面で不安」や「地域間の下水道整備に格差」などの点から早期の整備を求める意見が多くみられた。一方、「個人負担金の軽減」など整備に伴う負担を心配する声や「計画の詳細が分かりにくい」といった事業実施に際しての情報提供を求める意見も寄せられており、事業を進める上で配慮が必要であると考えられる。

6 ごみ処理・資源回収、し尿処理

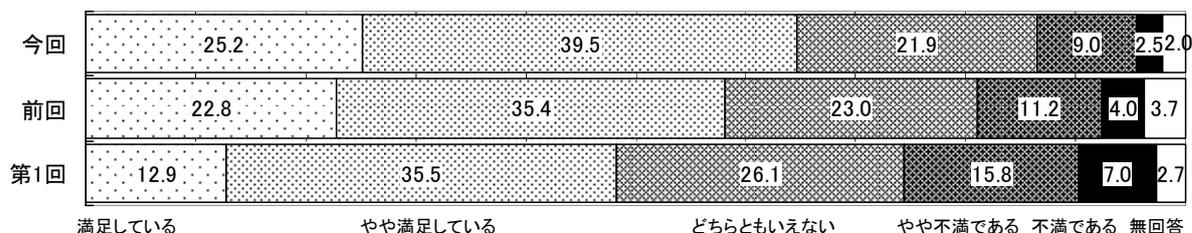
適切なごみ処理とし尿処理を行っています。また、ごみの減量化や資源の再利用の促進にも取り組んでいます。（ごみ収集、リサイクル、し尿処理等）

【106 ごみ処理体制の充実】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

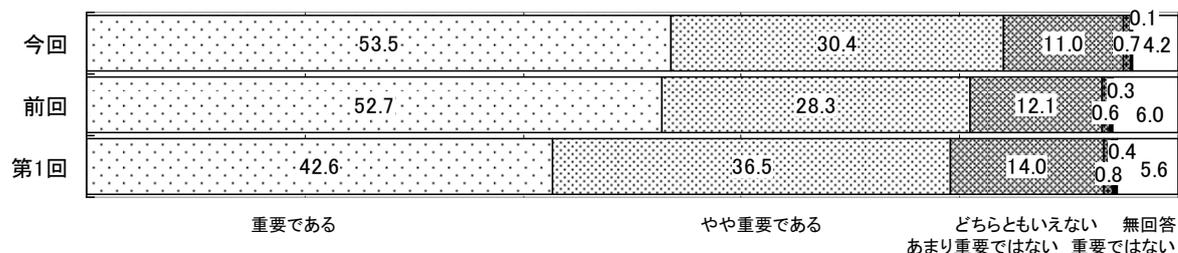
(単位: %)



(順位 今回: 1/37位、前回: 1/36位、第1回: 1/36位)

②重要度

(単位: %)



(順位 今回: 7/37位、前回: 6/36位、第1回: 4/36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
回収日・場所・時間・回数・回収方法の改善	・資源回収の日をもっと増やして欲しい(週1日)。 ・高齢者にとっては、資源回収場所への持ち込みが大変。
現状の対策を評価	・以前より回収回数が増えた事に満足。 ・休日に資源ごみを持ち込めるのは助かる。
ごみの分別、リサイクルについて	・ごみの分別の変更(プラスチック製は可燃ごみ)などが認知されていない。
ごみ出しのマナー、ごみ出し後の収集場所の清掃	・ごみ収集後の収集場所が汚い時がある。 ・新しい住民が増加し、ごみ出しルールの再教育が必要。
カラス、猫等の被害	・ごみ置き場について、カラスやネコに喰い荒らされるので、毎回清掃している。
し尿処理、下水道整備について	・未だに、し尿処理が浄化槽であるのが不満。
粗大ごみについて	・粗大ごみの引取り料金が安い。不法投棄につながる。
ごみの減量化について	・ダンボールコンポストなどの取組みにより、生ごみの減量が進むと考える。
ごみ袋の改善	・不燃ごみ袋のサイズに小さいタイプがあると良い。

(3) 所見

満足度は、これまでと同様37項目の中で最も高く、ポイントは過去2回と比べてさらに上昇している。その背景として、現行施策においてリサイクルステーションの設置などが満足度の評価につながっているとされる。

その一方で、「ごみの回収回数の増加」や「ごみ袋の種類の細分化を求める」といった市のごみ処理体制への要望に関する回答も多くみられたほか、「ごみ出しルールの(再)教育」や「ごみ出し後の収集場所の清掃」など、市民の意識向上の必要性に関する意見もみられた。

7 斎苑施設の整備

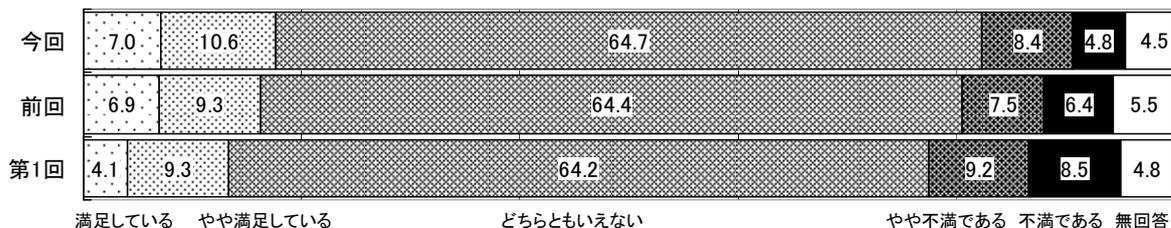
広域的な連携のもと斎苑施設の整備に努めます。

【107 斎苑施設の整備推進】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

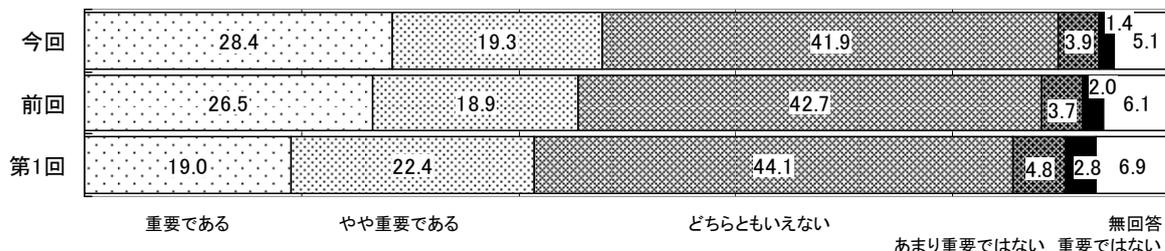
(単位: %)



(順位 今回: 33/37位、前回: 33/36位、第1回: 32/36位)

②重要度

(単位: %)



(順位 今回: 31/37位、前回: 32/36位、第1回: 26/36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
市内施設整備の必要性 (肯定的)	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化社会に対応するために必要。 ・現状では、市外の施設に大きな負担であり、市民のための斎苑施設は必要。 ・整備の必要性について、もっと議論し、公開すべき。
市内施設整備の必要性 (否定的)	<ul style="list-style-type: none"> ・市内に建設する必要性が分からない。 ・限られた予算の中では、高齢者や子育て支援が優先されるべき。
施設、整備内容の情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の整備内容や、建設に対するメリット、デメリットが不明。 ・斎苑施設が何か分からない。
建設場所により不安、反対	<ul style="list-style-type: none"> ・建設に当たっては、周辺施設等への配慮が必要。

(3) 所見

過去2回の調査と同様に、満足度・重要度ともに低く留まっている。高齢社会での斎苑施設の必要性は認識され、「市外の施設に頼るべきではない」、「早急に必要」といった肯定的な意見が多い一方で、「市内への整備に反対」とする意見や「他の施策を優先すべき」とする声も挙がっているなど、考え方が様々であることが評価の背景にあると考えられる。

また、「施設の整備内容や、建設に対するメリット、デメリットが不明」、「斎苑施設が何か分からない」といった意見もあり、情報発信が十分とはいえない点も現状の評価につながっていると思われる。

8 健康づくり、各種健（検）診の実施

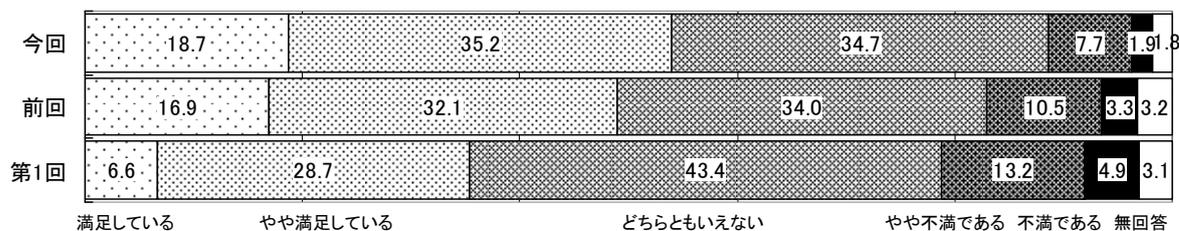
市民が安心して暮らすことができるよう地域医療体制の充実に努めています。（各種健（検）診、予防接種、保健センターの管理・運営等）

【201 医療体制・健康づくり環境の充実】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

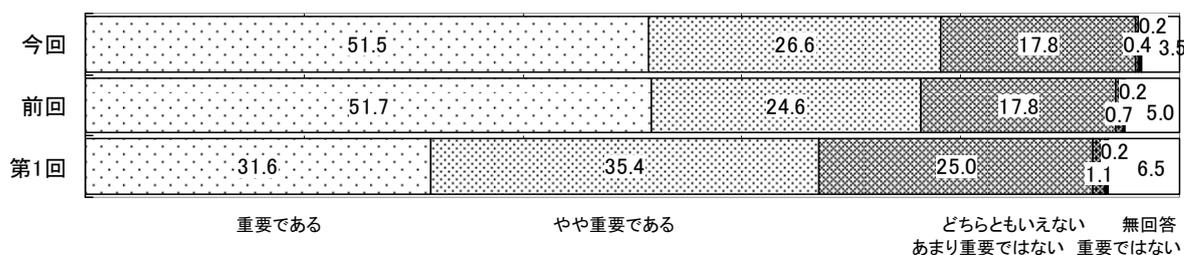
(単位: %)



(順位 今回: 4/37位、前回: 3/36位、第1回: 7/36位)

②重要度

(単位: %)



(順位 今回: 8/37位、前回: 8/36位、第1回: 10/36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
予防接種について	・予防接種の自己負担額をもう少し軽減して欲しい。 ・子どもの予防接種が清洲庁舎でしかできなかった。 ・ヒブ、肺炎球菌の予防接種が他市は全額補助してくれる。
現状に満足	・乳児がいるので、予防接種や健診が近くで受けられるのは助かる。
健（検）診案内・申し込みの充実、改善、受診率の向上	・健診の申込みをハガキでも受け付けられるようにして欲しい。 ・以前より健診の申込みが分かりにくい気がする。
健（検）診項目の充実、年齢の引き下げ	・健診はとても良い。妊婦に対する健診で、ウイルス系の健診を実施して欲しい。 ・男性で若年層、30才ぐらいから健康診断を受けられるようにして欲しい。
地域医療体制の充実	・休日診療所が充実すると良い。 ・出産できる病院がないことは残念。
健（検）診の頻度・休日実施	・健診日程が、平日が多く、勤め人はなかなか受けられない。
健（検）診場所の増設、改善	・健診に行きたいと思うが、保健センターが遠く、行く足がない。
市民病院の整備	・市内に総合病院がない。

(3) 所見

満足度は、37項目中4番目に高く、過去2回と比べてもポイントが上昇しており、現行の施策が多くの人に評価されている。また、重要度は、福祉に関する施策項目では最も高い数値を示している。

満足度が高いものの、「予防接種」、「健（検）診案内・申し込みの充実」、「健（検）診項目の充実」など、より質の高い健診や利便性の向上を望む意見も多くみられた。

9 福祉センターの施設運営

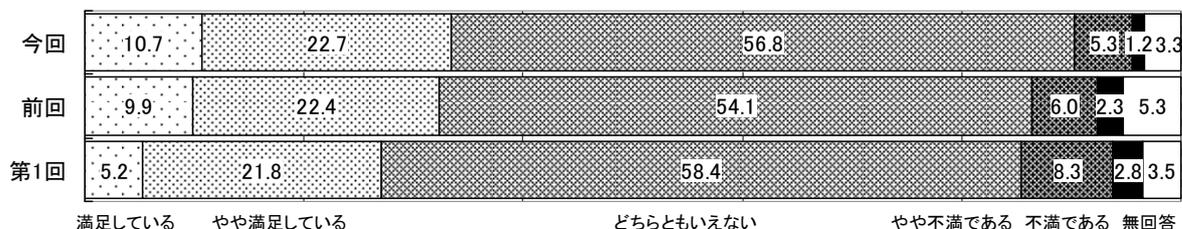
福祉サービスを必要とする人を地域で支えあうため、福祉センター等の施設を運営しています。(福祉センターの管理・運営、社会福祉協議会運営費等補助等)

【202 地域福祉の充実】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

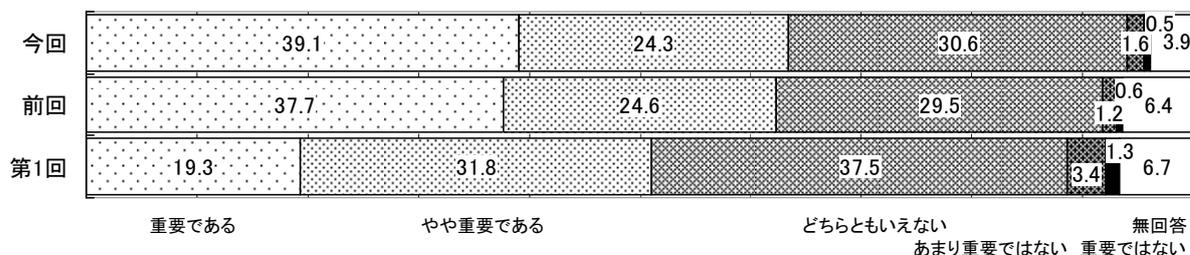
(単位: %)



(順位 今回: 14/37位、前回: 11/36位、第1回: 8/36位)

②重要度

(単位: %)



(順位 今回: 14/37位、前回: 16/36位、第1回: 20/36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
施設・サービスの充実、利便性の改善	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、ますますの高齢化に対して、受入施設等の増強を望む。 ・休日の利用や開館時間を延長して欲しい。 ・市民ボランティアの充実とサービスを受けている人と市民のふれあいの機会がもっと増えると良いと思う。
施設、運営内容の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・民営化にしてコストの削減をして欲しい。 ・旧町に1つずつではなく、統廃合すべき。
利用者の偏り	<ul style="list-style-type: none"> ・センターの利用者が一部の人に限定されている。市民が広く出入り出来るようにして欲しい。 ・福祉センターの施設を60歳以下の年齢の人にも無料で貸すべき。
運営内容、利用目的の明確化	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉センターの機能、活動が分かりにくく、活用しにくい。また、社協もその機能、地域や住民への貢献状況が分かりにくい。

(3) 所見

満足とする回答者の割合は増えているが、施策項目全般で満足度が上昇する中で、37項目中の順位は下がる傾向にある。その一方で、重要度については「重要」と回答する割合、37項目中の順位ともに上昇している。これは、高齢社会が本格化する中で高齢者福祉の重要性は理解されているが、施策については具体的な内容を見定めた上で評価する人が多いためと思われる。

主な回答理由として、施設・サービスの充実、利便性の改善に関して、「サービスを受ける人と市民のふれあい」、「市民が広く出入りできるように」など、施設利用者を含む多様な交流を求める意見が寄せられている。また、高齢者施設に直接関わりが無い世代からは、施設や事業の内容が分からないという意見もある。

10 子育てに関する支援

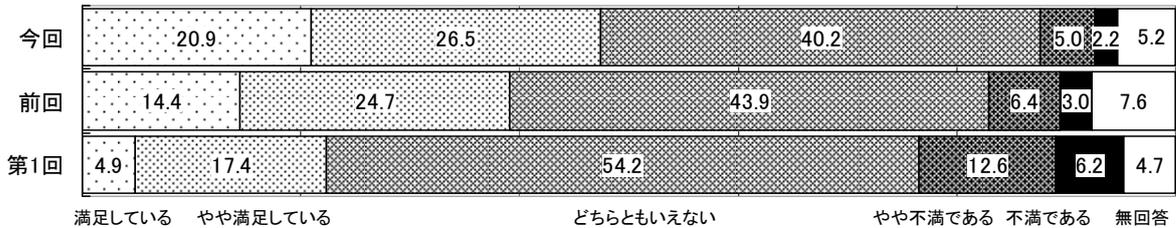
子どもが健やかに育つよう保育所や児童館を設置しています。また、経済的負担を軽減するため、中学生以下に対する医療費を助成しています。

【203 少子化対策・児童福祉・母子（父子）福祉の充実】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

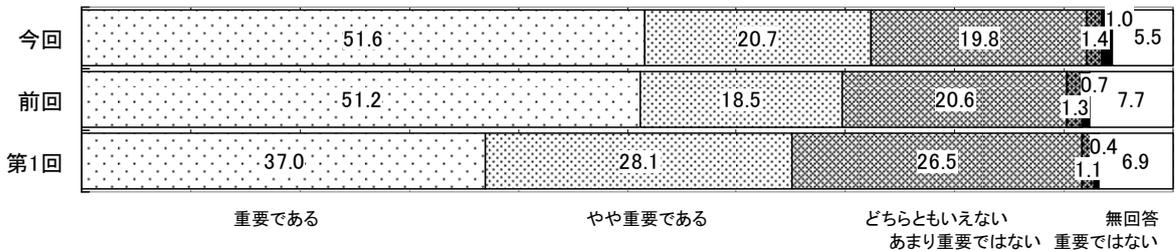
(単位：%)



(順位 今回：3/37位、前回：5/36位、第1回：25/36位)

②重要度

(単位：%)



(順位 今回：10/37位、前回：10/36位、第1回：7/36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
少子化対策、子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・将来を託す人達への支援であり継続してほしい。 ・子どもの多い家庭を支援すべき。 ・産後ヘルパーなどの支援については、近隣自治体の同条件まで整えるべき。
保育園の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園の職員の数を増やして待機児童をなくして欲しい。 ・保育所の費用をもっと安くして欲しい。 ・一時保育への取組みを充実して欲しい。
中学生以下の医療費助成	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生以下までの医療費助成は助かる。
助成・支援が過剰	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生以下まで助成する必要はない。 ・助成に対して、所得制限を設けるべき。
児童館、学童保育、子育て支援センターの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・児童館の設備等がまだ不十分と感じる。 ・小学校のトワイライトスクールを設置して欲しい。

(3) 所見

満足度は、順位、ポイントともに過去2回と比べて上昇し、37項目中3番目に高くなっている。中学生以下の医療費助成が満足度の要因となっていると考えられる。

主な回答理由では、保育園に関して「待機児童の解消」、「保育園施設の老朽化」、「保育費用の負担」など、今後一層の充実を望む意見が多く寄せられている。「子どもの医療費支援（助成）」については肯定的に評価する意見が多い一方で、「助成・支援が過剰」という回答もみられる。

11 障がい者の支援

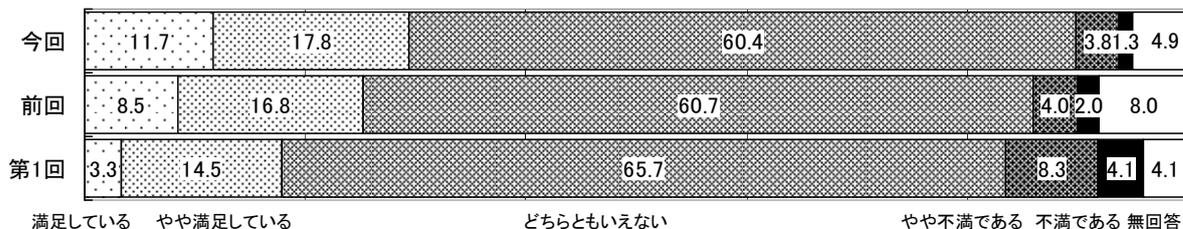
障がい者が社会の一員として生き生きと活動できるよう各種手当の支給、医療費の助成、地域福祉活動の推進、就業の促進等を図っています。

【204 障がい者（児）福祉の充実】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

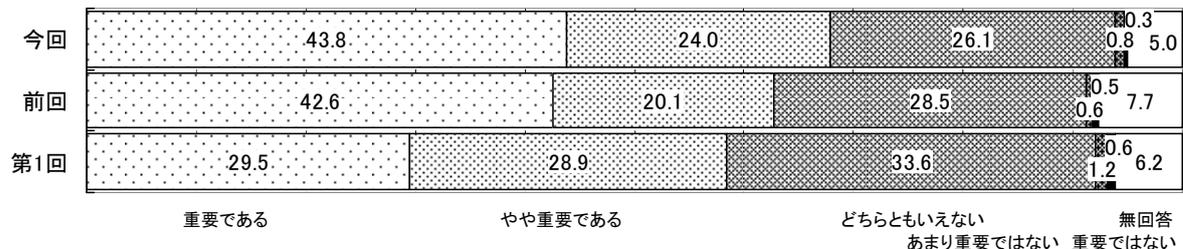
(単位: %)



(順位 今回: 15/37位、前回: 15/36位、第1回: 23/36位)

②重要度

(単位: %)



(順位 今回: 12/37位、前回: 13/36位、第1回: 12/36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
障がい者認定、支援の推進	・医療費が、助成化から無償化となるように検討して欲しい。 ・障がい者への支援は必要。
障がい者の自立支援	・社会の一員として働ける場所があることは生きがいになると思う。 ・作業所で作ったものの販売などをもっとPRして欲しい。 ・障がい者の就業の促進、就職先の確保が必要。
障がい者が暮らしやすい社会環境整備	・助成金だけでなく、道路や店など、障がい者が暮らしやすいまちづくりが必要。 ・健常者、障がい者がお互いに協力し、生活できる事が望ましい。
透明性、必要性のある支援	・障がい者手当を不正に受給する事のないように毎年調査すべき。
障がい者への理解	・障がい者はまだまだ生活しにくいと思う。理解を深めるべき。

(3) 所見

満足度の順位は、前回と変わらないが、重要度については、「重要」、「やや重要」と回答する割合は微増ながらも順位は下降している。

回答理由として、「障がい者認定、支援の推進」が必要との声が多い中、「障がい者の自立支援」を求める声や「暮らしやすい社会環境の整備」、「障がい者への理解」など、社会全体での取り組みが必要との意見もある。

また、「透明性、必要性のある支援」を指摘する意見もあり、適切な施策の実施・運営が求められている。

12 高齢者の支援

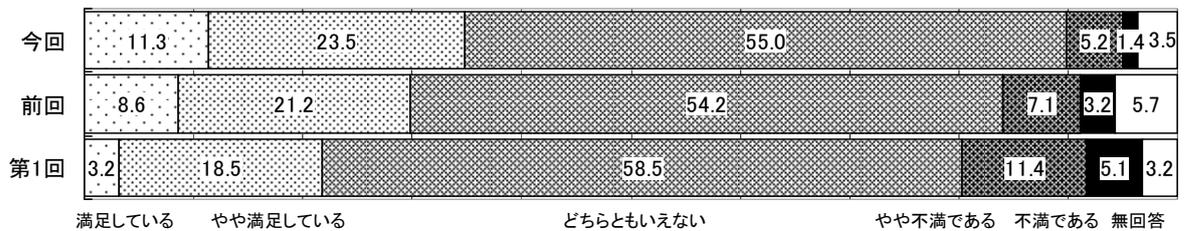
高齢者が住み慣れた地域において暮らすための支援として福祉センターを運営し、日常生活支援や生きがいがづくりなどを行っています。また、介護サービスも提供しています。

【205 高齢者福祉の充実】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

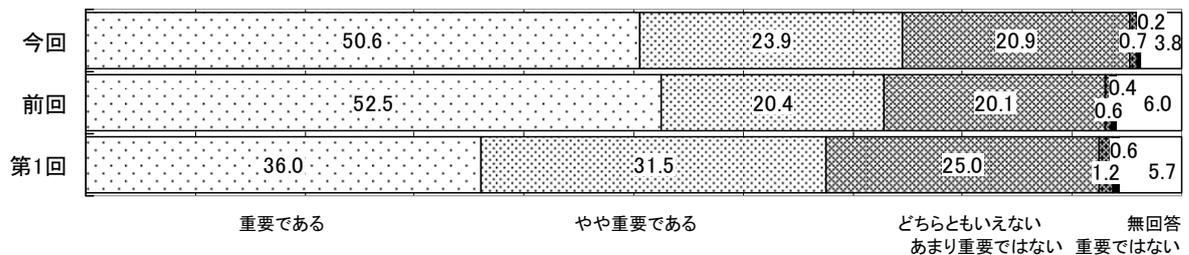
(単位：%)



(順位 今回：12／37位、前回：20／36位、第1回：24／36位)

②重要度

(単位：%)



(順位 今回：9／37位、前回：9／36位、第1回：9／36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
高齢者福祉施策の充実	・高齢社会にむけて、支援を広げていくべき。 ・平等に支援を受ける事ができるようにして欲しい。
生きがいがづくり、生活しやすい環境の整備	・近くのスーパーの閉店などにより、買物に行けない高齢者が増えている。バスの本数を増やし、買物に行けるようにして欲しい。 ・老人を引きこもらせないような環境の整備が必要。
施設の充実	・高齢社会で老々介護などが増えていくと思う。独居老人など、経済的な問題や施設不足などで入れない人もいるため、もっと充実を図るべき。
支援内容の見直し	・高齢者が多くなり、市として運営が大変になる。 ・高齢者支援については、過剰すぎる面が多く、見直しすべき。
取組み、サービス内容の周知	・福祉センターをどのように利用出来るかといった、モデル的なプランについて知りたい。

(3) 所見

満足度については、過去2回と比べ順位が高くなっている。また、「重要」、「やや重要」との回答が合わせて7割強を占めており高い数値を示している。高齢社会の進展が見込まれる中、今後とも施策の重要度は高いものと考えられる。

施策に対しては、満足度のポイントも増加し、一定の評価が得られていると考える。しかし、主な回答理由として、「高齢者福祉施策の充実」や「支援内容の見直し」を求める意見があり、引き続き高齢者の日常生活支援や生きがいがづくりに取り組んでいく必要があると考えられる。

13 国民健康保険・介護保険などの事業、生活保護などの支援

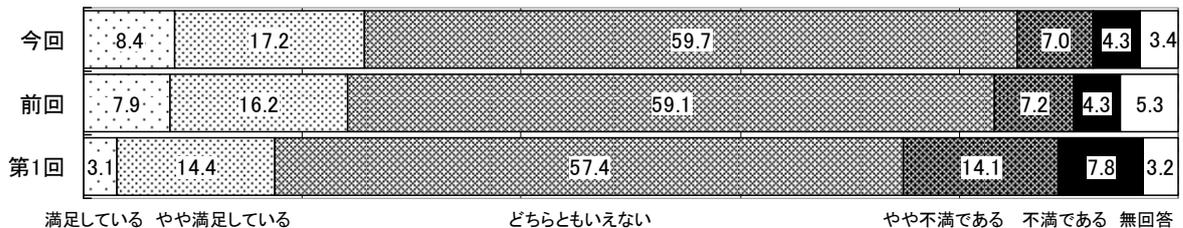
国の制度に基づき、国民健康保険や介護保険などの事業を行っています。また、生活の維持が困難になった人に対して、生活保護など自立を支援するための取組みを進めています。

【206 社会保障の機能強化】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

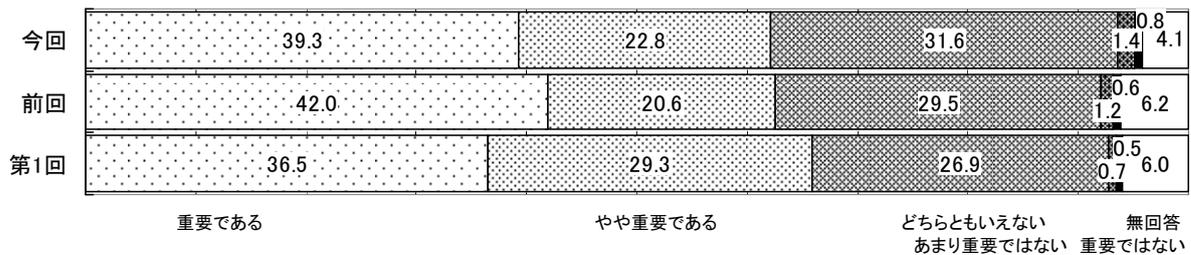
(単位：%)



(順位 今回：30/37位、前回：27/36位、第1回：33/36位)

②重要度

(単位：%)



(順位 今回：17/37位、前回：15/36位、第1回：8/36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
生活保護支援の見直し、適正な受給	<ul style="list-style-type: none"> 生活保護について、実態の把握に努め、必要な人にも支給することが必要。 最近、マスコミに生活保護について取りあげられているが、本市においても、しっかり対策をして欲しい。 生活保護については、色々な意見があると思うが、本当に保護が必要な対象者かどうかの見極めが難しいと感じる。
国民健康保険料、介護保険料	<ul style="list-style-type: none"> 国政レベルの問題だとは思いますが、社会保険料が高すぎる。世代間の不公平感を強く感じる。 国民健康保険料が高すぎて、年金生活では、払っていくのが精一杯。
将来への不安、制度に対する不満	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者医療体制が不十分である。 これから先、対象者が増えていく中で、運営ができるのか不安。根本的に仕組みを変えないといけないと思う。
制度・事業の周知、情報開示	<ul style="list-style-type: none"> 取組みは知っているが、実際何をしているのか知らない。 介護保険制度についての周知は十分に行ってほしい。

(3) 所見

満足度のポイントは回を追って増加しているものの、37項目中30番目と低く留まっている。重要度については、「重要」、「やや重要」とする回答の割合は低下し、37項目の中で唯一、前回及び第1回調査を下回っている。

主な回答では、「生活保護支援の見直し、適正な受給」という声が多くなっている。これは、生活保護の給付に係る昨今のマスコミ報道等を受けて、社会保障制度に対する厳しい見方が広がっていることが、調査結果に反映したと考えられる。

14 青少年の健全育成

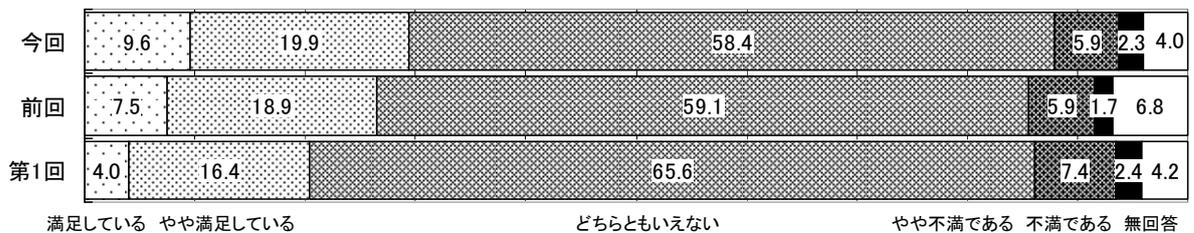
家庭・地域・学校の連携のもと、青少年の非行を抑止するための啓発活動や成人式の開催、子ども会活動などを支援しています。(青少年教育推進、平和学習研修等)

【207 青少年の健全育成】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

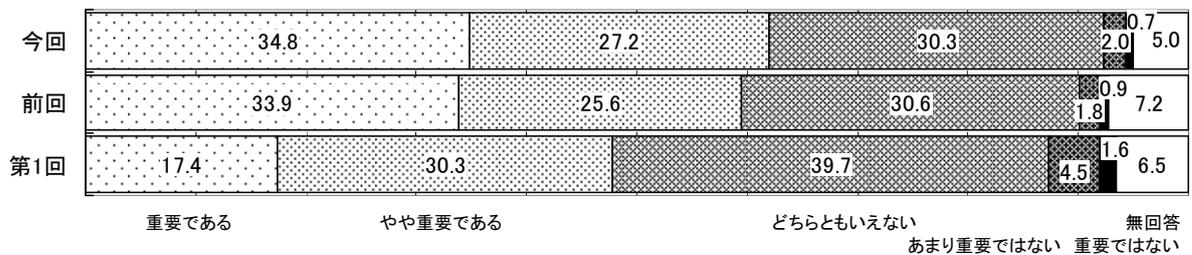
(単位: %)



(順位 今回: 20/37位、前回: 18/36位、第1回: 14/36位)

②重要度

(単位: %)



(順位 今回: 19/37位、前回: 19/36位、第1回: 24/36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
非行抑止、犯罪から守る対策の実施	・深夜の公園で、たむろしたり、騒ぐ若者が少くない。 ・インターネット等で子どもが犯罪に巻き込まれる機会も多い。社会に即応する啓発活動を希望。 ・「いじめ」は「なくす」のではなく、「ある」ことを前提に対策をとって欲しい。
子ども会の見直し	・子ども会活動の負担が大きい。 ・子ども会活動は地区によりバラバラであり、見直すべき。
交流事業、地域活動の充実	・青少年に、年齢職業に関係なく色々な人とコミュニケーションがとれる機会を作って欲しい。 ・子どもたちにとって広島派遣は、大変貴重な経験になると思う。
学校教育等の充実	・もっとスポーツ面、音楽面の教育に力を入れて欲しい。
現状維持、取組みへの期待	・大きな事件もなく、小中学生も荒れている様子もない。地域の人々の努力のおかげだと思う。
成人式の見直し	・成人式を旧町単位で行ってはどうか。

(3) 所見

満足度・重要度ともにポイントは微増し、順位はほぼ横ばいである。

回答理由としては「非行防止、犯罪から守る対策の実施」、「現状維持、取組みへの期待」など、これまでどおりの取組みを求める声は多い。一方で「子ども会の見直し」、「成人式の見直し」など、必ずしも従来の施策の延長を望まない意見も散見される。

また、「交流事業、地域活動の充実」、「学校教育等の充実」など、様々な主体が関わる回答が寄せられており、家庭、地域及び学校がそれぞれの役割を果たし、青少年の健全育成に取り組むことが重要と考えられる。

15 消費者相談や啓発活動

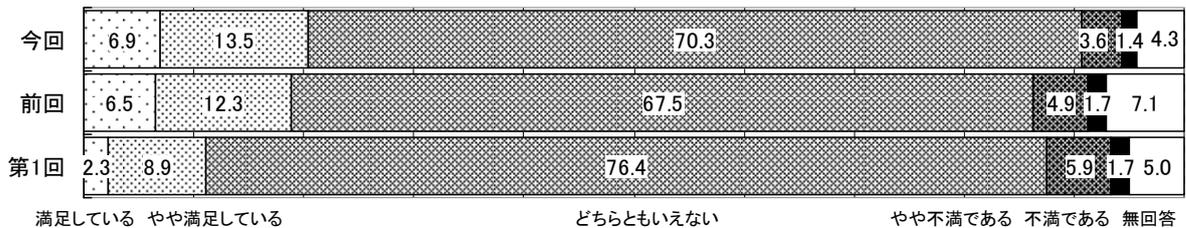
高度化・悪質化する消費者トラブルから消費者の利益を守るため、相談事業の充実や啓発活動の強化を図っています。(消費者生活相談窓口の設置等)

【208 消費者利益の擁護・増進】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

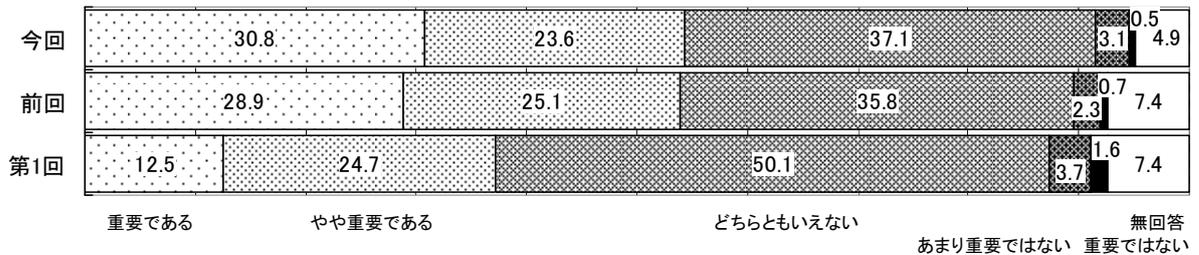
(単位: %)



(順位 今回: 28/37位、前回: 26/36位、第1回: 22/36位)

②重要度

(単位: %)



(順位 今回: 23/37位、前回: 22/36位、第1回: 28/36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
相談窓口の認知度向上・PR	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口の設置があることすら知らなかった。 ・相談事業の充実・啓発活動の強化は分かるが、それが高齢者に十分伝わっているかが問題。 ・あまり活動の内容を知らないなので、具体的な例などを広報に載せて欲しい。 ・どこに電話すれば良いのかわからない。相談窓口が周知されていない。
相談窓口の機能充実	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者トラブルは、身近な問題のため、相談窓口はとても大切だと感じる。 ・相談窓口の設置だけでなく、地域での出前講座など、トラブル防止対策にも積極的に取り組んで欲しい。
消費者の自覚と自己責任	<ul style="list-style-type: none"> ・自分で自分の身を守ることが基本。 ・行政の活動は必要だが、まずは市民各個人の自覚が必要。
国・県や専門機関での対応検討	<ul style="list-style-type: none"> ・市単位ではなく、県単位など、もっと大きな括りで実施して欲しい。清須市のみでは相談件数も少なく、専門的な相談には回答に困ることも多いのではないかと思います。 ・市町村がやる仕事ではないと思う。専門機関で対応すべき。 ・悪質とみられたら、早めに警察と連携を図るべき。

(3) 所見

満足度・重要度ともにポイントは微増で、順位は前回から下がっており、現行施策の改善が求められる傾向を示した。

回答理由として、「相談窓口の認知度向上・PR」が最も多く、特に、詐欺事件等の被害に遭いやすい高齢者に対するPR・支援を必要とする意見が多い。また、「相談窓口の機能充実」を望む意見も多いほか、国・県や警察などの関係機関と連携した対応を求める意見も寄せられている。

16 自治・コミュニティ活動の支援

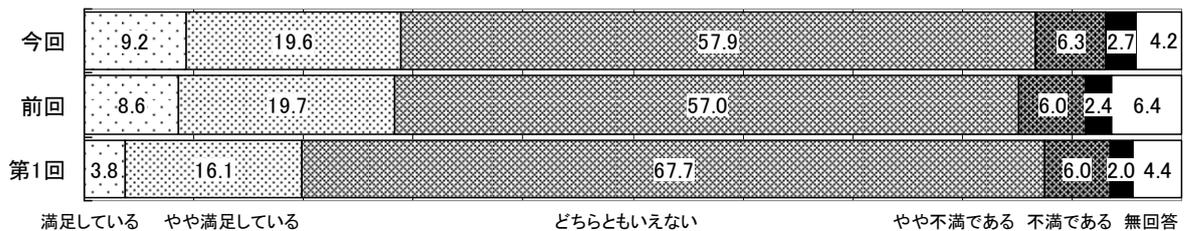
地域の問題を地域自らが解決する体制をつくるため、自治会などの地縁組織を中心としたコミュニティ活動を支援しています。(ブロック規模活動推進、公民館運営・管理等)

【209 自治・コミュニティ活動の振興】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

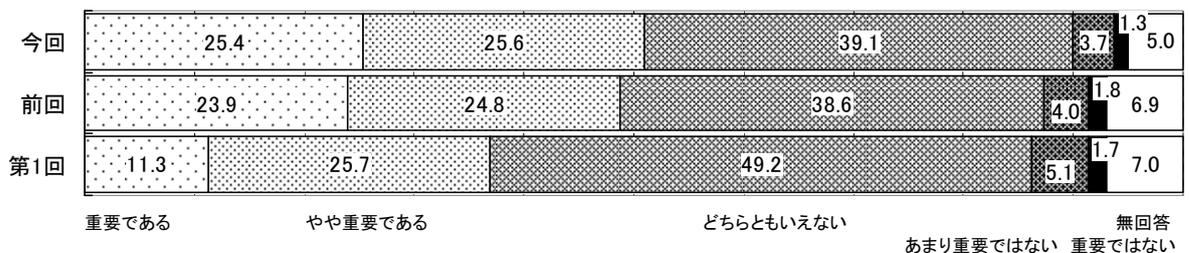
(単位：%)



(順位 今回：22/37位、前回：17/36位、第1回：12/36位)

②重要度

(単位：%)



(順位 今回：33/37位、前回：31/36位、第1回：34/36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
地域による格差、参加者の偏り、活動の負担等	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ活動が、事務量及び精神的に負担となっている。 ・組によって戸数の差が大きく、組長や副組長の仕事の負担が大きい。戸数が均一になるよう改善して欲しい。 ・いつも同じ人がばかりが役員をしており、新しい人が入りにくい。
地域住民の連携、活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・何でも行政に頼らず、地域のことは地域でやる、という意識が必要。 ・体制が、他の市と比べてしっかりしていると思う。 ・今後の高齢社会に向けて、地域社会のコミュニティ活動は大事になると思う。 ・犯罪防止のための地域連携は必要。災害時にも役立つと思う。
ブロック化について	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロック・自治会活動のより一層の充実が必要。 ・ブロック長や役員の負担軽減を望む。 ・ブロック活動等の理解度が低いと思う。
資金援助、支援が必要	<ul style="list-style-type: none"> ・市からの助成金は減っており、市はコミュニティ活動の必要性を感じているのか。 ・安全・安心の街づくりのためにも、コミュニティ活動への行政の支援は必要。
活動内容の改善、疑問	<ul style="list-style-type: none"> ・市は地区まかせにせず、住民の意見をよく聞いて対応すべき。
公民館の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の場が少ない。地区の規模に見合った広い場所が欲しい。

(3) 所見

満足度・重要度ともにポイントは微増しているものの、重要度については37項目中33番目と低い。

防犯、防災、近所づきあいの必要性から、コミュニティの重要性が認識されているものの、「地域による格差、参加者の偏り、活動の負担」といった意見も多い。コミュニティ活動には、様々な課題が存在し「資金援助や活動支援」を望む声も強く、今後の施策の展開にはそうした点に留意する必要があると考えられる。

17 ボランティア・NPO活動の支援

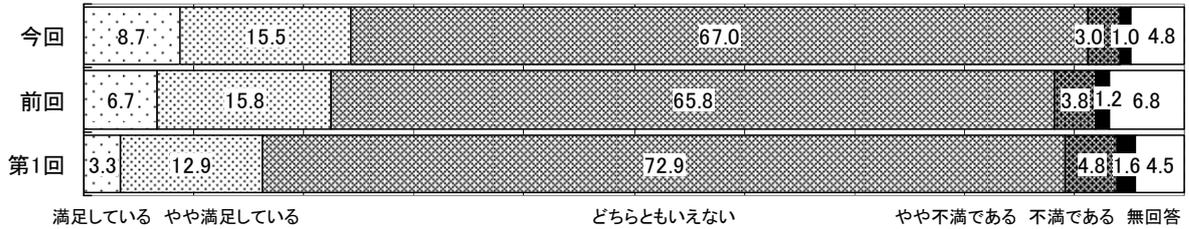
地域活動の担い手の多様化に対応して、ボランティアやNPOの活動を支援し、市民と行政との連携強化を図っています。(社会福祉協議会事業補助等)

【210 ボランティア・NPO活動の振興】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

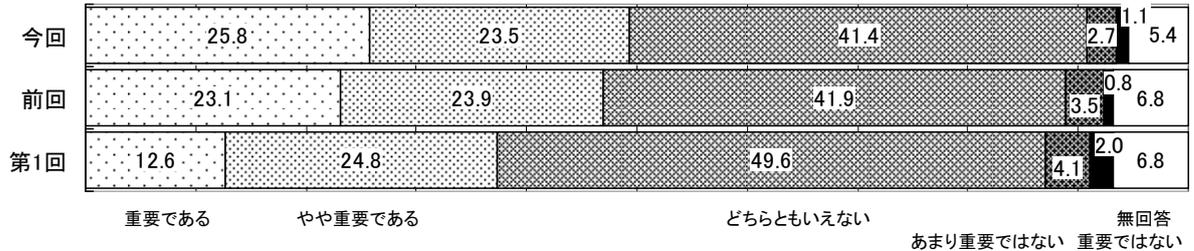
(単位：%)



(順位 今回：21/37位、前回：23/36位、第1回：15/36位)

②重要度

(単位：%)



(順位 今回：32/37位、前回：32/36位、第1回：29/36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
支援の推進、積極的参加	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO活動の運営助成を強化し、市民の生活不安等のニーズを掘り起こして欲しい。 ・ボランティアの活動を進めるべき。 ・子どもが自立したら、ボランティアに参加したいと思う。 ・今やボランティアなしでは、地域活動は出来ない。もっと沢山の方に参加を呼びかけて欲しい。
情報発信・PRの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・広報などで閲覧はできるが、明確な活動内容が分からない。 ・頑張っているボランティア、NPO活動の実体が、市民に理解されていない。
取組みへの評価、期待	<ul style="list-style-type: none"> ・川のゴミ拾いをして下さっている方々に感謝。
行政との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・たて割り行政のために、他課との連携がスムーズにいかないことがある気がする。柔軟な対応を望む。 ・役所としての指針の明確化が必要。
取組みの改善、工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・特定の人だけの活動になっているように思う。新しい人が参加しにくいのでは。

(3) 所見

満足度・重要度ともにポイントは微増しているものの、満足度は37項目中21番目でほぼ横ばい、重要度は32番目と低く留まっている。

「支援の推進、積極的参加」を求める意見も多く見られるが、「情報発信・PRの充実」の必要性を指摘する意見や「分からない」という回答も多く、結果として「どちらともいえない」との回答が他の項目に比べ多数を占めている一因と思われる。

18 男女共同参画社会の推進

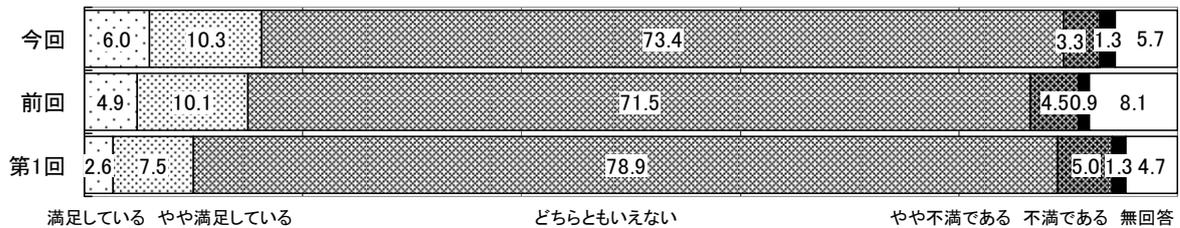
男女共同参画社会の実現を目指し、職場や地域、家庭における意識改革と参画の仕組みづくりを促進しています。(男女共同参画社会教育推進、審議会委員等への女性の登用促進等)

【211 男女共同参画社会の推進】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

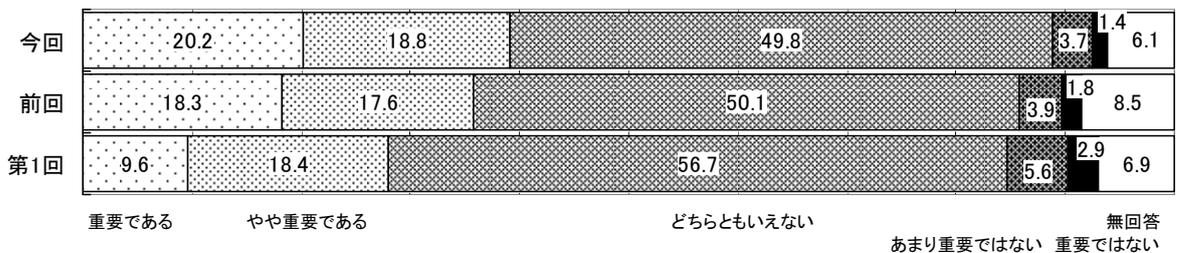
(単位: %)



(順位 今回: 31/37位、前回: 29/36位、第1回: 21/36位)

②重要度

(単位: %)



(順位 今回: 37/37位、前回: 36/36位、第1回: 25/36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
男女共同参画社会の推進 (肯定的)	<ul style="list-style-type: none"> 女性の社会進出の支援は、今後重要性が高まると思う。 女性の実力があれば、積極的に登用すべき。 まだ理解されている方が少ないと思う。啓発活動を進めて欲しい。
男女共同参画社会の推進 (否定的)	<ul style="list-style-type: none"> 女性の社会進出の少なさが、制度の問題か疑問。逆に、女性だから登用するといった逆差別につながるのか心配。 優秀な人は性別に関係なくいるので、国が比率を決めなくてもよい。 現状でも、女性が働ける場所が多くあると思う。 男性・女性、それぞれの役割があるので、同様に考えるのは難しいと思う。
男女共同参画社会の推進 (改善点)	<ul style="list-style-type: none"> 活動内容が、あまり身近に感じられない。 活動内容が分かる資料がない。判断が難しい。 活動が抽象的で、よく分からないため評価できない。

(3) 所見

満足度・重要度ともにポイントは微増しているものの、満足度については37項目中31番目、重要度については項目中で最も低くなっている。

満足度、重要度ともに低い水準に留まっているのは、「施策の内容、現状が分からない」という回答の多さに合わせて、男女共同参画に関する施策の認識が低いことが挙げられる。それに加えて、施策の推進に否定的な意見も多くみられることから、個人の意識改革や施策の周知に向けて取り組んでいく必要があると考えられる。

19 環境美化・保全活動、循環型社会形成の推進

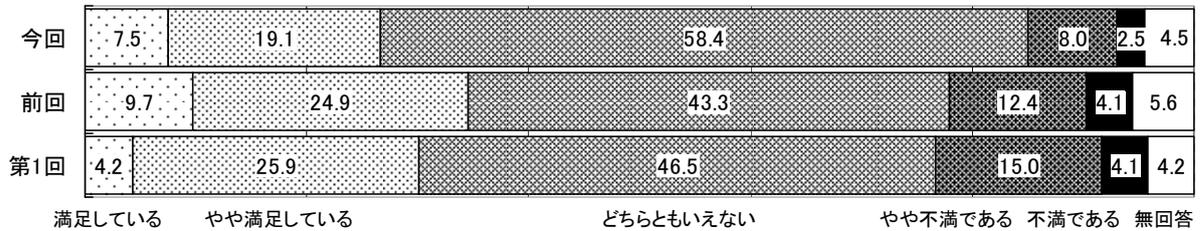
うるおいのある都市空間の形成を目指し、不法投棄等を抑止するための対策強化を図っています。また、環境負荷の少ない社会の構築に向けた取組みを進めています。(住宅用太陽光発電システム設置費補助等)

【301 環境保全・資源循環型まちづくりの推進】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

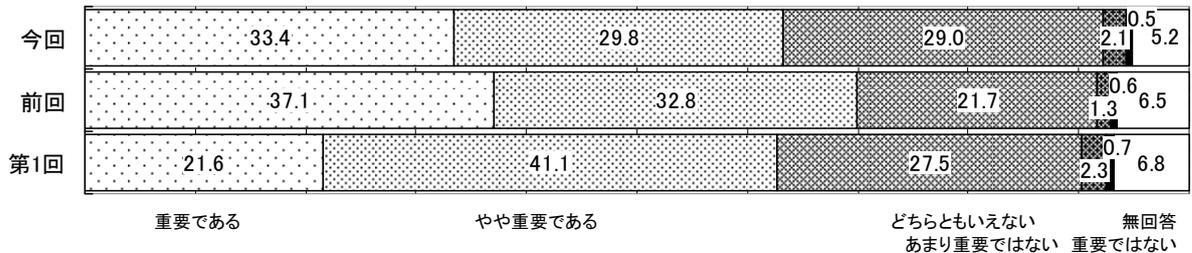
(単位: %)



(順位 今回: 27/37位、前回: 21/36位、第1回: 18/36位)

②重要度

(単位: %)



(順位 今回: 18/37位、前回: 14/36位、第1回: 16/36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
ごみの不法投棄対策	<ul style="list-style-type: none"> 不法投棄が多い地域があり、対策強化が必要。 環境美化は大切である。不法投棄は厳罰化すべき。 警告看板、巡回の強化を望む。
太陽光発電、循環型社会の形成	<ul style="list-style-type: none"> 市民の意識改革が第一。住宅用太陽光発電は耐用年数等が心配である。 太陽光発電を設置したが、市の助成は終わっていた。不公平だと感じた。 太陽光発電補助制度の更なる充実を望む。
環境美化施策の一層の推進	<ul style="list-style-type: none"> 将来の子供達のために大切な事だと思う。 町内・ボランティア等に依存するのではなく、行政として積極的に指針を示すべき。
河川環境の美化	<ul style="list-style-type: none"> 新川の水はまだ汚い。 新川に自転車やごみがいっぱいある。ヘドロも多い。
活動内容のPR	<ul style="list-style-type: none"> 何をしているか具体的な内容が分からない。
樹木、雑草の整備・管理	<ul style="list-style-type: none"> 緑地保有者への維持管理補助を進めて欲しい。
現状に満足	<ul style="list-style-type: none"> 五条川周辺は美しい環境が保たれていると思う。
悪臭対策	<ul style="list-style-type: none"> 工場からの排気の対策をして欲しい。

(3) 所見

満足度、重要度ともに前回調査に比べポイントは低下し、順位も下降する結果となった。

主な回答理由として、「ごみの不法投棄対策」を課題に挙げる声が多かった。「太陽光発電、循環型社会の形成」については、推進のための支援を望む意見と、市の補助が受けられなかった既存設置者からの声も多く寄せられた。「現状に満足」という声も一部にはあるものの「河川環境の美化」や「悪臭対策」など、現状の問題を指摘する意見も散見され、結果的に満足度と重要度の評価に影響していると考えられる。

20 公園・緑地の整備・維持管理

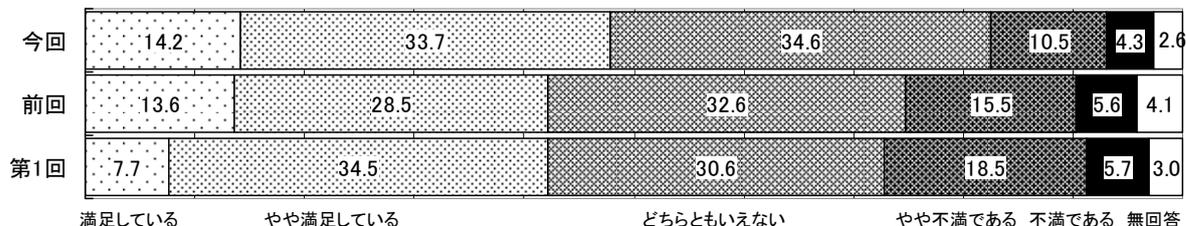
市民の憩いの場を確保するため、公園や緑地を整備し、適切な維持管理に努めています。

【302 公園・緑地の充実】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

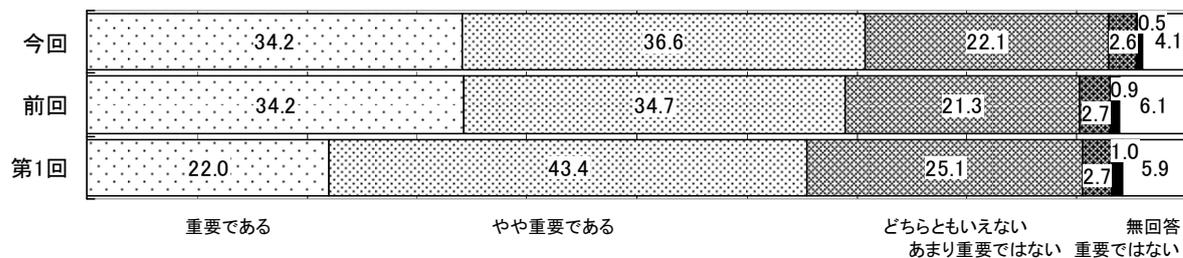
(単位：%)



(順位 今回：11／37位、前回：13／36位、第1回：6／36位)

②重要度

(単位：%)



(順位 今回：15／37位、前回：17／36位、第1回：15／36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
公園・緑地の整備、維持管理の適正化	<ul style="list-style-type: none"> 公園の維持管理は今後も必要である。 整備されない公園には人が集まらなくなる。その結果、治安が悪くなる。 市内に緑地を増やして欲しい。
公園・グラウンドの新設	<ul style="list-style-type: none"> 市内には大きな公園が一つもない。 ボール遊びが出来ない等規制があるので、子どもが思いきり遊べる公園が少ないと思う。
遊具・ベンチ・トイレなど公園施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> 公園により、設備に違いがある。利用状況により、公園数を精査してはどうか。 ベンチの数を増やしてほしい。 公園の数は多いが、公園内の遊具の数が少ない。
現状に満足	<ul style="list-style-type: none"> 公園が多くてとても良いと思う。 どの公園も手入れが行き届き、子どもの良い遊び場所になっていると思う。 五条川緑地が新しくでき、利用している人もたくさんいる。きれいに整備されているので気分が良い。
公園をつなぐ空間、街の整備	<ul style="list-style-type: none"> 五条川堤防（清洲城～清須市図書館）を、公園化して欲しい。 歴史のまち、川のまちのイメージを出せるような公園づくりが必要。

(3) 所見

満足度は、過去2回の調査と比べ、順位・ポイントともに微増している。重要度のポイントは前回とほぼ横ばいであるが、7割強の人が重要な施策であるとの評価を示している。

公園整備の進捗には「現状に満足」といった一定の評価を受けているものの、「公園・緑地の整備、維持管理の適正化」や「遊具・ベンチ・トイレなど公園施設の整備」といった公園の機能や管理の面からみた課題が意見として寄せられている。

21 河川歩道の整備・維持管理

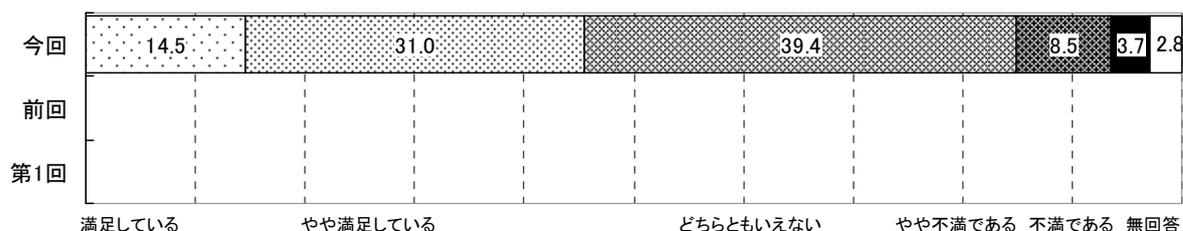
身近で安らぎのある水辺空間を創出するため、河川沿い歩道などを整備し、適切な維持管理に努めています。(水辺の散策路整備等)

【303 水と緑のネットワークの形成】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

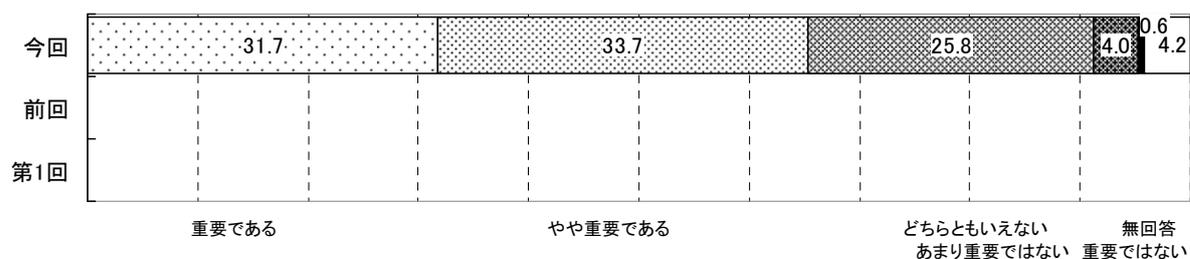
(単位: %)



(順位 今回: 9/37位、前回: -、第1回: -)

②重要度

(単位: %)



(順位 今回: 20/37位、前回: -、第1回: -)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
歩道の整備・維持管理	<ul style="list-style-type: none"> 河川の整備は、災害防止や河川歩道を歩くといった体力増進のためにも必要。 河川沿いの歩道には階段ばかりなので、スロープ式のものがあると良い。 河川沿いの歩道の整備が中途半端な感じがある。
植栽、草刈、川の清掃	<ul style="list-style-type: none"> 五条川沿いはとてもきれいな桜並木であるが、雑草が生い茂り、あまり心地良いとは言えない。 散策路の整備より河川の清掃が優先。 堤防の草刈を定期的に行って欲しい。
河川歩道等の防犯・安全対策	<ul style="list-style-type: none"> 歩道に草が多く、まだ危険な所がたくさんある。しっかりと柵を設置するべき。 夜間に安全に歩ける河川歩道が少ない。
現状に満足	<ul style="list-style-type: none"> 河川沿いの歩道は、車が通る心配がなく、安全な散歩コースだと思う。
増水の対策	<ul style="list-style-type: none"> 新川沿いの散策路は多少の雨でもすぐに水没してしまう。

(3) 所見

今回、新設された項目である。満足度は37項目中9番目に高く、現行の施策への一定の評価がみられる。一方、重要度については20番目とほぼ中位にある。

回答理由として、「歩道の整備・維持管理」が必要との意見が多く、また、植栽の管理や草刈に関する意見も多く見られた。これらの意見から、河川歩道の整備の着実な進捗とともに、整備後の適切な維持管理が求められていると考えられる。

22 農業振興、土地利用改良・用水路整備、食育の推進

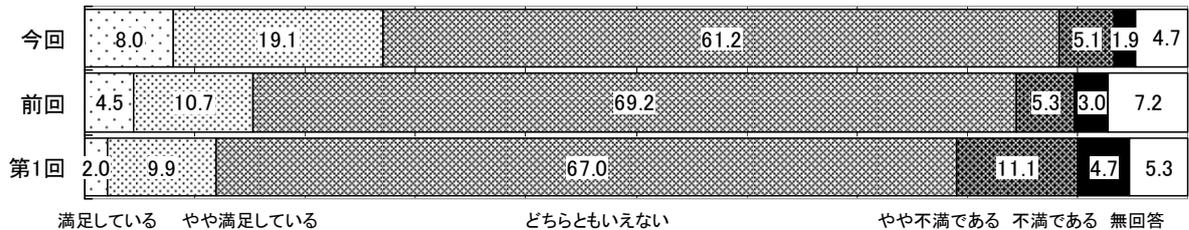
名古屋市に隣接する大都市圏内という立地特性を活かした農業の振興を図るため、農業経営の基盤強化を支援しています。また、農業体験や伝統野菜を活用した食育の推進に取り組んでいます。

【304 都市近郊農業の振興】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

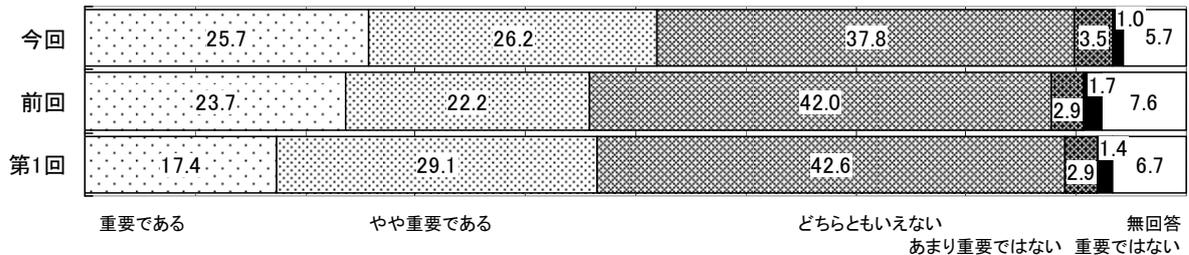
(単位：%)



(順位 今回：23／37位、前回：31／36位、第1回：30／36位)

②重要度

(単位：%)



(順位 今回：29／37位、前回：34／36位、第1回：22／36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
田畑の減少、後継者問題への対策・支援	<ul style="list-style-type: none"> 農業就業者が減少・高齢化する中で、支援を強化して欲しい。 今後のために、若い農業就業者の人員確保が必要である。
農業体験、食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> 保育園での食育の取組みに満足している。 地元産の野菜を給食で食べる取組みをこれからも続けて欲しい。 小・中学校で農業体験などをしてはどうか。将来の農業振興・食育にもつながるのではないかと。
休耕地等の有効活用	<ul style="list-style-type: none"> 休耕地を生産会社に貸し出すなど、利活用をした方が良いと思う。 レジャー農園をもっとつくって欲しい。 休耕地が荒れているので、適切な管理を望む。
伝統野菜、地産地消の推進・PR	<ul style="list-style-type: none"> 土田かぼちゃや小松菜などの地元野菜があることにより、市に愛着が持てる。 スーパーに地元の野菜がもっと並んでいると良い。 物産市などで、地元の野菜をPRすべき。
農業振興の必要性に疑問	<ul style="list-style-type: none"> 農業振興より、企業誘致や宅地開発に取り組むべき。 産業としての農業は守る必要があるが、兼業農家まで守る必要はないと思う。

(3) 所見

満足度・重要度ともに順位は上昇している。ポイントも増加しているが、満足度については、引き続き「どちらともいえない」という評価が6割強を占めている。

回答理由では「田畑の減少、後継者問題への対策・支援」を求める意見が多い。また、「農業体験、食育の推進」、「休耕地等の有効活用」という意見や「伝統野菜、地産地消の推進・PR」が必要との声も寄せられている。一方、振興施策の推進を疑問視する意見や「分からない」とする意見も多く寄せられており、現状の評価の背景となっていると考えられる。

23 駅周辺開発・土地区画整理の推進

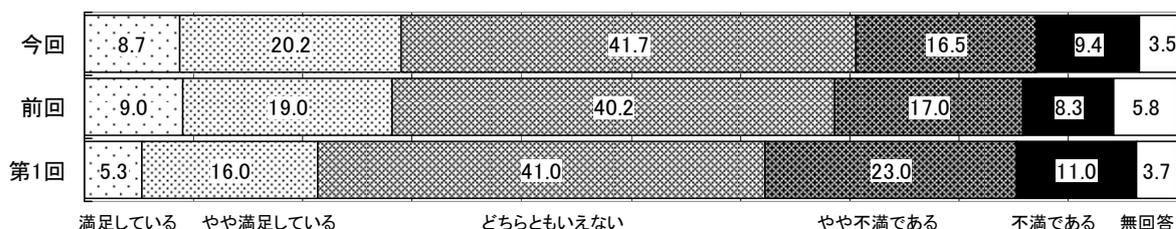
市内の拠点となる都市空間を形成するため、土地区画整理などの手法により鉄道駅周辺の開発や市街地整備を推進しています。

【401 市街地整備の推進】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

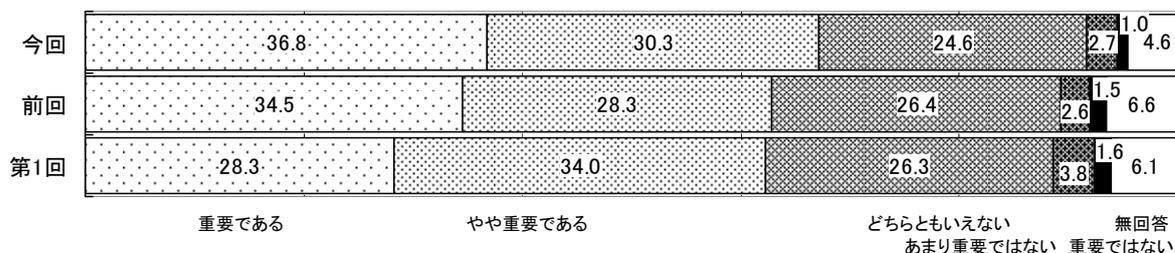
(単位：%)



(順位 今回：34／37位、前回：32／36位、第1回：36／36位)

②重要度

(単位：%)



(順位 今回：16／37位、前回：18／36位、第1回：13／36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
駅・周辺地区整備の推進・スピードアップ	・JR枇杷島駅周辺は綺麗になったが、JR清洲駅、名鉄新清洲駅・須ヶ口駅周辺が寂れていて、活気がない。 ・駅周辺の開発が進んでいないと思う。
駅施設の利便性向上、商業施設等の誘致	・十分なロータリーがなく不便である。 ・バリアフリー化されていない駅がある。 ・まちの玄関である駅前に、空店舗が長期間続いている。民間企業と協力し、解消に努めて欲しい。
交通・移動環境の向上	・駅周辺は、通勤時間帯は車が多く、危険なので安全対策をして欲しい。 ・駅に駐車場、駐輪場などを増やして欲しい。 ・名古屋市に隣接している割に、開発されていない。電車利用者が不便であり、開発すべき。 ・車がなく、駅まで行けず不便なので、駅までの移動手段を充実させて欲しい。
駅へのアクセス道路の整備、鉄道の高架化	・踏切での渋滞緩和のため、鉄道高架化を望む。 ・駅までの道が狭くて危ない。
市街地、駅周辺の治安	・JRガード下は、夜になると人通りが少なく物騒なので、防犯対策をして欲しい。 ・JR清洲駅付近の街灯が少な過ぎる気がする。
整備・開発の見直し	・費用対効果を考え、弾力的に整備、開発の内容を見直して欲しい。

(3) 所見

満足度・重要度ともに過去2回の調査からポイントは上昇しているものの、満足度の順位は37項目中34番目と低い水準に留まっている。

回答理由は、駅及び周辺開発や区画整理の事業推進・スピードアップを求める意見が多い。その背景として、現状の駅・周辺地区の活力の乏しさが課題として多く挙げられている。また、駅施設の利便性の向上、駅への移動環境やアクセス道路の要望も多く、他の施策項目に比べて満足度が低い要因と考えられる。

24 街路樹・植樹帯の維持管理

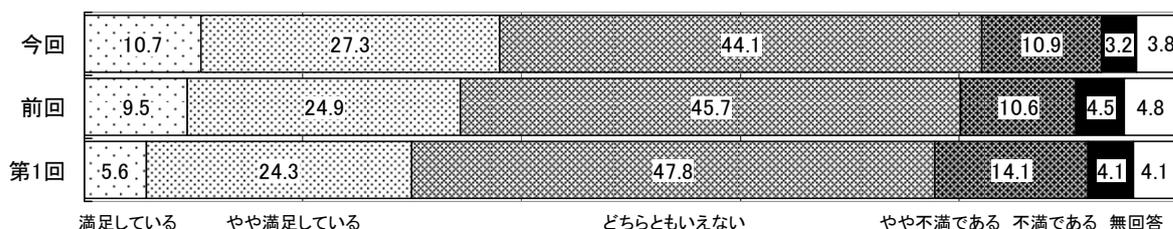
街路樹等を維持管理するほか、美しい都市景観を守るため、適切な指導と規制に努めています。

【402 都市景観整備の推進】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

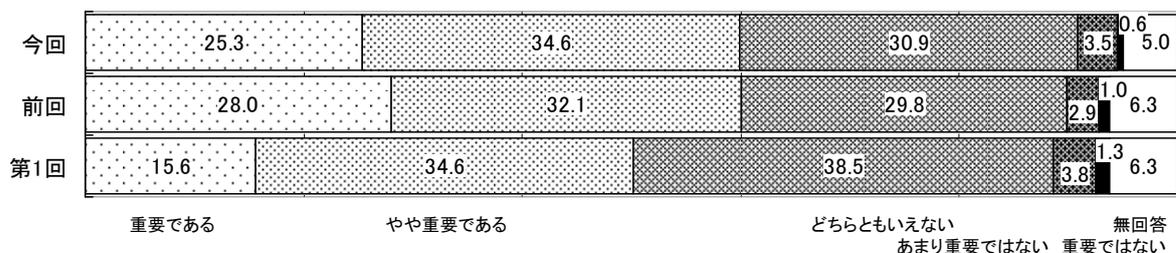
(単位：%)



(順位 今回：17／37位、前回：21／36位、第1回：13／36位)

②重要度

(単位：%)



(順位 今回：26／37位、前回：20／36位、第1回：21／36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
街路樹・植樹帯の整備・管理	<ul style="list-style-type: none"> ・樹木の管理不足により、歩行者や車の通行の妨げとなっている箇所がある。 ・街路樹が育ちすぎて台風時に倒木すると危険ではないか。 ・街路樹に虫がつき、風向きによって虫が家の中に入ってきて不満。
植樹・植栽の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路の街路樹を増やして欲しい。 ・街路樹が少なく、夏は全く日陰がなく大変暑い。
景観維持、美化	<ul style="list-style-type: none"> ・景観だけでなく、樹種の選定の際には地域色が出るような配慮をして欲しい。 ・観光地として、美しい都市景観の維持は必要。
五条川沿いの桜について	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年、桜が素敵である。 ・堤防の桜の木の枝払い・虫よけなど、定期的に管理して欲しい。
現状に満足	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の花を植え替えているので楽しみにしている。特に、アルコ清洲前の道路はいつもきれい。
維持管理の市民参加	<ul style="list-style-type: none"> ・一本一本に、樹木を育てている愛着を持ってもらうため、ボランティアにて枝払いや除草などをしてもらうのも良いと思う。

(3) 所見

満足度は前回と比べてポイント、順位とも上がっているが、重要度は前回調査から順位をやや下げている。

この調査結果は、本施策の関連性が強い「19 環境美化・保全活動」と類似している。

街路樹については、「害虫の駆除」、「交通安全」などの理由から管理を求める意見が多く、「植樹・植栽の推進」や「景観維持、美化」の推進に当たっては、管理面にも十分配慮する必要があると考えられる。

25 市道の整備・維持管理

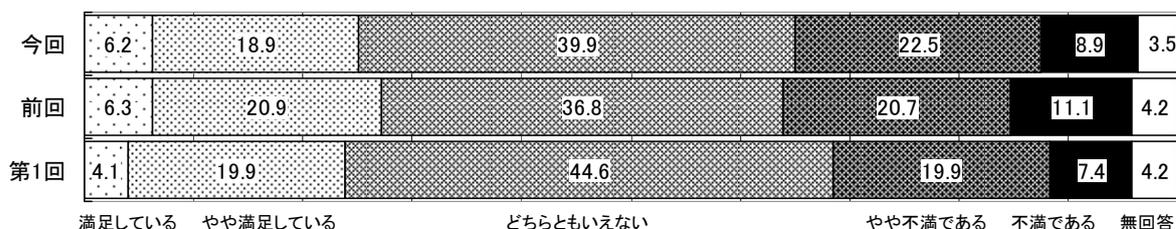
国や県と連携して道路網を整備し、適切な維持管理に努めています。また、歩行者や自転車が安心して通行できるよう生活道路の整備も行っています。

【403 道路・橋りょうの充実】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

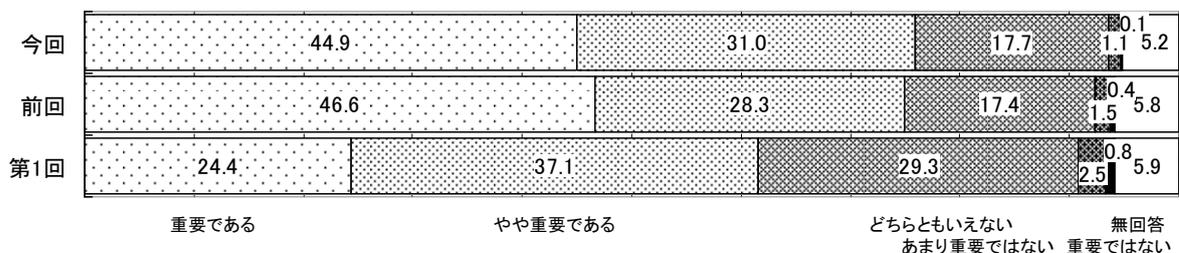
(単位: %)



(順位 今回: 37 / 37位、前回: 36 / 36位、第1回: 31 / 36位)

②重要度

(単位: %)



(順位 今回: 11 / 37位、前回: 22 / 36位、第1回: 14 / 36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
歩道・自転車道の整備	・安心して自転車が走行できるように整備して欲しい。 ・市内には細い道が多いため、安心して歩く場所が少ないと思う。
道路・橋の整備、改善	・道路は、特定の地区に偏ることなく、必要な箇所を見極めて整備して欲しい。 ・狭い道路で車のすれ違いが困難であり、拡幅を望む。 ・道路舗装など、適切な維持管理が出来ていない。
通学路の整備	・通学路が安全だと思えない。安全確保に力を入れて欲しい。 ・通学路にガードレールを設置して欲しい。
道路工事への不満	・道路工事が長すぎて、日常生活が不便。
危険箇所の整備	・路肩がくずれ、道路幅が狭く危険であり、車が通りにくい箇所が多くある。 ・以前から危険と分かっているのに改善されていない。事故が起きてからでは遅い。
信号等の設置、踏切の改善	・新たな施設等の建設後、それらに対応した信号機等が設置されない状態に不満。

(3) 所見

満足度については、37項目中最も低い結果となっている。その一方で、重要度は7割強の人が「重要」、「やや重要」と評価している。

回答理由は、「歩道・自転車道の整備」に関する意見が多く、通学路の安全確保などが求められている。また、「道路・橋の整備、改善」に関する意見も多く、道路整備については、既存道路の劣化箇所、舗装の改修が求められている。

26 コミュニティバスの運行

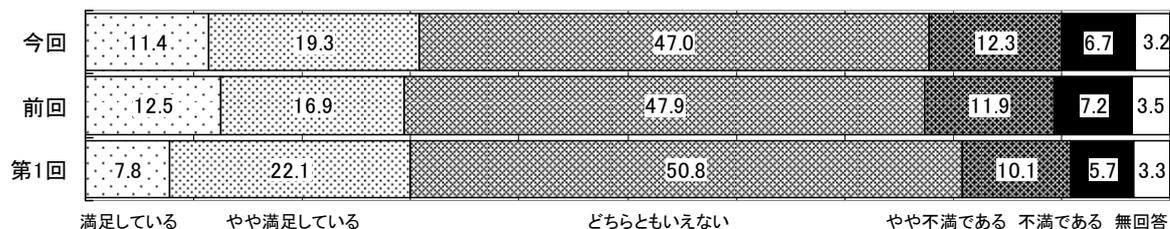
市民が自家用車に依存せず容易に移動ができるようコミュニティバス「きよすあしがるバス」を運行しています。

【404 公共交通の充実】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

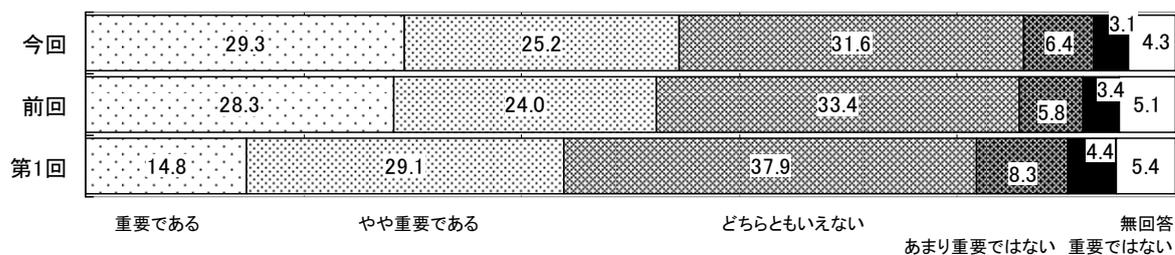
(単位：%)



(順位 今回：32／37位、前回：27／36位、第1回：9／36位)

②重要度

(単位：%)



(順位 今回：30／37位、前回：28／36位、第1回：30／36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
あしがるバスの充実、改善	<ul style="list-style-type: none"> ・駅までの交通手段として利用するため、時間帯や本数を充実させて欲しい。 ・目的地に行くのにかなりの時間を要する。 ・停留所を増やして欲しい。 ・運転手に安全運転を徹底して欲しい。
運行の継続を希望	<ul style="list-style-type: none"> ・安価であり、特にお年寄りの方には良い。できる限り続けて欲しい。 ・交通弱者の買物支援はライフラインの一つだと考えるべき。 ・利用されている方もたくさんあり、これからの高齢社会は運転のできないお年寄りが多くなる事を思うと大変良い事だと思う。
あしがるバスの必要性等に関する疑問	<ul style="list-style-type: none"> ・一部の人しか利用していない。 ・運行経費が高すぎる。 ・利用者の評価や費用対効果を考慮して、今後の方向性を検討すべき。
利用者が少ない	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバスがあるのは良いが、走っているバスを見かけても、利用者が乗っているのをあまり見ない。

(3) 所見

満足度・重要度ともに、ポイントは前回調査と比べあまり変化はみられず、満足度は37項目中32番目、重要度は30番目とそれぞれ低い水準に留まっている。

回答理由としては、「運行の継続を希望」する意見と「バスの必要性等に関する疑問」がそれぞれ多くみられる中で、「あしがるバスの充実、改善」に関する意見が非常に数多く寄せられている。

こうした声を受けて、地道な利用環境の改善を行っていくことが今後の満足度・重要度を左右するものと考えられる。

27 小学校・中学校の施設整備

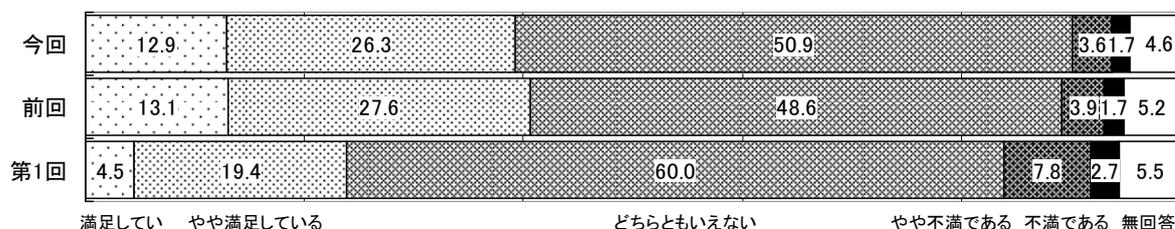
教育施設の防災対応力を高めるため、耐震補強を進めるなど、安心して学校施設を利用できるように努めています。

【501 学校教育の充実】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

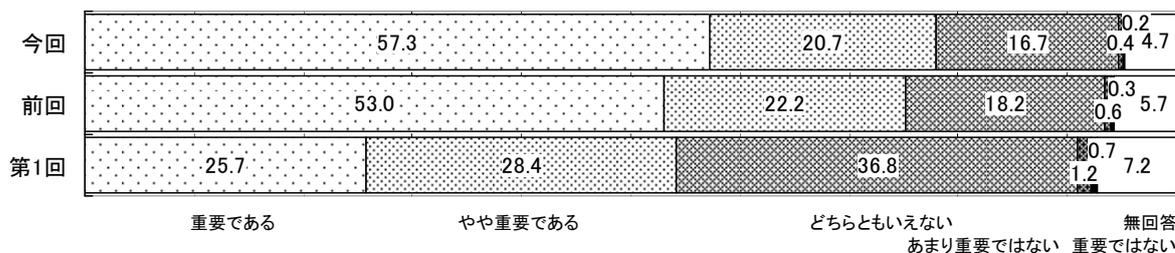
(単位: %)



(順位 今回: 8/37位、前回: 4/36位、第1回: 10/36位)

②重要度

(単位: %)



(順位 今回: 5/37位、前回: 7/36位、第1回: 17/36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
校舎、施設の耐震整備の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・学校は絶対に安全な場所であるべき。 ・東海地震に備えて、しっかり補強して欲しい。
耐震性の不安、関連情報の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・古い小学校があるが、本当に耐震性は大丈夫か。 ・市内全ての学校の耐震工事が完了したか不明。
校舎、施設のその他の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校のトイレを洋式にして欲しい。 ・少子化に合わせて統合整備してほしい。
避難所としての機能	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所に指定されているので、窓ガラスの飛散防止対策を望む。 ・避難所なので、いろいろな整備が必要である。災害時に、井戸水、トイレ、屋上などがすぐに利用できるような準備をしておくこと。
幼稚園・保育園等の耐震整備の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校・中学校だけでなく、保育園・幼稚園も含めて耐震化して欲しい。 ・通っている保育園が耐震化されていないので不安。

(3) 所見

満足度の順位は37項目中8番目、重要度は37項目中5番目と高く、重要な施策の一つと評価されている。

回答理由として、小・中学校の校舎及び体育館の耐震整備は完了しているにも関わらず、「校舎、施設の耐震整備の推進」が最も多く、次いで「耐震性の不安、関連情報の提供」が多くなっている。今後は、教育施設の耐震性に関する情報を適切に伝えて、正しい理解を得る必要があると考えられる。

28 生涯学習機会の提供

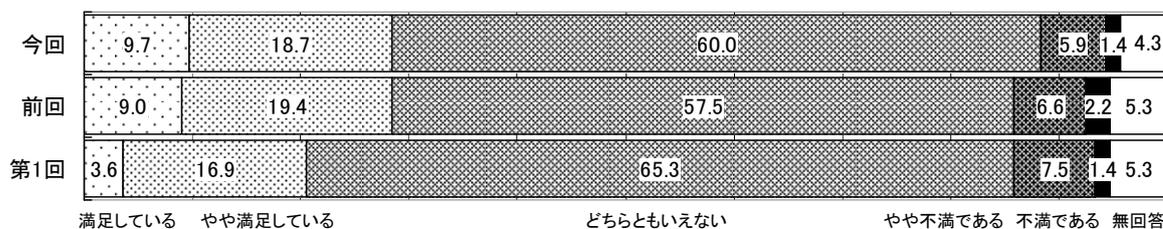
あらゆる世代の人が気軽に学習に取り組めるよう市民センターや公民館を生涯学習の拠点とし、生涯学習講座を開催しています。

【502 生涯学習の充実】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

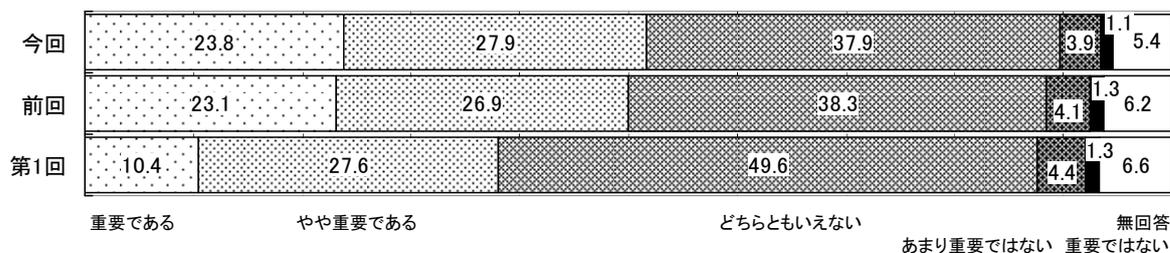
(単位：%)



(順位 今回：18／37位、前回：15／36位、第1回：11／36位)

②重要度

(単位：%)



(順位 今回：35／37位、前回：30／36位、第1回：31／36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
生涯学習の充実、推進、改善	・他自治体の取組を参考に、参加しやすい講座を考えてほしい。 ・講座の内容について、必要性・要望をよく検討して欲しい。 ・若者が参加できる講座が少ない。
講座開催日時・場所、移動手段について	・多くの世代が活用できるよう、土日祝日、夜間などに利用できるようの方が良い。 ・講座に参加したくても、高齢者には車等の移動手段がなく、参加しにくい。
運営方法の見直し、必要性への疑問	・参加者には相応の費用負担をしてもらって運営して欲しい。 ・生涯学習は、個人の趣味や娯楽であり、公金を使ってまで行う必要があるとは思わない。
図書館等、他の公共施設の整備	・図書館が開館したが、図書室も引き続き開館してほしい。 ・既存施設の更なる充実をお願いしたい。
PR、周知の不足	・生涯学習とは何かがよく知られていないと思う。

(3) 所見

満足度・重要度ともに、前回調査と比べてポイントに大きな変化はみられないが、いずれも順位を下げっており、重要度は37項目中35番目となっている。

回答理由は、「生涯学習の充実、推進、改善」に関する意見が多数を占めている。また、学習内容とともに開催日時や場所への移動手段に関する意見も多い。開催日時については平日に仕事を持って参加できない方から、場所への移動手段については高齢者で車の運転が困難な方から寄せられている。このように、各世代のそれぞれの要因によって満足度が37項目中の中位という水準となっていると思われる。重要度については、「運営方法の見直し、必要性への疑問」や「PR、周知の不足」といった意見がある。今後はこうした意見をふまえて、重要度を高めていく必要があると考えられる。

29 文化活動、伝統芸能・祭りの支援

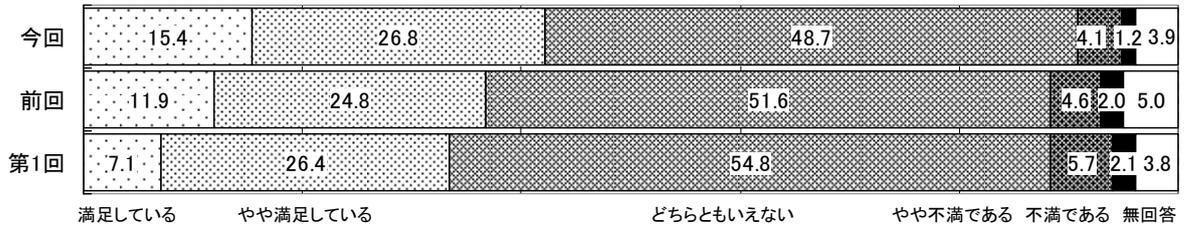
伝統芸能・祭りなどの保全・継承を支援しています。また、文化芸術を振興するため、文化芸術活動も支援しています。

【503 文化・芸術活動の振興】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

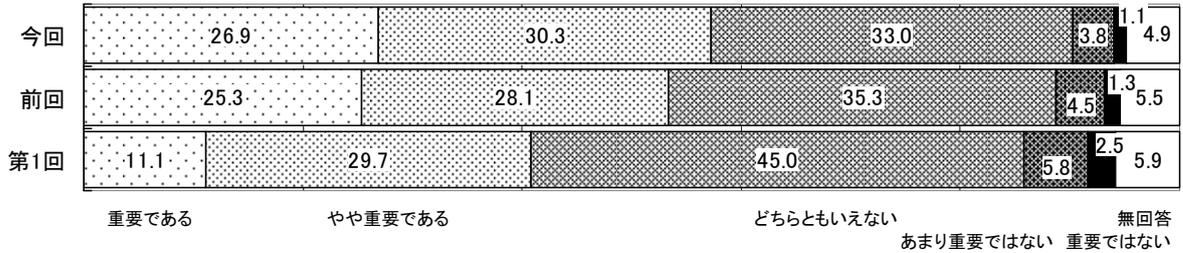
(単位: %)



(順位 今回: 5/37位、前回: 6/36位、第1回: 2/36位)

②重要度

(単位: %)



(順位 今回: 27/37位、前回: 27/36位、第1回: 33/36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
伝統芸能・祭りの継承、活性化	<ul style="list-style-type: none"> これから文化を任せていく子どもたちを、積極的に関わらせるような支援をお願いしたい。 歴史のあるまちなので、保全、継承し、他地域へアピールして欲しい。 一度なくなると、復活させるのには倍の労力、資金が必要になる。
伝統芸能・祭りの改善、見直し	<ul style="list-style-type: none"> 市になってから、身近に感じなくなった。 祭りは旧町単位で行われており、市の一体感の醸成に欠ける。 市民が主体となって参加できる文化活動や祭りがもっと増えて欲しい。軸となる部分は変えずに、毎年少しずつ変化があっても良い。
支援の必要性	<ul style="list-style-type: none"> 祭りは市のアピールポイントとして、特に支援してほしい。

(3) 所見

満足度・重要度ともに過去2回の調査よりポイントが増加している。

満足度については、37項目中5番目と順位は高い。重要度は、ポイントは増加しているものの、順位は前回から横ばいとなっている。

主な回答理由は、「継承・活性化」を求める意見と「改善・見直し」を求める意見が拮抗している。しかし、「改善・見直し」の中には積極的な見直しの意見も含まれている。このことから、市民が本市の伝統芸能・祭りに対して抱く思いや愛着の深さが読み取れ、満足度の高さにつながっていると考えられる。

30 文化財の保護

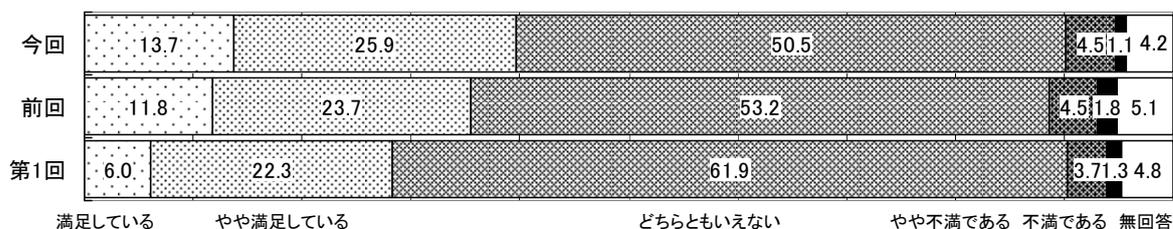
地域の歴史的資源を後世に継承するため、市内の貴重な文化財を保護するほか、市内外にPRしています。

【504 文化財保護の推進】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

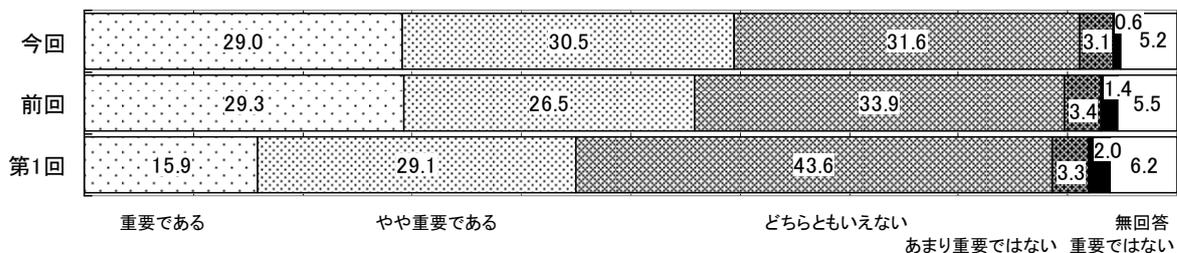
(単位：%)



(順位 今回：7/37位、前回：7/36位、第1回：4/36位)

②重要度

(単位：%)



(順位 今回：22/37位、前回：24/36位、第1回：25/36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
PR不足、広報の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・清洲城など、文化財のメディアへの露出が多くて良いと思う。集客力のある資源は、どんどん活用することが重要。 ・清洲城や織田信長など有名な文化財が多いにも関わらず、PRが不足している。
観光資源としての整備	<ul style="list-style-type: none"> ・清洲城を盛り上げて、全国レベルのまちおこしをして欲しい。 ・多くの観光客が訪れるように、周辺環境を含めた整備が必要。 ・朝日遺跡の充実を図り、観光資源として活かしてはどうか。
PR方法について	<ul style="list-style-type: none"> ・効果的なPR方法を考えるべき。 ・市外のPRはなくても良い。
文化財の保存	<ul style="list-style-type: none"> ・消えてしまった歴史や文化財は取り戻せない。

(3) 所見

満足度は過去2回の調査に引き続きポイント・順位ともに高い。また、重要度も前回よりポイントは増加し、順位も上昇傾向にある。

回答理由としては、「PR不足、広報の充実」を求める意見が非常に多くなっている。これは「29 文化活動、伝統芸能・祭りの支援」と同様に、本市の歴史的資源に対する市民の認識が高いにも関わらず、それに見合った情報発信が不足していることが要因と考えられる。

31 スポーツ・レクリエーション施設の運営・管理

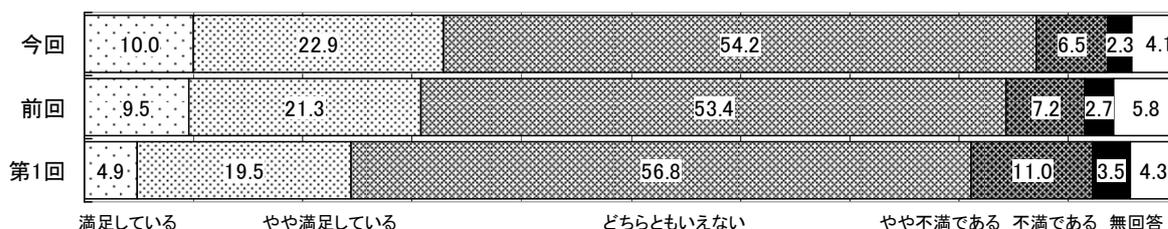
市民が健康づくりに取り組めるよう各種スポーツ・レクリエーション施設を適切に管理・運営し、スポーツ・レクリエーション活動を支援しています。

【505 スポーツ・レクリエーション活動の振興】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

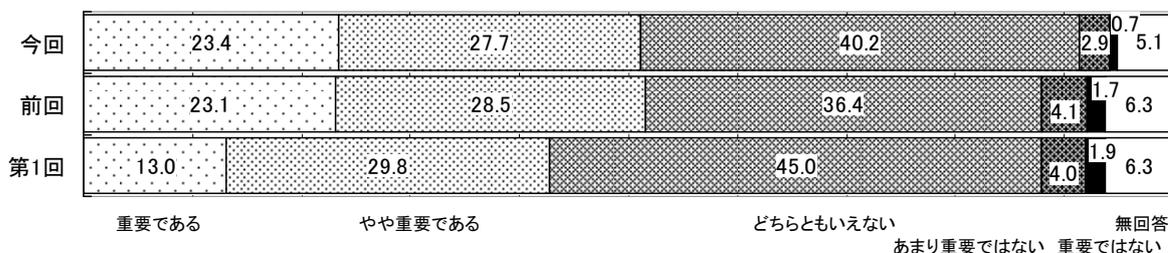
(単位: %)



(順位 今回: 16/37位、前回: 14/36位、第1回: 17/36位)

②重要度

(単位: %)



(順位 今回: 34/37位、前回: 29/36位、第1回: 27/36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
スポーツ施設の運営の充実、改善	<ul style="list-style-type: none"> ・利用時間の拡大を望む。 ・スポーツインストラクターに、健康づくりのサポートをして欲しい。 ・スポーツ施設の運営は、民間委託し、運営経費の削減を図るべき。 ・重複施設の統合による経費節減が必要。
スポーツ施設の整備・建設	<ul style="list-style-type: none"> ・市の規模に見合った大きな施設がないように思う。 ・グラウンドが少ない。
現状に満足	<ul style="list-style-type: none"> ・アルコ清洲をよく利用しているが、駐車場も広く、施設も安全で、とても助かっている。 ・現在のアルコ清洲とカルチノ新川で十分であり、新しいスポーツ施設は不要。 ・近場の施設を利用しているので満足。
イベント、レクリエーション活動の充実、改善	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと市民が気楽に参加できるレクリエーションイベントを開催して欲しい。 ・マラソン大会を実施して欲しい。
PR、広報の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・参加したいと思うが、どんな事をやっているのかわからないので参加できない。

(3) 所見

満足度・重要度ともに前回調査と比べポイントにあまり変化はみられない。重要度の順位は大きく下降しており、37項目中34番目となっている。

回答理由には、「スポーツ施設の運営の充実、改善」という意見が多数挙がっており、施設の統廃合や民間委託による経費削減を求める声がある。それに加えて、「現状に満足」とする意見も多くあり、重要度が低い要因になっていると考えられる。

32 他の市町村との交流、国際交流

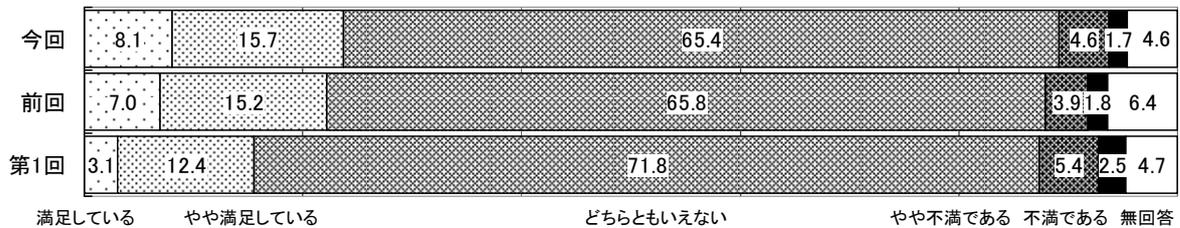
市民が他の市町村や海外の歴史文化に触れる機会を増やし、広い視野や国際的感覚を持った人材の育成に努めています。(地域間交流、中学生海外派遣研修等)

【506 地域間・国際交流の振興】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

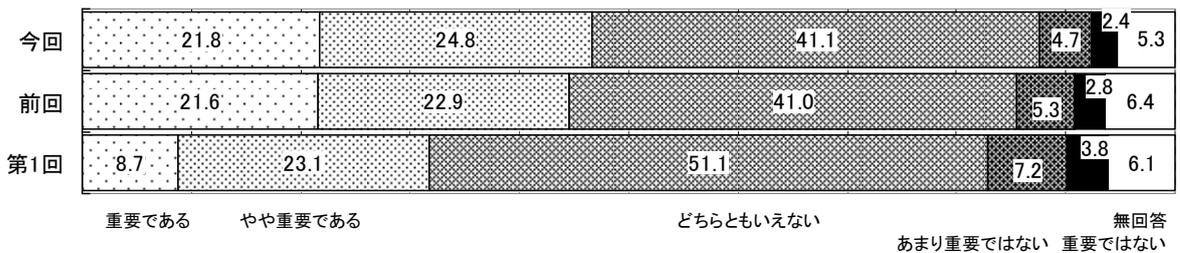
(単位: %)



(順位 今回: 26/37位、前回: 25/36位、第1回: 20/36位)

②重要度

(単位: %)



(順位 今回: 36/37位、前回: 35/36位、第1回: 36/36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
海外派遣研修の改善、見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・ごく一部の限られた市民が参加するものであり、事業の見直しが必要である。 ・中学生海外派遣は、研修というより遊び・観光の要素が強すぎる。体験・苦労を経験する場でもあるべき。 ・交流に伴う事業成果報告などを公表すべき。
国際交流の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・一層多くの人に参加出来るように、国際交流事業を続けて欲しい。 ・スペイン・ヘレスとの姉妹都市提携を活かし、歴史文化交流を高めることを期待。
他の施策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・一部の学生を海外に行かせるより、留学生を多く迎えたり、外国人講師を招くなど、学生全員が異文化体験をする機会を得ることが大切。
他市町村との交流	<ul style="list-style-type: none"> ・他市町村との交流は必要であり、より一層協力していく事が大切。

(3) 所見

満足度・重要度ともに前回調査と比べポイントは上昇しているが、順位に大きな変化はみられない。37項目中の順位は、満足度は26番目、重要度は36番目に留まっている。

回答理由は、「国際交流の推進」や「他市町村との交流」など、国内外を含む交流については推進を求める意見が多くみられる。しかしながら、参加者が限られる「海外派遣研修の改善、見直し」を求める意見や「他の施策の推進」を求める意見もみられる。

33 中小企業の支援、商店街活性化

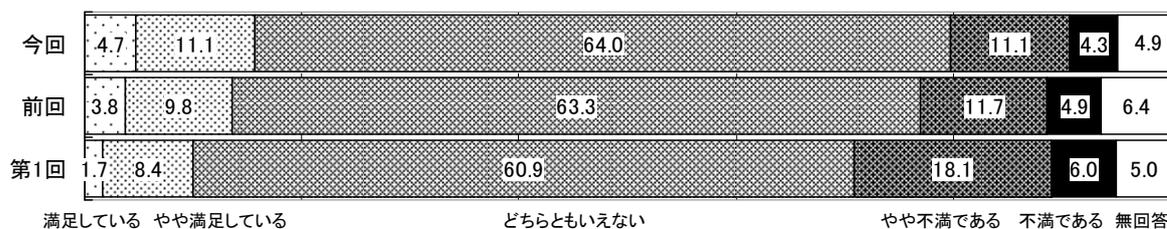
商業・工業の経営基盤強化への取組みを支援しています。また、にぎわいと地域のふれあいを大切にした商業環境づくりを促進しています。(中小企業金融対策、空店舗活用等)

【601 商業・工業の振興】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

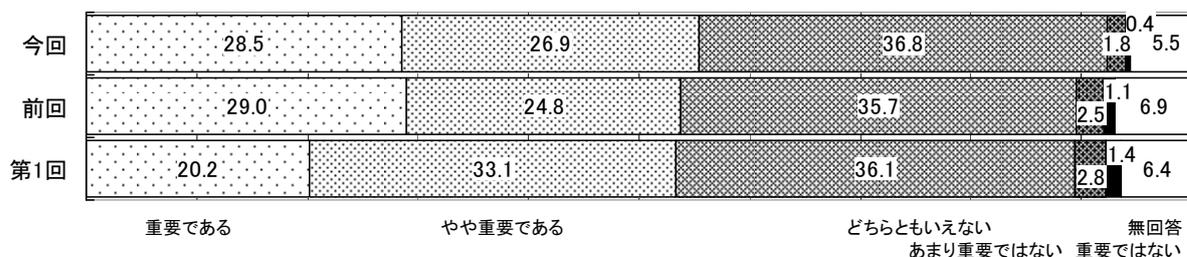
(単位：%)



(順位 今回：36／37位、前回：34／36位、第1回：35／36位)

②重要度

(単位：%)



(順位 今回：24／37位、前回：23／36位、第1回：19／36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
駅周辺・商店街の衰退	<ul style="list-style-type: none"> ・大型店舗におされて、商店街の個人商店が衰退している。 ・今現在、日本全体が低調で仕方が無いと思うが、商店街には空き店舗が多く、寂れた印象を受ける。
まち・商店街の活性化の取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・にぎわいと地域のふれあいを大切にした商業環境づくり、空店舗活用を期待。 ・地元住民、経営者の考えを取り入れた商店街の活性化を期待。 ・城下町であった歴史を活かしたまちづくりをしてはどうか。
中小企業への支援、産業の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・商業・工業の経営基盤に力を入れることが重要。 ・市内に多い中小企業を積極的に支援すべき。
商業施設、企業の誘致	<ul style="list-style-type: none"> ・飲食店が充実して欲しい。 ・近所のスーパーがなくなり毎日の買物が不便。

(3) 所見

満足度は、前回調査と比べポイントは増加しているものの、順位は36番目、重要度の順位は24番目となっている。

回答理由では、日本全体で景気の停滞感がある中で「駅周辺・商店街の衰退」を指摘する意見や、「まち・商店街の活性化の取組み」といった施策の推進を求める意見が多くみられ、満足度の低さの要因になっていると思われる。

34 観光の振興

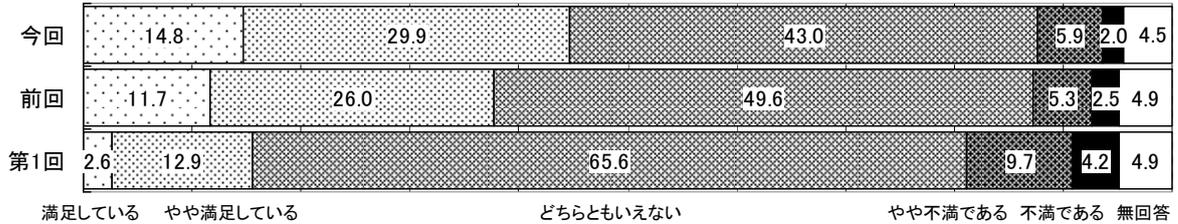
美濃路や清洲城、山車などの歴史的資源を活用し、市内外からの交流の機会の提供に努めています。

【602 観光の振興】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

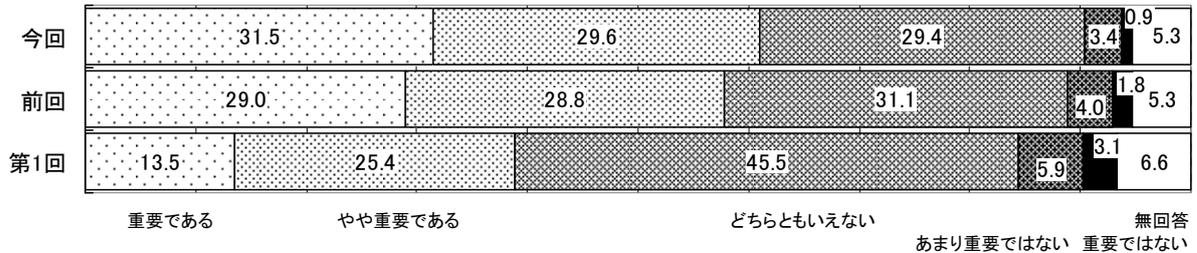
(単位:%)



(順位 今回: 6/37位、前回: 8/36位、第1回: 27/36位)

②重要度

(単位:%)



(順位 今回: 21/37位、前回: 24/36位、第1回: 32/36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
観光の推進、改善	・他の市町村との交流などにより、歴史観光資源を十分に活用して欲しい。 ・リピーターが増えるような、観光資源を活用した工夫のある事業が必要。
清須市のPR・集客増に向けた取組み	・「清洲」は全国に知られているので、集客増にむけたPRをすべき。 ・観光資源が多いにも関わらず、PRが不足している。
観光振興の必要性についての疑問	・ベッドタウンに観光の振興は必要ない。 ・観光資源が小さく、事業効果が得られないのではないかな。
施設、街並み等の整備	・市内の観光スポットへの案内板の整備等も必要。
現状に満足	・美濃路の整備が課題。犬山市の城下町再生を見習うべき。 ・市の観光に対しての、ここ数年の取組みが伝わってくる。

(3) 所見

満足度は、過去2回の調査と比べ大幅に増加しており、順位も37項目中6番目と高い満足度を示している。重要度もポイントは増加しているものの、37項目中では平均を下回る水準となっている。

回答理由をみると、「観光の推進」や「清須市のPR」を求める意見が多く、清須越四百年事業等を契機として、市民の中でも観光に対する関心が高まったことが、満足度が高くなった一因と考えられる。その一方で、「観光振興の必要性についての疑問」とする意見もあり、満足度に比べて重要度が高くない一因と考えられる。

35 市民参加の推進、広報広聴活動

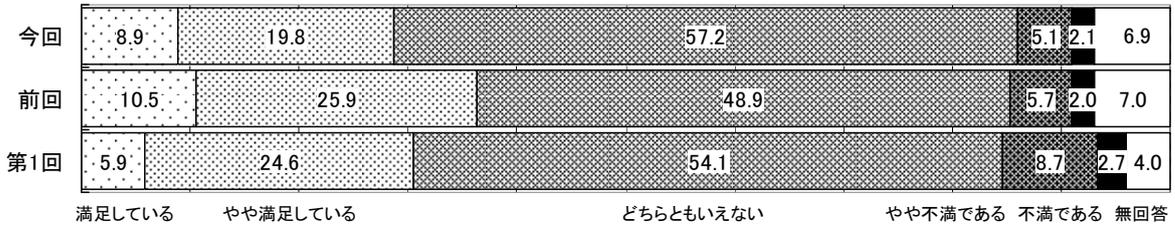
パブリック・コメントなどを通じて市民の意見を取り入れる機会を確保するとともに、広報紙やホームページにより施策の進捗や成果に関する情報を発信しています。

【701 市民参加の推進】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

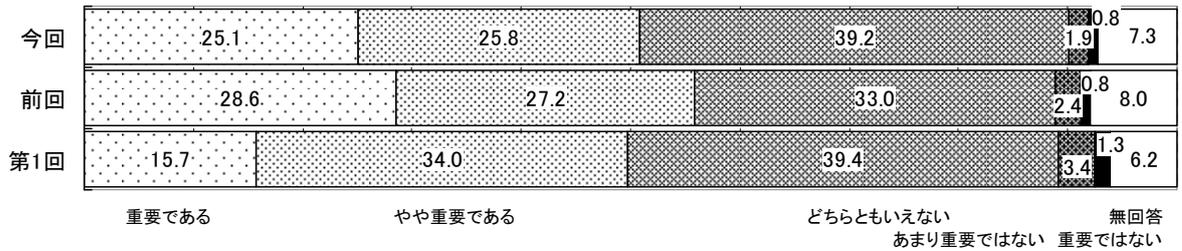
(単位：%)



(順位 今回：19/37位、前回：9/36位、第1回：5/36位)

②重要度

(単位：%)



(順位 今回：28/37位、前回：21/36位、第1回：23/36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
広報・HP及び市民への情報提供の充実、改善	・広報にはもっと市の活動を載せてほしい。ホームページは常に更新し、内容も充実して欲しい。 ・携帯電話などを活用した情報提供をして欲しい。
市民参加の推進、意見聴取	・本アンケートのように、市民が意見する場を提供する機会は重要である。 ・市民の意見を取り入れる機会を増やし、その情報をしっかりと周知して欲しい。
高齢者、情報弱者への配慮	・ホームページなどを見ない人にはよく分からない。 ・高齢者にはホームページなどを見られない人もいる。広報紙の字を大きくして欲しい。
現状に満足	・ホームページはとても分かりやすく役に立っている。 ・他自治体よりは比較的情報公開されていると思う。
情報公開の推進	・市民からの意見とその対応を公表して欲しい。

(3) 所見

満足度・重要度ともに、前回調査と比べポイントは低下し、順位も下降している。

回答理由では、「広報紙やホームページによる情報発信」に関する内容が最も多く、情報内容や更新時期などの使い勝手、高齢者に多い情報弱者への配慮等が満足度の低下という評価につながっていると思われる。

また、「市民の意見聴取の機会の提供は大切である」といった広聴の充実を求める意見や、「意見聴取結果の公表」に関する意見も寄せられている。

36 市役所業務の情報システム化

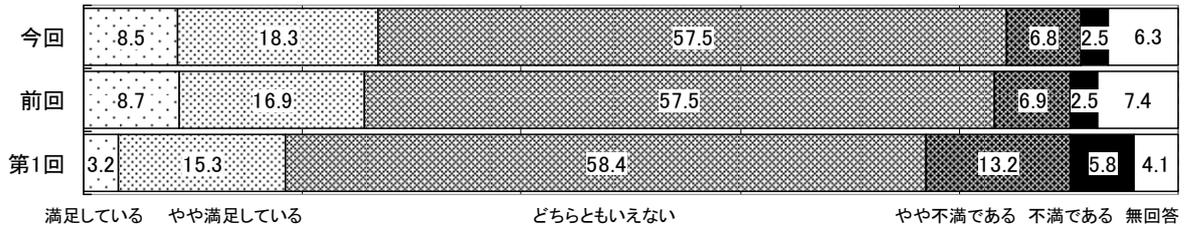
市民サービスの向上と事務の効率化を図るため、個人情報保護に配慮しながら、電子自治体の構築を進めています。(電子申請・届出の促進、高度情報化推進等)

【702 電子自治体の推進】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

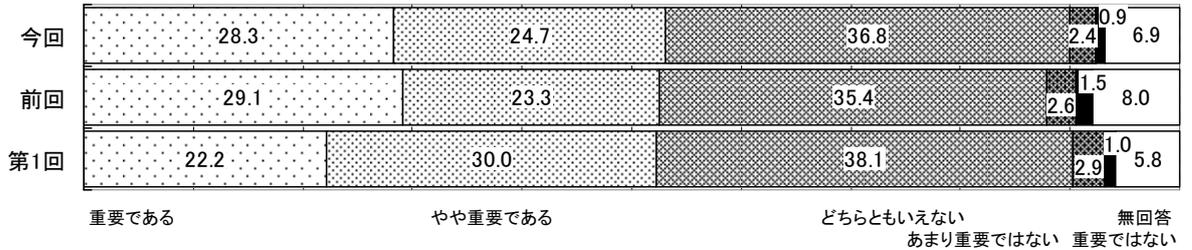
(単位：%)



(順位 今回：25/37位、前回：23/36位、第1回：28/36位)

②重要度

(単位：%)



(順位 今回：25/37位、前回：26/36位、第1回：18/36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
高齢者、情報弱者への対応	・高齢者にとって、電子化への対応は難しいと思う。 ・電子化に当たっては、誰でも操作出来るような説明が必要だと思う。
情報システム化の推進	・電子化により自治体施設と人員の削減に繋がれば良いと思う。 ・電子申請が出来るようにしてほしい。 ・コンビニで住民票が取れるようにしてほしい。
安全性の確立	・個人情報の保護など、安全性を確保した上で進めてほしい。
情報システム化への疑問	・システム化に頼りすぎると、災害等の非常時に支障が出るのではないかとと思う。

(3) 所見

満足度・重要度ともに前回調査と比べ大きな変化はみられない。

回答理由をみると、市役所業務の情報システム化によって、窓口業務など市民の利便性向上やコスト削減の効果を期待する肯定的な意見がみられる。一方、近年多発する大規模な個人情報漏えい事案を背景とした、「安全性の確立」を訴える電子化への慎重な意見も寄せられている。

また、電子化の進展に伴って、パソコンの有無や通信環境によって市民間に情報格差が生まれることを危惧する意見もあり、高齢者や情報弱者に対する配慮も必要であると考えられる。

37 行政改革の推進

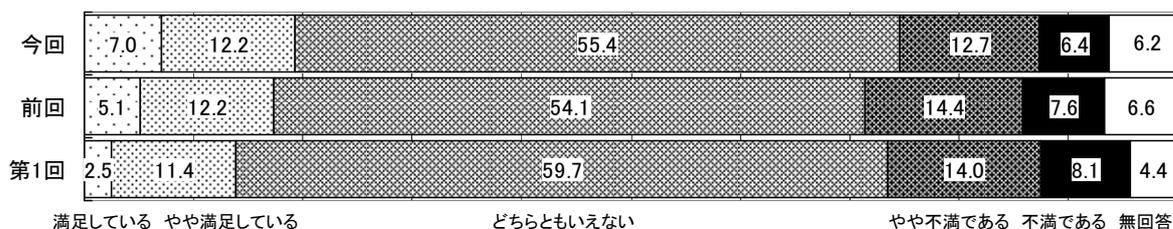
行政組織のスリム化と公共施設の運営のあり方の見直しを進め、過度の歳出を抑制しつつ、弾力的で機動的な行政運営を進めています。(職員定数の見直し、公共施設のあり方の検討等)

【703 行政運営の合理化】

(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度

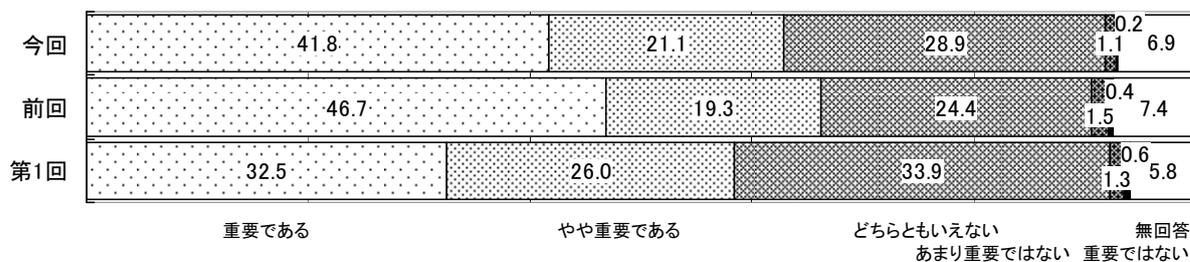
(単位: %)



(順位 今回: 35/37位、前回: 35/36位、第1回: 34/36位)

②重要度

(単位: %)



(順位 今回: 13/37位、前回: 12/36位、第1回: 11/36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
職員・議員数の削減、給与の見直し	<ul style="list-style-type: none"> 合併して、職員等を減らすことが出来ているのか。 行政改革で公務員給与、職員等の定数削減に取り組んで欲しい。 業務を見直し、組織をスリム化すべき。
職員の質的向上	<ul style="list-style-type: none"> 職員の対応が良くない。再教育をすべき。 職員は、民間企業でノウハウを学ぶべき。
スリム化によるサービス低下への懸念	<ul style="list-style-type: none"> 安易なスリム化では意味がない。サービスレベルを下げずに行うことが大事だと思う。 職員の能力がスリム化に対応できるか疑問。
健全な財政運営の推進	<ul style="list-style-type: none"> 財源は税金であることを念頭において、歳出削減や行政サービスの充実に努めて欲しい。 必要なものとそうでないものを見極めた財政運営をして欲しい。
行政改革の内容の開示	<ul style="list-style-type: none"> 何がどう改善されているか分かりにくい。効果の見える化が大切。
施設の統廃合、適正配置	<ul style="list-style-type: none"> 合併に伴い同種の施設が重複しており、経費節減のためにも、施設の整理統合が必要。

(3) 所見

満足度・重要度ともに、前回調査と比べあまり変化はみられない。

回答理由は、「職員・議員数の削減、給与の見直し」が多数挙がっている。また、「職員の質的向上」など、行政改革に対する一層の取組みを求める意見が多く、満足度の評価結果につながっていると思われる。特に、職員の質的向上に関して、接遇に対する意見が多く寄せられている。

IV. 参考資料

1. 調査用紙

平成24年度 市民満足度調査

日頃は、市政にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

このたび郵送いたしました市民満足度調査は、市民の皆さんから貴重なご意見やご提言をいただき、本市のまちづくりに反映していくことを目的として実施するもので、市内にお住まいの20歳以上の方から無作為に抽出した4,500人の方にご協力をお願いしております。

お忙しいところ大変恐縮でございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご回答くださいますようよろしくお願い申し上げます。

平成24年6月

清須市長 加藤 静治

ご記入にあたって

- ◎ できる限りあて名のご本人が、ご回答くださいますようお願いいたします。
ご本人が回答できない場合は、ご家族がお答えいただいても結構です。
- ◎ 回答は、この調査票の2ページ以降に直接記入してください。
- ◎ 市民満足度調査について、資料を同封しておりますので、回答の参考にしてください。
- ◎ ご記入が済みましたら、**7月20日(金)**までに、同封の返信用封筒に入れて、切手をはらずにご投函ください。
- ◎ 調査の結果は、統計的に処理し、他の目的に使用することはいたしません。

お問い合わせ先

清須市役所 企画部 企画政策課 電話 052-400-2911

あなた自身のことについてお尋ねします。

問1 あなたの性別をお答えください。(番号を○で囲んでください。)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 あなたの年齢をお答えください。(番号を○で囲んでください。)

- | | |
|---------|----------|
| 1. 20歳代 | 2. 30歳代 |
| 3. 40歳代 | 4. 50歳代 |
| 5. 60歳代 | 6. 70歳以上 |

問3 あなたのお住まいの地域をお答えください。(番号を○で囲んでください。)

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 古城小学校区 | 2. 西枇杷島小学校区 |
| 3. 新川小学校区 | 4. 星の宮小学校区 |
| 5. 桃栄小学校区 | 6. 清洲小学校区 |
| 7. 清洲東小学校区 | 8. 春日小学校区 |

※ 小学校区がわからない場合は、下の
〔 〕内に字名まで記入してください
《記入例》清須市〇〇丁目〇〇

〔
〕

問4 あなたの職業をお答えください。(番号を○で囲んでください。)

- | | |
|--------------------|-------------|
| 1. 農業 | 2. 会社員・団体職員 |
| 3. 自営業(商工業、サービス業等) | 4. 公務員 |
| 5. パート・アルバイト | 6. 学生 |
| 7. 無職 | 8. その他 |

問5 一緒に住んでいるあなたの家族構成は、次のうちどれに当てはまりますか。
(当てはまるもの全ての番号を○で囲んでください。)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 3歳以下の同居家族がいる | 2. 4～18歳の同居家族がいる |
| 3. 19～64歳の同居家族がいる | 4. 65歳以上の同居家族がいる |
| 5. 夫婦のみである | 6. 同居家族はいない(単身である) |

問6 あなたは、清須市内にお住まいになって何年になりますか。
(当てはまる項目を1つだけ選んで番号を○で囲んでください。)

- | | |
|----------------|------------|
| 1. 生まれたときからずっと | 2. 転入後7年以上 |
| 3. 転入後3年以上7年未満 | 4. 転入後3年未満 |

市の取組みに対する満足度・重要度についてお尋ねします。

問7 あなたは市の施策について、どのようにお考えですか。以下のそれぞれの取組みに係る「現状の満足度」と「今後の重要度」について、あなたのお考えに最も近いものをそれぞれ1つずつ選び、その番号を○で囲んでください。「現状の満足度」と「今後の重要度」の下の〔 〕内に、お答えいただいた理由や施策に関する要望等がありましたら、どのようなことでも構いませんので、ご記入ください。

《記入例》

○ □□□の整備
□□□などの施設を建設し△△△に努めています。

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

※満足度・重要度の具体的な理由や、施策に関する要望等がありましたらご記入ください。

「安全・安心で自然が息づくまちづくり」に向けた施策

1 水害を防ぐ施設の整備

東海豪雨の教訓から、河川管理の徹底と雨水貯留池やポンプ場を建設するなどの防災基盤の充実に努めています。（貯留池ポンプ管理、都市下水路維持管理、河川改修等）

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

2 防災機能の強化

災害に対応できるよう、防災無線などの防災基盤の維持に努め、自主防災活動への支援などの防災対策の充実を図っています。（木造住宅耐震改修補助、防災行政無線管理、防災訓練等）

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

3 防犯・交通安全

警察などの関係機関や市民とも連携し、犯罪や交通事故等の発生抑止を図っています。また、街路灯の整備も行っています。（防犯活動支援、交通安全運動、街路灯整備等）

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

4 消防・救急体制

火災発生時に迅速な対応が取れるよう消防団に対する支援や救急体制の充実を図っています。(消防団活動支援、消防車、消防施設管理等)

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

5 上水道・下水道

関係機関と連携し、安心して飲める水を供給しています。また、雨水排水と生活排水を適切に処理するため、下水道の計画的な整備に取り組んでいます。

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

6 ごみ処理・資源回収、し尿処理

適切なごみ処理とし尿処理を行っています。また、ごみの減量化や資源の再利用の促進にも取り組んでいます。(ごみ収集、リサイクル、し尿処理等)

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

7 斎苑施設の整備

広域的な連携のもと斎苑施設の整備に努めます。

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

「健康で思いやりのあふれるまちづくり」に向けた施策

8 健康づくり、各種健(検)診の実施

市民が安心して暮らすことができるよう地域医療体制の充実に努めています。(各種健(検)診、予防接種、保健センターの管理・運営等)

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

9 福祉センターの施設運営

福祉サービスを必要とする人を地域で支えあうため、福祉センター等の施設を運営しています。
(福祉センターの管理・運営、社会福祉協議会運営費等補助等)

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

10 子育てに関する支援

子どもが健やかに育つよう保育所や児童館を設置しています。また、経済的負担を軽減するため、中学生以下に対する医療費を助成しています。

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

11 障がい者の支援

障がい者が社会の一員として生き生きと活動できるよう各種手当の支給、医療費の助成、地域福祉活動の推進、就業の促進等を図っています。

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

12 高齢者の支援

高齢者が住み慣れた地域において暮らすための支援として福祉センターを運営し、日常生活支援や生きがいづくりなどを行っています。また、介護サービスも提供しています。

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

13 国民健康保険・介護保険などの事業、生活保護などの支援

国の制度に基づき、国民健康保険や介護保険などの事業を行なっています。また、生活の維持が困難になった人に対して、生活保護など自立を支援するための取組みを進めています。

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

14 青少年の健全育成

家庭・地域・学校の連携のもと、青少年の非行を抑止するための啓発活動や成人式の開催、子ども会活動などを支援しています。(青少年教育推進、平和学習研修等)

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

15 消費者相談や啓発活動

高度化・悪質化する消費者トラブルから消費者の利益を守るため、相談事業の充実や啓発活動の強化を図っています。(消費者生活相談窓口の設置等)

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

16 自治・コミュニティ活動の支援

地域の問題を地域自らが解決する体制をつくるため、自治会などの地縁組織を中心としたコミュニティ活動を支援しています。(ブロック規模活動推進、公民館運営・管理等)

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

17 ボランティア・NPO活動の支援

地域活動の担い手の多様化に対応して、ボランティアやNPOの活動を支援し、市民と行政との連携強化を図っています。(社会福祉協議会事業補助等)

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

18 男女共同参画社会の推進

男女共同参画社会の実現を目指し、職場や地域、家庭における意識改革と参画の仕組みづくりを促進しています。(男女共同参画社会教育推進、審議会委員等への女性の登用促進等)

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

「水と緑に恵まれうるおいのあるまちづくり」に向けた施策

19 環境美化・保全活動、循環型社会形成の推進

潤いのある都市空間の形成を目指し、不法投棄等を抑止するための対策強化を図っています。また、環境負荷の少ない社会の構築に向けた取組みを進めています。(住宅用太陽光発電システム設置費補助等)

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

20 公園・緑地の整備・維持管理

市民の憩いの場を確保するため、公園や緑地を整備し、適切な維持管理に努めています。

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

21 河川歩道の整備・維持管理

身近で安らぎのある水辺空間を創出するため、河川沿い歩道などを整備し、適切な維持管理に努めています。(水辺の散策路整備等)

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

22 農業振興、土地改良・用水路整備、食育の推進

名古屋市に隣接する大都市圏内という立地特性を活かした農業の振興を図るため、農業経営の基盤強化を支援しています。また、農業体験や伝統野菜を活用した食育の推進に取り組んでいます。

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

「便利で快適に暮らせるまちづくり」に向けた施策

23 駅周辺開発・土地区画整理の推進

市内の拠点となる都市空間を形成するため、土地区画整理などの手法により鉄道駅周辺の開発や市街地整備を推進しています。

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

24 街路樹・植樹帯の維持管理

街路樹等を維持管理するほか、美しい都市景観を守るため、適切な指導と規制に努めています。

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

25 市道の整備・維持管理

国や県と連携して道路網を整備し、適切な維持管理に努めています。また、歩行者や自転車が安心して通行できるよう生活道路の整備も行っています。

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

26 コミュニティバスの運行

市民が自家用車に依存せず容易に移動ができるようコミュニティバス「きよすあしがるバス」を運行しています。

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

「歴史・伝統・文化・教育を大切にすまちづくり」に向けた施策

27 小学校・中学校の施設整備

教育施設の防災対応力を高めるため、耐震補強を進めるなど、安心して学校施設を利用できるように努めています。

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

28 生涯学習機会の提供

あらゆる世代の人が気軽に学習に取り組めるよう市民センターや公民館を生涯学習の拠点とし、生涯学習講座を開催しています。

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

29 文化活動、伝統芸能・祭りの支援

伝統芸能・祭りなどの保全・継承を支援しています。また、文化芸術を振興するため、文化芸術活動も支援しています。

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

30 文化財の保護

地域の歴史的資源を後世に継承するため、市内の貴重な文化財を保護するほか、市内外にPRしています。

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

31 スポーツ・レクリエーション施設の運営・管理

市民が健康づくりに取り組めるよう各種スポーツ・レクリエーション施設を適切に管理・運営し、スポーツ・レクリエーション活動を支援しています。

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

32 他の市町村との交流、国際交流

市民が他の市町村や海外の歴史文化に触れる機会を増やし、広い視野や国際的感覚をもった人材の育成に努めています。(地域間交流、中学生海外派遣研修等)

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

「創造的にいきいきと働くことのできるまちづくり」に向けた施策

33 中小企業の支援、商店街活性化

商業・工業の経営基盤強化への取組みを支援しています。また、にぎわいと地域のふれあいを大切にした商業環境づくりを促進しています。(中小企業金融対策、空店舗活用等)

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

34 観光の振興

美濃路や清洲城、山車などの歴史的資源を活用し、市内外からの交流の機会の提供に努めています。

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

「新しい時代に対応した参加と交流のまちづくり」に向けた施策

35 市民参加の推進、広報広聴活動

パブリック・コメントなどを通じて市民の意見を取り入れる機会を確保するとともに、広報紙やホームページにより施策の進捗や成果に関する情報を発信しています。

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

36 市役所業務の情報システム化

市民サービスの向上と事務の効率化を図るため、個人情報保護に配慮しながら、電子自治体の構築を進めています。(電子申請・届出の促進、高度情報化推進等)

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

回答理由等

37 行政改革の推進

行政組織のスリム化と公共施設の運営のあり方の見直しを進め、過度の歳出を抑制しつつ、弾力的で機動的な行政運営を進めています。(職員定数の見直し、公共施設のあり方の検討等)

現状の満足度	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらとも言えない	4 やや不満がある	5 不満である
今後の重要度	1 重要である	2 やや重要である	3 どちらとも言えない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない

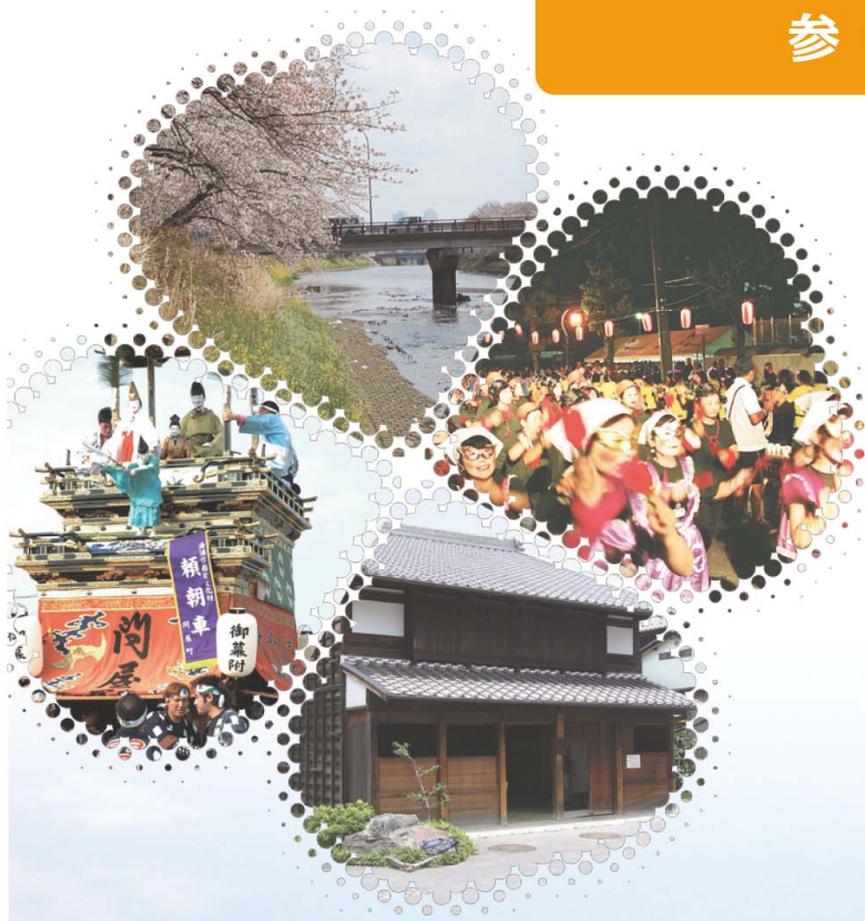
回答理由等

2. 参考資料

平成24年度 市民満足度調査

参考資料

この資料は、清須市の取組みを
写真を使って紹介したものです。
参考資料としてご覧いただき、市
民満足度調査にご回答くださいま
すようお願いいたします。



お問い合わせ先
清須市役所 企画部 企画政策課
電話 052-400-2911



清須市のまちづくり

清須市は、「水と歴史に織りなされた
安心・快適な環境都市」の実現のため
にまちづくりを進めています。



市民の暮らしを支える取組み

1 安全・安心で自然が息づくまちづくり

防災基盤の整備と消防救急体制の充実をはじめ、防犯・交通安全の取組み、さらに上水道・下水道の充実やごみ処理体制の整備、斎苑施設の整備などを通じて「安全・安心で自然が息づくまちづくり」を推進しています。

- 1 水害を防ぐ施設の整備
- 2 防災機能の強化
- 3 防犯・交通安全
- 4 消防・救急体制
- 5 上水道・下水道
- 6 ごみ処理・資源回収、し尿処理
- 7 斎苑施設の整備



2 健康で思いやりのあふれるまちづくり

市民の誰もが、生涯を通じて元気で、働き、学び、楽しみ、社会に貢献することができる地域社会が形成できるよう、「健康で思いやりのあふれるまちづくり」を推進しています。

- 1 健康づくり、各種健(検)診の実施
- 2 福祉センターの施設運営
- 3 子育てに関する支援
- 4 障がい者の支援
- 5 高齢者の支援
- 6 国民健康保険・介護保険などの事業、生活保護などの支援
- 7 青少年の健全育成
- 8 消費者相談や啓発活動
- 9 自治・コミュニティ活動の支援
- 10 ボランティア・NPO活動の支援
- 11 男女共同参画社会の推進



市の個性を伸ばす取組み



3 水と緑に恵まれうるおいのあるまちづくり

貴重な資源である河川や緑地を活かして、水と緑のネットワークの形成を図っています。また、農地の有効活用、地産地消・食育の推進を通じて、農を活かしたまちづくりを進めています。さらに、資源循環型のまちづくりを進め、環境への負荷抑制を図り、「水と緑に恵まれうるおいのあるまちづくり」を推進しています。

- 1 環境美化・保全活動、循環型社会形成の推進
- 2 公園・緑地の整備・維持管理
- 3 河川歩道の整備・維持管理
- 4 農業振興、土地改良・用水路整備、食育の推進



4 便利で快適に暮らせるまちづくり

市民と事業者にとって高い利便性と快適性をもった「便利で快適に暮らせるまちづくり」を推進しています。

- 1 駅周辺開発・土地区画整理の推進
- 2 街路樹・植樹帯の維持管理
- 3 市道の整備・維持管理
- 4 コミュニティバスの運行



5 歴史・伝統・文化・教育を大切にするまちづくり

若い人材の育成はもとより、地域の文化を守り育てる生涯学習の推進とスポーツの振興などの取組みの支援。また、美濃路と清洲城に代表される歴史資源を守り育て、活用するまちづくり。さらに地域や国の枠を超えた交流の進展による人材育成を通じて「歴史・伝統・文化・教育を大切にするまちづくり」を推進しています。

- 1 小学校・中学校の施設整備
- 2 生涯学習機会の提供
- 3 文化活動、伝統芸能・祭りの支援
- 4 文化財の保護推進
- 5 スポーツ・レクリエーション施設の運営・管理
- 6 他の市町村との交流、国際交流



6 創造的にいきいきと働くことのできるまちづくり

食品や電機器具などの製造業による市の経済の牽引や、名古屋大都市圏に位置するという恵まれた条件を活かした商業施設の立地、商業・工業の振興。また、美濃路や清洲城などの歴史資源を活かした観光の振興を通じて「創造的にいきいきと働くことのできるまちづくり」を推進しています。

- 1 中小企業の支援、商店街活性化
- 2 観光の振興



7 新しい時代に対応した参加と交流のまちづくり(市民参加と行政運営)

まちづくりを市民と共に進めるため、市民参加の推進を図ります。また、電子自治体の推進や行政運営の合理化による改革を推進しています。

- 1 市民参加の推進、広報広聴活動
- 2 市役所業務の情報システム化
- 3 行政改革の推進



各施策に関する予算(平成24年度予算から)

市民一人あたりの一般会計予算額の状況

(単位 円)

区 分	予 算 額	人口1人あたりの予算額(※1)	
			一般財源ベース(※2)
民生費 主に「健康で思いやりのあふれるまちづくり」に関する予算	8,165,304,000	124,278	74,825
■ お年寄りや障がいをもったかたのために	4,118,268,000	62,681	48,481
■ 児童のために	3,282,070,000	49,954	23,275
■ その他、生活保護世帯などのために	764,966,000	11,643	3,069
土木費 主に「安全・安心で自然が息づくまちづくり」「便利で快適に暮らせるまちづくり」に関する予算	2,084,593,000	31,728	21,486
■ 道路の維持管理や新設改良のために	475,684,000	7,240	4,657
■ 都市公園のために	178,642,000	2,719	2,282
■ その他、土地区画整理や都市下水路のために	1,430,267,000	21,769	14,547
教育費 主に「歴史・伝統・文化・教育を大切にするまちづくり」に関する予算	3,031,435,000	46,138	32,805
■ 学校(幼稚園を含む)のために	1,353,158,000	20,595	13,244
■ 生涯学習のために	824,778,000	12,553	10,926
■ その他、給食センターや教育委員会運営のために	853,499,000	12,990	8,635
総務費 主に「安全・安心で自然が息づくまちづくり」「新しい時代に対応した参加と交流のまちづくり」に関する予算	2,002,422,000	30,478	27,567
■ 自治コミュニティ振興のために	98,741,000	1,503	1,125
■ 選挙(選挙の啓発など)のために	2,602,000	40	29
■ その他、あしがるバスの運行や交通安全、統計調査などのために	1,901,079,000	28,935	26,413
衛生費 主に「健康でおもいやりのあふれるまちづくり」に関する予算	2,043,024,000	31,095	27,912
■ ごみ処理やし尿処理のために	1,469,476,000	22,366	20,460
■ 市民の健康のために	567,084,000	8,631	7,354
■ 上水道のために	6,464,000	98	98
公債費 借り入れた市債の返済のために	1,758,598,000	26,766	26,766
消防費 主に「安全・安心で自然が息づくまちづくり」に関する予算	773,725,000	11,776	11,375
■ 救急、常備消防のために	613,877,000	9,343	9,343
■ 防災対策のために	57,252,000	871	809
■ その他、市消防団などのために	102,596,000	1,562	1,223
商工費 主に「創造的にいきいきと働くことのできるまちづくり」に関する予算	310,452,000	4,725	2,704
■ 商工業振興のために	174,967,000	2,663	1,050
■ 観光のために	135,485,000	2,062	1,654
議会費 市議会運営のために	292,630,000	4,454	4,454
農林水産業費 農業振興のために	240,948,000	3,667	2,937
労働費 労働者への金融貸付のために	46,869,000	713	1
予備費	30,000,000	457	457
合 計	20,780,000,000	316,277	233,289

※1 人口1人あたりの予算額は、平成24年3月31日現在の総人口65,702人で割った額です。

※2 一般財源ベースは、予算額から国・県支出金など事業が特定される収入を除いたもので、主に市税が中心となっています。

予算に関する詳しい内容は、
清須市ホームページ内の「財政状況」のページに掲載しております。

ホームページアドレス：<http://www.city.kiyosu.aichi.jp/01syokai/zaisei/index.html>

発行／清須市
愛知県清須市須ヶ口1238番地

編集／清須市 企画部 企画政策課
TEL. 052-400-2911

第3回（平成24年度）清須市 市民満足度調査
報告書

平成24年12月

清須市 企画部 企画政策課

〒452-8569

愛知県清須市須ヶ口1238番地

電話 052-400-2911（代表）